

福井工業高等専門学校

教育研究論文集

第58巻

BULLETINS OF NATIONAL INSTITUTE OF TECHNOLOGY(KOSEN),
FUKUI COLLEGE NO.58

MARCH 2025

目 次

英語教育回想録— 使用テキスト（検定外教科書）を中心に—	森 貞	1
学級経営の3本柱— 担任クラスにおける実践—	森 貞	21
校内「歌える」翻訳コンテスト— 過去・現在・未来—	森 貞	41
アルコール摂取による重心動揺変化	青 木 宏 樹 出 村 慎 一 山 次 俊 介 長 澤 吉 則 石 原 一 成 佐 藤 敏 郎	61
英字新聞におけるハイフン付き複合形容詞の頻度 および品詞組み合わせパターン	木 下 若 奈	68
日本語における音象徴研究の現状	木 下 若 奈	75

*下線は投稿者

CONTENTS

Memoirs of My life as an English Teacher: With a Special Emphasis on Why and How I Used it as a Textbook	•• <u>Sadashi MORI</u>	1
Three Main Components of Classroom Management: What I Have Practiced as a Classroom Teacher <u>Sadashi MORI</u>	21
A “Singable” Translation Contest at School: Its Past, Present and Future <u>Sadashi MORI</u>	41
Changes in Center of Gravity Sway Caused by Alcohol Intake	••• Hiroki Aoki Shinichi Demura Shunsuke Yamaji Yoshinori Nagasawa Kazunari Ishihara Toshiro Sato.....	61
Investigating the Frequency and Part of Speech Combination Patterns of Compound Adjectives with Hyphens in English Newspapers <u>Wakana KINOSHITA</u>	68
Current State of Research on Sound Symbolism in Japanese <u>Wakana KINOSHITA</u>	75

*The name of an underline means a contributor.

英語教育回想録 — 使用テキスト（検定外教科書）を中心に—

森 貞*¹

Memoirs of My life as an English Teacher: With a Special Emphasis on Why and How I Used it as a Textbook

Sadashi MORI

This report is a memoir of the author's life as an English teacher at the National College of Technology, Fukui College from 1988, the year he was appointed, to the present (FY2024), focusing on the textbooks he used, especially textbooks not approved by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (hereinafter "unauthorized textbooks"). Here he has limited himself to unapproved textbooks because he can/could select them at his own discretion based on his own teaching policy. Section 2 describes his English teaching policy (teaching beliefs and methods). Section 3 lists the unauthorized textbooks used in order of year and the reasons for their adoption. Section 4 describes the author's first unique (English teaching) activities in FY2022 and FY2023, such as (1) preparing reports by using newspapers, (2) investigating the influence of teaching (textbooks used) on the success of technical English proficiency tests in early grades, (3) giving feedback to individuals after their conducting English presentations, and (4) letting students make presentations in English using AI such as *DeepL* and *On-doku kun*. Section 5 is the conclusion of the paper. Appendices include (i) a list of assessment targets other than regular examinations by year, (ii) a record of the 2023 University Transfer Tutorial, (iii) a list of foreign films and music used in English classes at Fukui Prefectural University by year so far, etc.

Keywords: memoir, teaching policy, unauthorized textbook, chronological list, appendices

1. はじめに

本稿は、赴任年度の1988年度から現時点(2024年度)までの期間、福井工業高等専門学校において、著者がどのような英語教育を行ってきたかを、使用テキスト（文部科学省検定教科書以外のテキスト（以降、検定外教科書）を中心に振り返る回想録である（検定外教科書に限定したのは、自身の教育方針に基づいて、自由裁量で選定できるものだからである）。

本稿の構成は以下のとおりである。2節では、英語教育の方針（教育信条と教育方法）について述べる。3節では、使用した検定外教科書を年度順に列挙するとともに、採用の理由について述べる。4節では、2022年度・2023年度に著者が初めて取り組んだ発展的な英語教育活動について述

べる。5節は、まとめである。

2. 英語教育の方針

本節では、著者の英語教育に関する方針（教育信条・教育方法）について述べる。

2・1 教育信条

著者が考える理想的な（英語）教師像は以下のとおりであり、それらは著者の（英語教員としての）教育信条でもある。

- 学生が自由に質問したり、意見を述べたりできるように、学生との間に健全な友好関係を構築することができる。
- 学生が言語習得に必要なクラス内活動に積極的に参加し

*一般科目教室 ¹mori@fukui-nct.ac.jp

たいという気持ちになるように、楽しく、かつ知的好奇心を刺激するような授業を行うことができる。

- 学生が自信を持って英語学習に取り組み、学習意欲を持続できるように、教授内容（定期試験内容を含む）を明確にしかも体系立てて提示することができる。
- 学生が学習意欲を持続できるように、学生中心の授業を展開することができる。
- 学生が自主的かつ意欲的に英語学習に取り組めるような「英語学習（勉強）の仕方」を教えることができる。

2・2 教育方法

本務校の福井工業高等専門学校では、低学年（1, 2年）に対しては、主に文部科学省検定教科書（学年共通）を用いて（現在は、検定外教科書を使用）、4技能（聞く・話す・読む・書く）を高める授業を行い、高学年（3, 4, 5年）に対しては、大学用テキストを用いて、一般英語及び専門英語（技術英語）－科学トピックを扱うテキストを用いる場合には、工学的内容をしっかりと理解した上で授業に臨むべく、専門学科の教員に教えを請うことも多い－を教えている。また、全学年に対して、リスニング力向上を目的に、リスニング用教材を用いるとともに、洋楽歌詞（演習シートは自主作成教材）の聞き取りおよび全員歌唱を授業に取り入れている。^{2) 3)}

授業では、着任当初は日本語も用いていたが、『高等学校学習指導要領』（平成30年度告示）で、「英語の授業は英語で行うことを基本とする」と明示されたこともあり、2009年度からは、できるだけ英語を用いることを心掛けるとともに、理解の一助としてパワーポイントを活用するようになった。¹⁾

また、授業外学習促進の観点から、2016年度からは、授業開始直後に、テキスト英文の内容に関する小テスト【英問日答5問（1問1点）】を実施している（但し、2020年度～2022年度は、一斉休校や新型コロナウイルス陽性や濃厚接触による欠席者（公欠扱い）が続出したために、欠席者に対する小テスト再試験の煩雑さを回避するため、中断を余儀なくされた—2023年度から4年生クラスで再開）。

成績評価に関しては、定期試験以外に、上記の小テストや単語・文法テスト、年度によっては、英作文や英語プレゼンテーションの評価点等を加味して、最終成績を算定し

ている。

授業外（課外）では、資格試験（実用英検・技術英検（旧工業英検）・TOEIC® Listening & Reading）対策や大学編入学希望者に対する個別指導（2023年度の指導に関しては、【付録1】を参照のこと。掲載に関しては、本人の了解を得ている）や短期海外語学留学参加学生に対する事前指導・事後指導を積極的に行っており、実績を上げている。

2014年度には、「第1回校内『歌える』翻訳コンテスト」（洋楽歌詞を歌えるように日本語歌詞に翻訳（超訳）するコンテスト）の運営委員長（運営委員：教員6名）として、コンテストの企画・実施に携わり、学生の英語に対する動機づけを促進する活動を行っている（2019年度（第6回）までは、毎年実施していたが、2020年度～2022年度は、新型コロナウイルス禍により、中断を余儀なくされた（2023年度（第7回）より再開）。^{2) 3)}

全学的な英語力向上に関わる仕事としては、1990年度に最初の英語科主任を務めて以降、ほぼ、4～5年おきに、英語科主任を任されているが、1998年度には、全学年（1～5年）に対して、語彙力増強のため、単語・熟語テスト（年4回実施）を導入した。2005年度には、第4学年・第5学年に習熟度別（興味別）クラスを導入し、きめ細かい指導ができる体制を作り上げた（但し、一部学生にはすこぶる不評であったため、わずか1年でこの体制は解消されることとなった）。2011年度には、『英語学習支援システムの構築による英語教育改革プロジェクト』（校長裁量経費プロジェクト）の統括責任者としてプロジェクトの立案・計画・実施を行った。さらに、2015年度には、『英語力向上への取り組み』事業（高専機構プロジェクト）に採択され、学内に英語教育推進施設（通称「English Café」）－英語科主催で、外国人非常勤講師や留学生をゲストスピーカーとして、学生に authentic English に接する機会を提供する場－を立ち上げた。

非常勤講師として勤務する兼業先の福井県立大学〔1994年度～現在〕では、当初、大学用テキストを用いた読解中心の授業や英検・TOEIC対策の授業を行っていたが、2005年度より、洋画・洋楽を用いた授業（90分授業における授業構成は以下のとおり：[1]本時に扱う洋画の英文 Plot（前回の授業終了時に配布）の内容を問う英問日答の小テスト実施（15分）、[2]小テストの正解提示と英文 Plot の解説（25

分)、[3]洋画台詞穴埋め問題の聞き取り演習(15分)、[4]正解提示と台詞を用いたペア・ワーク(10分)、[5]洋楽歌詞穴埋め問題の聞き取り演習(15分)、[6]正解提示と全員歌唱(10分))を行っている。²⁾³⁾

3. 使用テキスト(検定外教科書)年代記

本節では、福井工業高等専門学校における1988年度から2024年度までの英語の授業で使用した(している)大学用テキスト(検定外教科書)を列挙する。また、必要に応じて、採用理由や使用方法を付記する。

以下の2冊は、単語テストおよび文法テスト用に前者は1998年度から、そして、後者は2012年度から、毎年、使用しているものである。

・単語テスト用:

『データベース4500完成英単語・熟語』(桐原書店)

・文法テスト用:

『即戦ゼミ11 大学入試 ベストポイント英語頻出問題740最新三訂版』(桐原書店)

3・1 2004年度以前の使用テキスト

1988年度～2004年度は、使用教科書(使用教科書届)のデータが残っていないために、手元に残っている(使用したはずの)テキストの発行年および当時の記憶をたどりながら、年表を作成した(したがって、抜け落ちているものも多く、どの学年で使用したかも不明である)。

この期間に選定したテキストのうち、読解用のものは、そのほとんどに練習(演習)問題がついておらず、授業は、もっぱら、「訳読」(学生一人につき一文を読ませ、その日本語訳を言わせ、間違いがあれば、それを指摘し、文法的に重要な点は板書するというスタイル)であった。これは、著者が高校・大学時代(とくに教養課程)に受けた英語の授業に影響を受けたものであると言える。LL教室(2004年度まで稼働。2005年度以降は、校舎改築によりe-learning室となったため、通常よりも大きめの音・声(歌声を含む)を出す授業は普通教室から離れたところに設置されている大講義室を使用することとなった)では、リスニング用教材に加えて、洋楽を扱ったテキストや自主作成教材(洋楽歌詞の穴埋めシート)を用いた授業を行った。²⁾³⁾

◎1988年度

- ・ Different Cultures, Different Minds
(『異文化に生きて』)(成美堂)

◎1989年度

- ・ The Essence of College English Dictation
(『大学英語ディクテーションのエッセンス』)(朝日出版社)

◎1990年度

- ・ The Meaning of Internationalization
(『真の国際化とは』)(成美堂)

◎1991年度

◎1992年度

◎1993年度

- ・ Man and Science (『人間と科学』)(朝日出版社)
- ・ Global Challenges (『人と地球を考える』)(金星堂)
- ・ Science and Technology Today (南雲堂)

◎1994年度

- ・ Our Planet, Our Future
(『美しい地球のために』)(成美堂)

◎1995年度

- ・ Cousin William 1
(『カズン・ウィリアム 1 はじめてのロンドン』)(成美堂)

◎1996年度

- ・ Cousin William 1
(『カズン・ウィリアム 1 はじめてのロンドン』)(成美堂)

◎1997年度

- ・ Infinite in All Directions (『生命の起源』)(南雲堂)
- ・ Cousin William 1 (成美堂)
(『カズン・ウィリアム 1 はじめてのロンドン』)(成美堂)

- ・ Enjoy Pop Songs (成美堂)

◎1998年度

- ・ Read the Age of Transition (三修社)
- ・ First Time Abroad (『初めての海外旅行』)(成美堂)

◎1999年度

- ・ First Time Abroad (『初めての海外旅行』)(成美堂)
- ・ The Carpenters 22 Hits
(『カーペンターズで学ぶ英語』)(成美堂)

- ・ Hit Song Listening (成美堂)

◎2000年度

- ・ The Wonders of Science (『科学の世界』)(成美堂)

- ・ New Business for Changing Lifestyles
（『ライフスタイルとニュービジネス』）（成美堂）
- ・ First Time Abroad（『初めての海外旅行』）（成美堂）
- ・ Enjoy Pop Songs（成美堂）

◎2001 年度

- ・ Progress in Our World（『21 世紀の課題』）（成美堂）
- ・ Developing English Test taking Skills
（『検定英語のための総合演習』）（成美堂）
- ・ Hit Song Listening（成美堂）

◎2002 年度

- ・ Controversial Issues（『賛否両論』）（朝日出版社）
- ・ Reading Communication（三修社）
- ・ Your Access to the Future
（『国際社会へ英語でアクセス』）（南雲堂）

◎2003 年度

- ・ Curing the Future（『健康を科学する』）（成美堂）
- ・ Multiple Voices from around the World
（『世界の話あれこれ』）（朝日出版社）
- ・ Waves of the Future（『時代の波を越えて』）（三修社）

◎2004 年度

- ・ Science and Our Life Style
（『科学とライフスタイル』）（三修社）

3・2 2005 年度以降の使用テキスト

本節では、教務係に保管されている 2005 年度以降の「使用教科書届」のデータに基づいて、年度ごとに、使用テキストを列挙する。

2005 年度において特筆すべきことは、第 4 学年・第 5 学年において、習熟度別（興味別）クラス編成を導入したことである。前年度(2004 年度)、著者は、英語科主任であり、当時の教務委員会宛に下記の理由書を提出し、その実現に尽力した。

【習熟度別クラス編成の導入に係る理由書】

- (1)目的：大学編入試験対策、TOEIC スコアアップを視野に入れた英語指導のための教育方法改善を図る(4,5 年次)。
- (2)目的を達成するための具体案：4,5 年次の英語の授業(英語 IV、英語 V) は前年度の英語の成績により、習熟度別の講座編成(各学年 4 講座に振り分け、同時開講とする)

を行う。

- (3)提案理由：英語 IV、英語 V（4 年次、5 年次）では、1 クラス内での英語学力差が低学年以上に大きいために、効果的な教科指導を行う事が困難である。卒業後の進路に応じた英語指導を行うには、習熟度別の教科指導が効果的である。
- (4)クラス分けの方法：習熟度別の講座（各学年において、(1)advanced、(2)intermediate I、(3)intermediate II、(4)basic の 4 講座）を編成する際には、学生の希望と前年度（4 年次であれば 3 年次、5 年次であれば 4 年次）の英語の成績を用いる。

このクラス編成の背後には、実は、2004 年度に、福井工業高等専門学校「環境生産システム工学」教育プログラム（本科 4, 5 年のカリキュラム＋専攻科のカリキュラム）が、日本技術者教育認定機構(JABEE: Japan Accreditation Board for Engineering Education) から、融合複合分野の技術者教育プログラムの認定を得て、JABEE 認定校になったことが大いに関わっている。専攻科を修了するためには JABEE プログラムの修了要件を満たす必要があり、修了要件の一つに「TOEIC で 400 点相当以上の成績」というものがあり、この要件を満たすためには、早い段階から専攻科進学希望者を対象に TOEIC 対策を施す必要があるという結論から、習熟度別のクラス編成という構想が生まれることとなった。

しかし、このクラス編成は、特に、上級・中級クラスに入ることができなかった学生達からの猛烈な反発があり、わずか 1 年で解消せざるを得なくなり、2006 年度以降は、学科別クラスで TOEIC 対策を行うこととなった（使用テキストのリストに毎年度 TOEIC 対策のテキストが挙がっているのは、そういう事情に加えて、大学編入合格後や就職内定後に大学・企業から TOEIC スコアの提出が求められるようになったという社会情勢が大きく影響している）。

使用テキストを振り返ってみると、2008 年度～2014 年度の 3 年生は「読解に役立つ英文法」を扱ったテキストを使用しており、この時期は、文法力の養成が急務であるという意識が強かったことがうかがえる。

2015 年度以降は、科学トピックを扱ったテキストの使用が主流となっているが、これは、工学系の学生が興味・関

心を持ちそうな話題を扱うことで学生の学習意欲を高めようとする意図に基づくものである。その一方で、一般的なトピックを扱ったテキストも使用（併用）することで、英語に関して、広い視野を持てるような配慮も怠らないようにしている。

2017 年度・2018 年度は英語プレゼンテーション用のテキストを使用しているが、これは、2016 年 3 月に、筆者が、平成 27 年度国立高専機構英語教育高度化推進事業の一環で、TKT (Teaching Knowledge Test/英語教授知識認定テスト Module 1: 言語、言語学習および言語教育) を受験したこと（幸いにも、試験結果は Band 4: Very good standard in most of the criteria であった）が影響している。TKT とは、英語を母国語としない生徒に英語を教える能力を評価するテストであり、その受験勉強を通して、様々な教授法に触れ、「発信型」の能力の育成には、英語プレゼンテーションが非常に有効であることを（再）認識し、2016 年度から、授業に「英語プレゼンテーション活動」を授業に取り入れることとした。2016 年度は、テキストなしで実施したが、2017 年度からは、系統的な指導の必要性を感じ、英語プレゼン用のテキストを用いることとした。^{4) 5) 6)}

以下に、年度毎の使用教科書を列挙する（担当クラスの各学科の正式名称（2024 年度現在）は以下のとおりである）。

- ・機械工学科（以降 M 科）

Department of Mechanical Engineering

- ・電気電子工学科（以降 E 科）

Department of Electrical and Electronic Engineering

- ・電子情報工学科（以降 EI 科）

Department of Electronics and Information Engineering

- ・物質工学科（以降 C 科）

Department of Chemistry and Biology

- ・環境都市工学科（以降 B 科）

Department of Civil Engineering

2005 年度

- 3 年 M 科・EI 科

- ・Did You Know That…?

（『おもしろトピックで学ぶ総合英語』）（三修社）

- ・Travel English at your Fingertips

（『実用観光英語』）（成美堂）

- ・A Shorter Course in TOEIC® Test Listening

（『K(カタノダ)メソッドによる 5 分間 TOEIC テスト』）

（南雲堂）

- 4 年・5 年（習熟度別（興味別）クラス：中級Ⅱ（洋画・洋楽）コース担当）

- ・『即戦ゼミ 8 基礎英語頻出問題総演習』（桐原書店）

- ・『データベース 4500 完成英単語・熟語』（桐原書店）

- ・Steps to Success in TOEIC Listening 400

（『TOEIC 基礎問題集 400』）（松柏社）

- 5 年英語特講

前期：Eye-opening Facts

（『目からウロコのホントの話』）（朝日出版社）

後期：Primer for English Writing

（『大学生の英作文入門』）（南雲堂）

2006 年度

- 3 年 E 科・B 科

- ・Intermediate Faster Reading

（『速読の実践演習』）（成美堂）

- ・Travel English at Your Fingertips

（『実用観光英語』）（成美堂）

- 5 年 M 科・E 科・EI 科

- ・Your Future, Your Society

（『未来社会の扉を開く』）（成美堂）

- ・TOEIC Test Subjects and Strategies

（『戦略的スコアアップ TOEIC テスト』）（南雲堂）

2007 年度

- 3 年 E 科・B 科

- ・Speed Reading with the TOEIC Test Vocabulary

（『英文速読と TOEIC®テストボキャブラリー』）（成美堂）

- ・Travel English at Your Fingertips

（『実用観光英語』）（成美堂）

- ・Let's Get Started for the TOEIC Test

（『解法テクニックでわかる新 TOEIC Test 基本 Part 得点術』）（松柏社）

- 5 年 M 科・E 科・B 科

- ・Your Future, Your Society

（『未来社会の扉を開く』）（成美堂）

2008 年度

- 3 年 EI 科・C 科・B 科

- Mastering Basic English Grammar
(『基礎英文法とリーディング演習』) (成美堂)
- Travel English at Your Fingertips
(『実用観光英語』) (成美堂)
- A Shorter Course in TOEIC TEST Listening 450
(南雲堂)

2009 年度

- 3 年 EI 科・B 科
- Mastering Basic English Grammar
(『基礎英文法とリーディング演習』) (成美堂)
- Tune up for the TOEIC Test Listening
(『TOEIC®テストリスニングとキャリア体験』) (成美堂)
- 5 年英語特講
前期 : • Cross Streams
(『科学技術の多様な側面を考えるための英文読解』)
(三修社)
- A Shorter Course in TOEIC Test Listening 550
(南雲堂)
- 後期 : • Mid-Summer Blossoms:1979-1990
(『真夏のいとしのメロディ 1979-1990』) (松柏社)

2010 年度

- 3 年 EI 科・B 科
- English Upgrade
(『ベーシック・グラマーからリーディングへ』) (成美堂)
- A Shorter Course in TOEIC Test Listening 450 (南雲堂)
- 4 年 M 科
- Science Views (『最新科学を知る』) (成美堂)
- A Shorter Course in TOEIC Test Listening 550 (南雲堂)

2011 年度

- 3 年 M 科・C 科
- English Makeover
(『リーディングのための英文法演習』) (成美堂)
- A Shorter Course in TOEIC Test Listening 450 (南雲堂)
- 5 年 C 科
- Enjoyable Reading 100 Key Sentence Patterns
(『読んで身につく基本文型 100』) (成美堂)
- A Shorter Course in TOEIC Test Listening 550 (南雲堂)

2012 年度

- 3 年 E 科・B 科

- Mastering Basic English Grammar
(『基礎英文法とリーディング演習』) (成美堂)
- A Shorter Course in TOEIC Test Listening 450 (南雲堂)
- 5 年 M 科・C 科
- News for You 2012/2013
(『やさしいメディア英語 2012/2013 年版』) (成美堂)
- A Shorter Course in TOEIC Test Listening 550 (南雲堂)

2013 年度

- 3 年 M 科・E 科・B 科
- English Makeover
(『リーディングのための英文法演習』) (成美堂)
- A Shorter Course in TOEIC Test Listening 550 (南雲堂)

2014 年度

- 3 年 M 科・EI 科・C 科
- English Challenger
(『リーディングに役立つ基本英文法』) (成美堂)
- Vitamin G
(『書ける・話せる実践英文法』)
(センゲージ・ラーニング)
- A Shorter Course in TOEIC Test Listening 550 (南雲堂)
- 4 年 C 科
- Enjoyable Reading II
(『続・読んで身につく基本文型 100』) (成美堂)
- Let's Write in English Mode
(『英語モードで身につくライティング』) (研究社)
- A Shorter Course in TOEIC Test Listening 650 (南雲堂)

2015 年度

- 3 年 E 科・C 科・B 科
- Science Wisdom (『科学から学ぶ知恵』) (成美堂)
- A Shorter Course in TOEIC Test Listening 450 (南雲堂)
- 4 年 B 科
- Reading Compass (『英文読解の総合演習』) (三修社)
- A Shorter Course in TOEIC Test Listening 550 (南雲堂)

2016 年度

- 3 年 M 科
- Learn the Differences, Broaden Your World
(『続・世界の常識：違いを知ったら世界も変わる！』)
(朝日出版社)
- A Shorter Course in TOEIC Test Listening 450 (南雲堂)

○3年 E科・EI科

・ Read Well, Write Better

(『リーディングで鍛える英作文』) (成美堂)

・ A Shorter Course in TOEIC Test Listening 450 (南雲堂)

2017年度

○3年 EI科

・ It's a Wired World

(『インターネットが生み出す未来社会』) (成美堂)

・ One-minute Presentation in English

(『1分間・英語プレゼンテーション』) (松柏社)

・ A Shorter Course in TOEIC Test Listening 450 (南雲堂)

○4年 C科

・ Science Finder (『科学の不思議』) (成美堂)

・ A Shorter Course in TOEIC TEST Reading 450 (南雲堂)

・ A Shorter Course in TOEIC Test Listening 550 (南雲堂)

2018年度

○3年 M科

・ Science in Our Daily Life

(『科学の恩恵と私たちの暮らし』) (成美堂)

・ One-minute Presentation in English

(『1分間・英語プレゼンテーション』) (松柏社)

・ A Shorter Course in TOEIC Test Listening 450 (南雲堂)

○3年 EI科

・ Science Wisdom (『科学から学ぶ知恵』) (成美堂)

・ One-minute Presentation in English

(『1分間・英語プレゼンテーション』) (松柏社)

・ A Shorter Course in TOEIC Test Listening 450 (南雲堂)

2019年度

○3年 EI科

・ Science Explorer (『身近な科学の世界』) (成美堂)

・ A Shorter Course in TOEIC Test Listening 450 (南雲堂)

○4年 C科・B科

・ Science and Tech Sense (南雲堂)

・ A Shorter Course in TOEIC Test Listening 550 (南雲堂)

2020年度

○3年 M科・E科・C科

・ It's a Wired World

(『インターネットが生み出す未来社会』) (成美堂)

・ Two Sides to Every Discussion 2

(『英語で考え、英語で発信する 2』) (成美堂)

・ A Shorter Course in TOEIC Test Listening 450 (南雲堂)

○4年 M科・B科

・ Fundamental Science in English I

(『理工系学生のための基礎英語 I』) (成美堂)

・ A Shorter Course in TOEIC Test Listening 550 (南雲堂)

2021年度

○3年 M科・E科

・ Science Wisdom (『科学から学ぶ知恵』) (成美堂)

・ A Shorter Course in TOEIC Test Listening 450 (南雲堂)

○4年 EI科

・ Science Arena (『最新科学の探求』) (成美堂)

・ A Shorter Course in TOEIC Test Listening 550 (南雲堂)

○4年 B科 (前期)

・ Enjoyable Reading II

(『続・読んで身につく基本文型 100』) (成美堂)

・ A Shorter Course in TOEIC Test Listening 550 (南雲堂)

2022年度

○3年 E科・C科

・ Science Explorer (『身近な科学の世界』) (成美堂) ,

・ Answers to Everyday Questions 2

(『身近な不思議を英語で学ぶ <準中級>』) (南雲堂)

・ A Shorter Course in TOEIC Test Listening 550 (南雲堂)

○4年 EI科

・ Science Stream (『覗いてみよう、科学の世界』) (成美堂)

・ A Shorter Course in TOEIC Test Listening 650 (南雲堂)

○4年 B科 (前期)

・ Answers to Everyday Questions 2

(『身近な不思議を英語で学ぶ <準中級>』) (南雲堂)

・ A Shorter Course in TOEIC Test Listening 650 (南雲堂)

2023年度

○3年 M科・EI科・B科

・ Let's Read Aloud & Learn English for Science

(『音読で学ぶ基礎英語《サイエンス編》』) (成美堂)

・ Answers to Everyday Questions 3

(『身近な不思議を英語で学ぶ<中級>』) (南雲堂)

・ A Shorter Course in TOEIC Test Listening 550 (南雲堂)

○4年 M科・EI科

・ Science in Our Daily Life

『科学の恩恵と私たちの暮らし』(成美堂)

・ A Shorter Course in TOEIC Test Listening 650 (南雲堂)

2024 年度

○3 年 E 科・C 科

・ Let's Read Aloud & Learn English for Science

(『音読で学ぶ基礎英語《サイエンス編》』(成美堂))

・ Answers to Everyday Questions 1

(『身近な不思議を英語で学ぶ<初級>』(南雲堂))

・ A Shorter Course in TOEIC Test Listening 550 (南雲堂)

○4 年 M 科・E 科・C 科

・ Science Inspirations

(『未来を創る科学の英知』(成美堂))

・ A Shorter Course in TOEIC Test Listening 650 (南雲堂)

○4 年 B 科 (前期のみ)

・ 自主作成教材 (洋画 plot プリント、洋画台詞穴埋めプリント、洋楽歌詞穴埋めプリント)

*授業構成は、福井県立大学における授業構成に準じる。

・ A Shorter Course in TOEIC Test Listening 650 (南雲堂)

本節の最後に、著者にとって相性の良い(教育信条にマッチする)テキストとその理由を下記に示す。

◎ 読解用(総合英語)テキスト

《定期試験(100点満点)の80点分は練習(演習)問題から出題(2022年度実績:【付録2】を参照のこと)ー近年、応用問題が多いと合格点を取れない学生が増えていることを勘案した措置》

○科学に関連するトピックを扱っているもの:

・ Science Wisdom (「科学から学ぶ知恵」)(成美堂)

・ Science in Our Daily Life

(『科学の恩恵と私たちの暮らし』(成美堂))

・ Science Explorer (『身近な科学の世界』(成美堂))

・ Science Inspirations

(『未来を創る科学の英知』(成美堂))

理由: 英文のレベルはやや高度であり、量もやや多いが、扱っているトピックが学生の興味・関心を引くものであり、T & F で理解度を確認できる。定期試験問題に利用できる良質の練習(演習)問題が充実している。

○日常生活に関連するトピックを扱っているもの:

・ Answers to Everyday Questions 1 & 2 & 3

(『身近な不思議を英語で学ぶ<初級>・<準中級>・<中級>』(南雲堂))

理由: 扱っているトピックが学生の興味・関心を引くものであり、英文のレベル、英文の量も学生に適している。T & F 等で理解度を確認できる。定期試験問題に利用できる良質の練習(演習)問題が充実している。

◎ 英語プレゼンテーション関連テキスト

・ One-minute Presentation in English

(『1 分間・英語プレゼンテーション』(松柏社))

理由: 発表用英文作成(英借文)の参考となる英文サンプル、関連語彙・関連表現リストが充実している。

◎ TOEIC Listening 対策用テキスト

・ A Shorter Course in TOEIC Test Listening 450/550/650 (南雲堂)

理由: 英文スクリプトが掲載されているので、演習後、音読練習ができる。

4. 発展的な英語教育活動

本節では、2022 年度・2023 年度に初めて取り組んだ発展的な英語教育活動を紹介する。

4・1 新聞利用によるレポートの作成

2022 年度 4 年電子情報工学科(以降 4EI)では、教科書に Science Stream(成美堂)を使用した。10 月 17 日(月)の早朝、たまたま、『日刊 県民福井』の朝刊⁸⁾に、当日、授業で扱う Unit 12 Ensuring Marine Resources: Creating No-Take Zones の内容に関連する記事があるのを目にして、急遽、NIE(Newspaper in Education)活動を学生に行わせることを思い立ち、該当記事を印刷して、授業中に配布し、その読後レポートを提出させることにした。

以下に、Microsoft Teams(以降 Teams)の投稿内容を示す。

○[2022/10/17 12:51] 提出課題(Unit 12)について

下記の要領で原稿を提出してください。

字数: 400 字以上 600 字前後【400 字に足りない場合は不受理となるので、しっかり字数を確認してから提出すること】ー【Word で字数を確認します】

(本文の前に、タイトル、出席番号、氏名を記入すること)

*Unit 12 の英文の内容と本日配布した新聞記事(両面印刷)の内容を踏まえて、「どうすれば魚を食べ続けられるか？」に対する自分なりの答えを書くこと。内容を踏まえていない場合(新聞記事の内容には必ず言及すること)は、0点とする。

- ・提出方法：Teams チャット(4EI 英語IV担当教員宛)ブレイクテキスト又は Word ファイル添付
- ・提出期限：2022年10月24日(月)17:00(時間厳守一以降は受け付けない)

提出レポートはレポート集(表紙は【付録3】を参照のこと)にして、関係者に送付した。以下に、Teams の投稿内容を示す

○[2022/10/19 21:38] レポート集送付先①

提出してもらった課題(レポート)はレポート集にして、Teams の4EI チーム宛、Upload します。

○[2022/10/24 11:51] レポート集送付先②

レポート集に関して、日刊県民福井、近畿大学水産研究所、成美堂にも送付予定です(氏名に関しては、記載しません)。

以下にレポートのいくつかを掲載する(該当学生には掲載許可を得ている)。

○「AI で海を管理」

配布された新聞記事の中で、川島秀一さんが「人間が自然の海を管理できると思うこと自体が傲慢です。」という話をされています。しかし、僕は、これからの時代は海も人間が管理する時代になっていくと思います。もっと言うと、人間が作り出した AI によって管理されるのが普通になると思います。僕がこの前参加した高専プロコンでは、海苔の養殖を AI で管理するというシステムや牛の放牧の監視を極力 AI に頼って行うというようなシステムが提案されていました。この流れでいくと、魚の養殖を AI で管理するシステムが実用化されるのは遠い未来ではないように思います。もしくは、現在すでに開発中の企業もあるのではないかと思います。このような魚の養殖を AI で行うシステムと同時進行して作っていかねばならないのは海全体の資源のシミュレーションを行うシステムです。現在の海洋

資源はどのくらい存在していて、今のペースで人類が海を汚していくとどれくらいで限界が来るのかというのをシミュレートして、適切に「ノーテイク・ゾーン」を定めるシステムが必要だと僕は考えます。

○「バランス」

教科書本文によると、養殖は海の世界全体を保護する観点から見ると、養殖は理想的でなく、MPA の設定を基本とすべきであると述べられている。新聞記事では、天然の魚のみで需要を賄うことは難しく、必要な量を必要なときに安定して供給できることが養殖の価値であると述べられている。しかし、海産物の需要が高まっているため乱獲による漁獲量の減少が目立つようだ。品種改良や養殖技術の発達によって我々への海産物の供給は今後、需要を満たすかもしれない。しかし、それは環境に配慮せず海を人間のものとして一方的に管理した結果である。漁獲量と MPA の設定をバランスよく行う必要があるのだろう。しかし、漁師の希望に配慮した結果不十分に終わっている。そこで、発達した養殖技術と MPA の設定、通常の漁業のバランスを見極めて全体の漁業計画を立てることが我々への供給を満たし、海洋資源を守ることに繋がると考えた。そのためには、漁業関係者の理解だけでなく、我々消費者の漁業に対する理解や知識を身に付け需要をコントロールする必要があるように思う。社会全体が現在の海洋資源について理解することで、我々の需要に合った海洋資源を環境に負担をかけずに摂取し続ける第一歩となると思う。

4・2 低学年における授業(使用テキスト)が資格試験(合格)に及ぼす影響の調査

低学年(1・2年)では、数年前より、*Fundamental Science in English I*(成美堂)を共通教材(教科書)として採用している。この教科書は、高専生が理数系(理工系)の基礎的な知識や概念を英語で学び、表現できることを目的に作成されたものであり、技術英検で出題されるような専門用語も多数収録されている。この教科書が、技術英検(旧工業英検)にどのような影響を及ぼしているかを調べるために、2022年12月22日(木)の2年機械工学科(以降2M)の授業において、抜き打ちで、工業英検4級(現「技術英検3級」に該当：試験の難易度、試験内容、試験時間、試験問題数に変更なし)の問題サンプルを解かせた。

「合格」の目安となる 120 点以上の得点者は、37 人中 28 人で、割合で言うと、75.7%であった。2M では、技術英検 3 級（11 月 13 日（日）校内実施、1 年生全員受験、2 年生以上は希望者のみ受験）の受験者は 1 名（本試験、試験サンプルともに「合格」）のみであり、その他の学生は、技術英検対策の勉強はしていない。それにも関わらず、28 人（75.7%）が合格点を獲得しているということは、*Fundamental Science in English I*を用いた授業を通してしっかりと専門用語を習得したこと（2M では、前期末までに、教科書を完了している）が、そのまま技術英検 3 級対策になっていたとすることができる（その証拠に合格点に届かなかった 9 名中 8 名は、定期試験においても合格点(60 点)に達していない）。表 1 は、得点分布表である。

表 1：工業英検 4 級問題サンプルの得点分布

得点 (点)	人数 (人)	得点 (点)	人数 (人)
191~200	0	111~119	1
181~190	1	101~110	3
171~180	0	91~100	2
161~170	1	81~90	2
151~160	4	71~80	0
141~150	7	61~70	1
131~140	9	51~60	0
120~130	6	41~50	0

2023 年 1 月 12 日（木）の授業においては、抜き打ちで、工業英検 3 級（現「技術英検 2 級」）に該当：試験の難易度、試験内容、試験時間は変更なし、試験問題数は工業英検 3 級の方が 2 問少ない）の問題サンプルを解かせた（問題数が 2 問少ないことを勘案し、試験時間を 10 分短縮した）。

「合格」の目安となる 120 点以上の得点者は、32 人中（5 人は病欠）0 人であった。この結果は技術英検 2 級に合格するためには、当該の教科書に収録されている専門用語の習得だけでは不十分であり、授業以外に、問題集を用いる等、相応の対策（勉強）が必要であることを意味している。

表 2 は、得点分布表である。

表 2：工業英検 3 級問題サンプルの得点分布

得点 (点)	人数 (人)	得点 (点)	人数 (人)
120~	0	70~79	5
110~119	1	60~69	7
100~109	0	50~59	2
90~99	4	40~49	5
80~89	4	~39	4

4・3 英語プレゼンテーション実施後の個人向けフィードバック

著者は 2016 年度より、本格的に英語プレゼンテーションを授業に取り入れている。発表は、すべて録画し、録画した動画を確認しながら、評価を行っているが、各学生に対するフィードバック（表現・発音の間違いの指摘）は十分なものとは言えなかった。⁴⁾⁵⁾⁶⁾

そこで、個人向けフィードバックを充実させるために、2022 年度 2M の授業における英語プレゼンテーション【2022 年 12 月 08 日（木）：プレゼンテーション準備、12 月 14 日（水）：プレゼンテーション演習①、12 月 15 日（木）：プレゼンテーション演習②】の実施後には、プレゼンテーションで用いた英文原稿（Word ファイル）を Teams チャット経由で提出させ、添削後、Teams チャット経由で個人に返却した。また、録画動画は、電子ファイル化し、発音の誤りを指摘した Word ファイルを添えて、Teams チャット経由で個人宛に送付した。

以下に Teams の投稿内容を示す。

○[2022/12/08 9:48]英語プレゼンテーション（友達紹介）について（パワーポイント資料は来週火曜日の 22 時（午後 10 時）までに私宛送ってくださいーなお、万が一に備えて、発表当日は資料が格納された USB を持参してください。）

来週の水曜日・木曜日で英語プレゼンテーションを実施します。上記の期日までにパワーポイント資料を送付してください。発表時は、英文原稿を横に置いてもいいですが、できるだけ、聴衆の方を向いてプレゼンテーションができるように、ある程度、英文を頭に入れて発表するようにしてください。なお、評価の対象（満点 10 点）となりますので、厳正に評価するために、みなさんのプレゼンテーションを録画します。

○[2022/12/08 10:19] 【重要】英語プレゼンテーションで使用した英語原稿（Word で作成）は提出期限内に、Teams チャット経由で私宛提出して下さい（提出期限 12 月 15 日（木）午後 5 時）。

○[2023/01/03 13:54] 明けましておめでとう。個人チャット宛に「お年玉」を送ります。

赤字は修正すべき箇所。青字はおすすめの表現。紫色に下線は、発音が誤っていた箇所（○は正しい発音）。

添削例を以下に列挙する。（関係学生には掲載許可を得ている）。

◎Good morning everyone. I would **you** like to introduce ○○○○(student's name) **to you**. He is a **secound grade year student majoring** in mechanical engineering. When I first **saw** him, I thought he was a **quiet** person. But he

[×サウ○ソウ] [×クウェット○クワイエット]

is really easy to talk to. He belongs to the basketball club. He is good at three points and is active as a shooter in club activities. His favorite artist is Kenshi Yonezu. He is such an **enthusiastic fan of him** that he goes to Kenshi Yonezu's concert every year. He is **preparing to go for**

[×プレパリング○プリペアリング]

going live again next year. He got a **perm** because he

[×パーマ○パーム]

admires Kenshi Yonezu. But he ended up **quitting**

[×アドミアーズ○アドマイアーズ]

stopping the hair style. Thank you **for listening**.

◎I'd **talk** like to introduce (student's name). .He is a second year student and majors in **mechanical** engineer-

[×マシニカル○メカニカル]

ing. He comes from Sakai city. Sakai city is far from here so it will take him a while to get here. That's why he is a dormitory student. The first time we worked together was during **for the** second semester of the 1st year in a technical course. At the time, my first **impression** of him

[×インポーシヨ○インプレッション]

was that he was hardworking. He is a **motivated person**

[×モーティバイテッド○モウティヴェイティッド]

but he is not smart. He is in the robot club, so he **is has** experienced to **using use** a PC. He taught me the **way** of

[×ワイ○ウェイ]

using a PC. He likes playing games. **That day, These days**, he often plays a new game of Pokémon in school.

And he is good at playing Splatoon3. As I said **before**, he is not smart. However, he is **motivated**. He is not good at

[×モーティバイテッド○モウティヴェイティッド]

chemistry. I hope I can help him to **be promoted to the third year**. Thank you for listening.

4・4 AI を活用した英語プレゼンテーション活動

筆者はこれまで英語の授業において英語プレゼンテーション活動を取り入れており、3 年生のクラスを担当する場合には、「研修旅行」（毎年 11 月上旬に実施）に関する英語プレゼンテーションを行わせている。^{4) 5) 6)}

2023 年度も 3 年生のクラス（機械工学科 3 年 [以降 3M]・電子情報工学科 3 年 [以降 3EI]・環境都市工学科 3 年 [以降 3B]）を担当したために、「研修旅行」に関する英語プレゼンテーションを計画したが、これまでと大きく異なるのは、AI を利用した英文作成と発音確認（音読練習）を推奨したことである。教育における AI 利用（その可否も含めて）が盛んに議論される昨今、（完全な規制が不可能な状況の中で）AI と「うまくつきあっていく」方法を教えることが肝要であるという観点から、AI を利用した英語プレゼンテーション活動を実施しようと考えたわけである。⁷⁾

利用を奨励した AI サイトは DeepL 翻訳 [翻訳ツール]・DeepL Write [文章推敲ツール]・音読さん [文章読み上げツール]である。

利用方法は、以下の 2 通りとして、自身の英語力に応じて選択するように指示した。

○英文プレゼン用原稿作成要領

その 1（初級者用）

日本語文章作成

↓

deepL 翻訳にて英文文章作成

↓

DeepL Write にて英文文章推敲

↓

「音読さん」を用いて発音の確認（録音推奨）

* 「音読さん」は登録しない場合は使用制限アリ。

↓

音読練習

↓

（暗唱）

その2（中級者・上級者用）

英語文章作成

↓

DeepL Writeにて英文文章推敲

↓

「音読さん」を用いて発音の確認（録音推奨）

↓

音読練習

↓

（暗唱）

AIの利用を許可したこともあり、ほとんどの学生が一定水準以上の英文を作成していたが、その中でも、発音が明瞭で内容もわかりやすかったという声が多かった3つのプレゼンテーションを以下に紹介する（該当学生から掲載許可は得ている）。特に、1つ目のプレゼンテーションの内容はユーモアに富んでおり、聴衆の笑いを誘っていたのが印象的であった。

なお、森（2024）には、発表時の音声ファイルが収録されており、実際の発音を聞くことができる（また、同論文の5節では、AIを利用した英語プレゼンテーション活動に関するアンケートの結果を示している）。音声ファイルを再生するには、PDF編集ツール「Wondershare PDF element」をインストール済みのパソコンに、森（2024）をダウンロードし、格納する必要がある。格納後は、アイコンを右クリックして、ファイルを開くことで、再生可能となる。⁷⁾

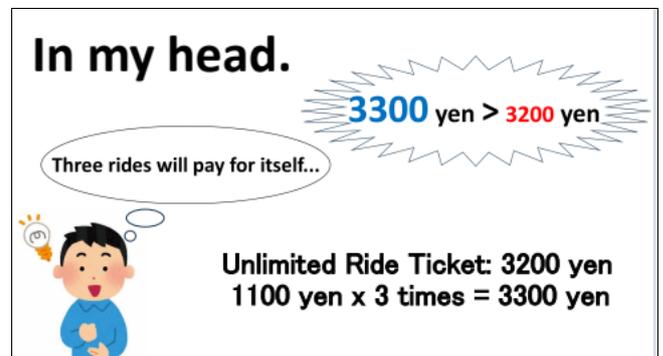
○ 3M 男子学生（自主研修旅行）



Hello everyone! I'm going to give a speech about my memories of the study tour. Please give me your best regards.

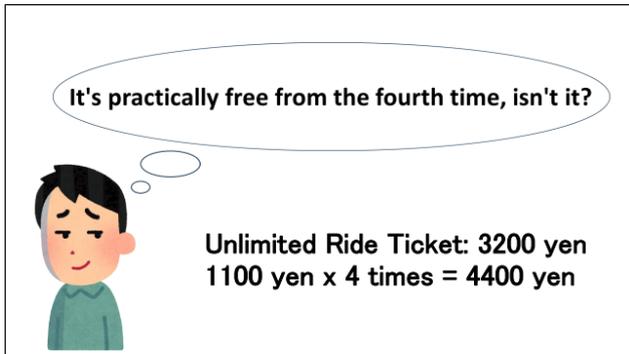


My most memorable memory from the study tour was riding the roller coaster at "Hakkeijima Sea Paradise" four times in a row with my friends on the third day. That roller coaster is called "Surf Coaster Leviathan" and is one of the best attractions at Sea Paradise. I think it is fitting that it is named after a sea monster, which is also fitting for a top class attraction. The roller coaster costs 1,100 yen per ride.



So, we bought an all-you-can-ride ticket for the attraction in order to enjoy the attraction at a reasonable price. The price of the ticket was 3,200 yen, so we

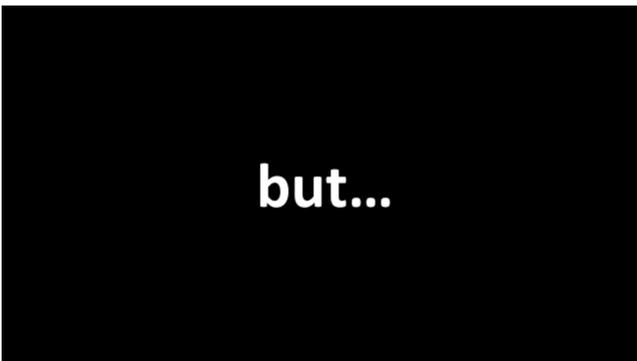
realized that we could get our money's worth if we rode the roller coaster three times.



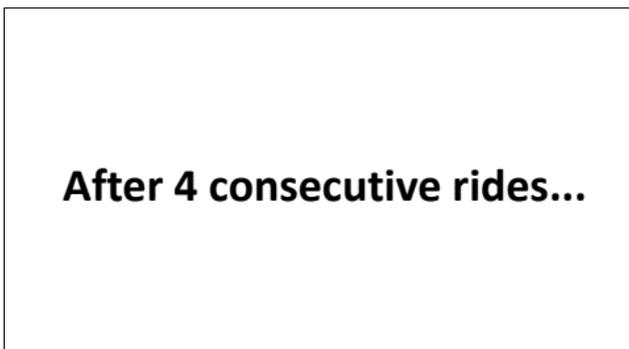
And I found that from the fourth time on, the price would be much more reasonable.



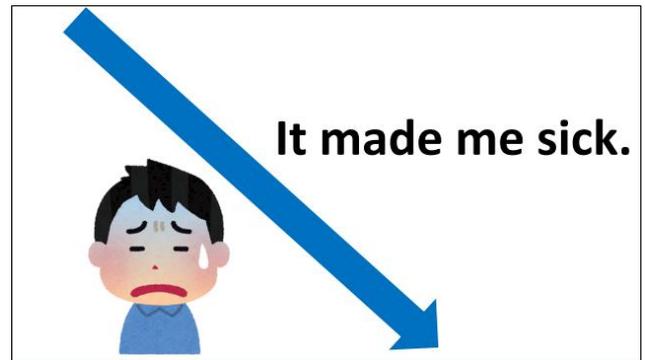
So, I wanted to ride the roller coaster at least three times, and preferably more.



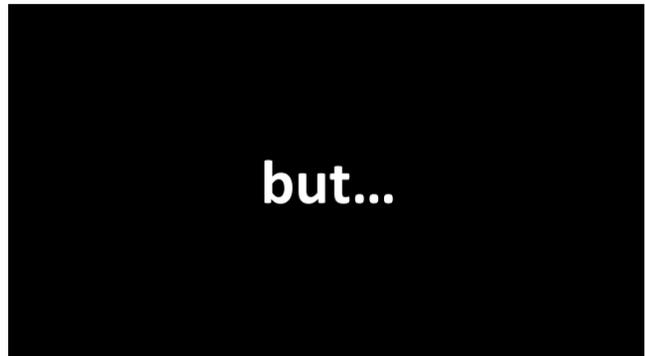
But...



After riding the roller coaster four times in a row,



I got motion sickness and felt quite sick.



But...



... it was a very good memory.



Everyone, please ride roller coasters in moderation!
That's all. Thank you.

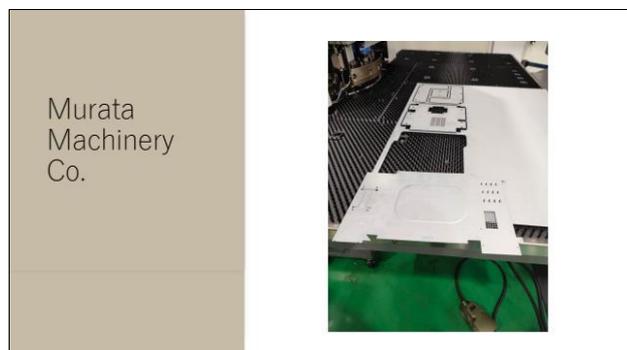
○ 3EI 女子学生 (団体工場見学・観光、自主見学旅行)



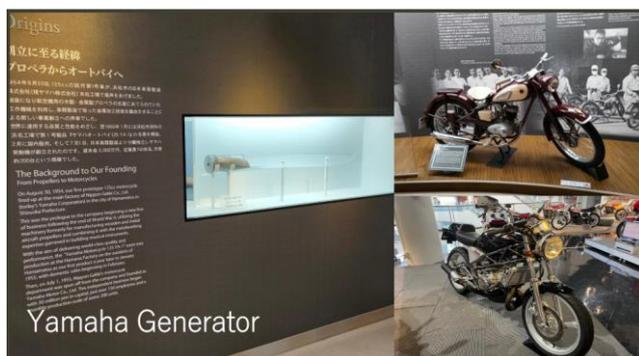
I went on a five-day school trip.



Most impressive were the company visits to Murata Machinery and Yamaha Motor.



The precision of the large machines was amazing, and it was interesting to see machines with different abilities at once.

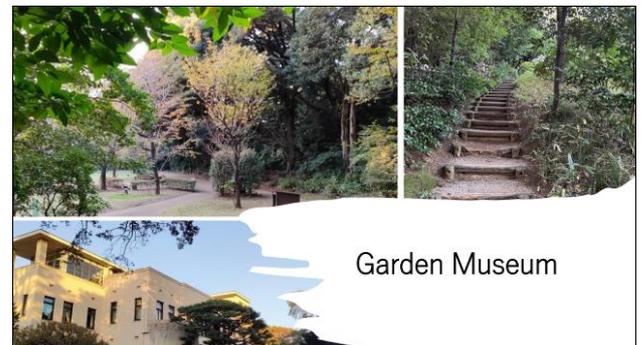


There were many vehicles here, and the early

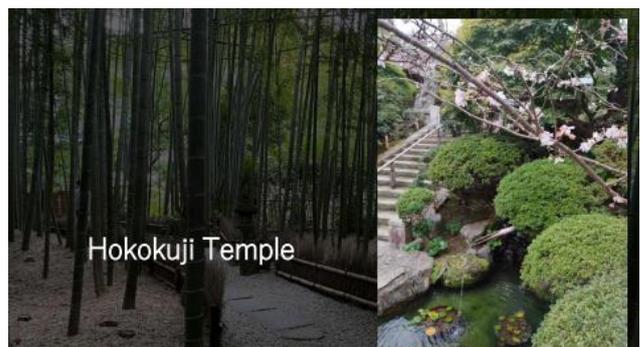
motorcycles were especially cute. I was surprised by the history of the company.



On the third day, after visiting the company, we went to the Maxell Aquapark Shinagawa. It had been a long time since I had visited an aquarium, and the jellyfish were fantastic.



Then we went to see the Garden Museum. The area surrounded by nature felt like it was not in a city and was very relaxing.

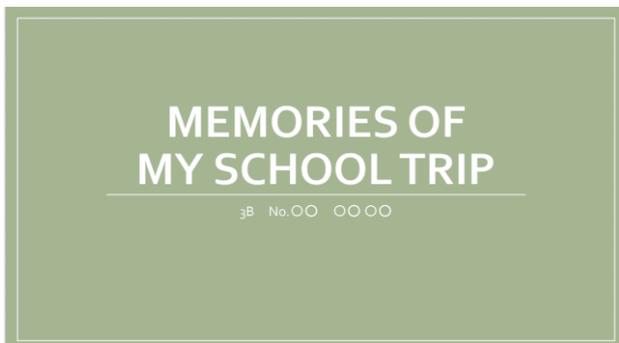


On the fourth day, our group went to Kamakura and visited a shrine and a temple. Hokokuji Temple is famous for its 'bamboo garden'. The paths surrounded by many bamboos were very beautiful.



Even more impressive is the picture in the center. After passing through a narrow alley, the sea is immediately in view. It was a very special feeling. I enjoyed the trip very much. Thank you for listening.

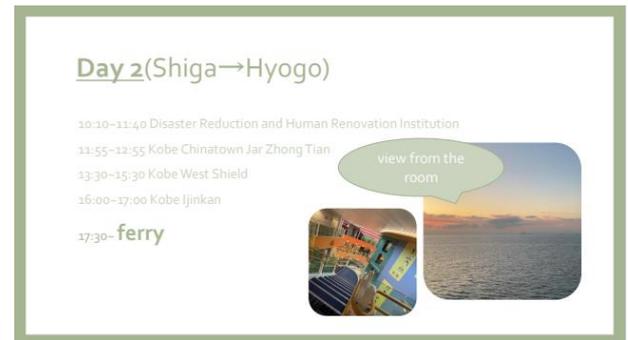
○ 3B 女子学生 (団体工場見学・観光、自主見学旅行)



I will now tell you about my school trip.



On the first day, we went to La Collina and ate freshly baked Baumkuchen.



On the second day, I took the ferry for the first time. The view from the ferry was beautiful.



On the third day, we went to Huis Ten Bosch for the first time. The European style streets and flowers were beautiful.



On the fourth day, I had delicious Hakata Ramen. After that, we went to an outlet store and enjoyed shopping and the beautiful night view from the Ferris wheel.



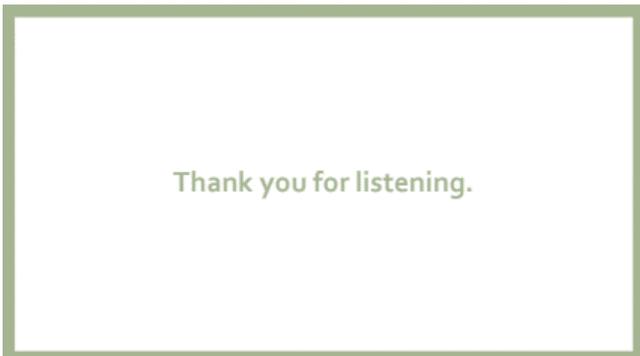
On the fifth day, we went to the Team Lab in Fukuoka. I was impressed by the beautiful pictures. After that, we stayed at a ryokan in Beppu where the food was delicious.



On the sixth day, we went to Universal Studios Japan. I was cured by many cute characters.



I would like to go on another trip with my friends.



Thank you for listening.

AI を利用することで、一定水準以上の英語を作成することができることを実感した学生が多かったようであるが、発音に関しては、学生の多くが十分に AI を活用できていなかった。今後は、プレゼンテーション活動における発音の重要性についても十分に認識させた上で、発音向上のための AI の活用法を提案していきたいと考えている。⁷⁾

5. まとめ

本稿では、福井工業高等専門学校に赴任した年度（1988年度）から現時点（2024年度）までの期間、どのような英語教育を実践してきたかを、使用教科書（検定外教科書）を糸口にして、振り返った。選定・採用にあたっては、教育信条のみに基づいて選定できるのが理想であるが、実際には、その時々的情勢が影響していたことは否定できない（そういう意味では、福井県立大学での2005年度以降の市販のテキストを使用せず自主作成教材のみで行っている授業（「洋画・洋楽で学ぶ英語」）は私の理想に近いものとなっている－2024年度4B（前期のみ）では、同様の授業を実施した）。

テキストの選定にあたっては、担当することになるクラス（学生）の英語力を想定して採用を決めるのであるが、こちらの想定が外れて、彼らにとって難しすぎるテキストを使用する「はめ」になった年度などは、授業を進めるのも一苦勞で、年度末の授業アンケートでは、散々な評価をされることが度々あった。

他方、近年は、クラス内の学力差が以前に比べて大きくなってきているため、できるだけ（中位層にとって）易しいものを選ぶようにしているが、逆に、上位層の学生からは、「今、使っているテキストが簡単すぎて、英語力がついているとは思えない」（2023年度前期授業アンケート自由記述より）と書かれる始末である。

テキストの選定には細心の注意を払っているものの、クラスの学生全員を満足させられるだけのテキストを選定できたことはこれまで一度もないというのが本当のところである。

これを補うために、私は、学生に、「英語の（授業）時間

だけで英語の力がつくわけがない。授業外での勉強が英語（外国語）を習得する上で非常に大切である。授業では、『(英語の) 勉強の仕方』を学び、それを授業外で実践してほしい。」と説いているが、どれだけの学生がこの言葉に耳を傾けてくれているかは分からない。⁷⁾

話は変わるが、2022年11月のある日のこと、授業が終わり、教員室に戻るために、廊下を歩いたところ、4年電気電子工学科の学生から声をかけられた。話の主旨は以下のとおりである。

「3年生の時に先生の英語の授業で洋楽の歌詞の聞き取りをするようになって、自分でも洋楽をよく聞くようになりました。歌詞の意味が分からないところは辞書で調べたり、声に出して一緒に歌ったりしていました。そのおかげで、この前のTOEIC公開試験で700点を超える点数を取ることができました。本当にありがとうございました。」

著者の趣味（洋楽を用いた授業）が、少なくともこの学生の英語力向上に役立っていることを知り、嬉しい気持ちになった。

福井工業高等専門学校での勤務もあと数年であるが、日々、授業改善に努め、学生の英語力向上に少しでも貢献できればと考えている。

謝辞

教務課教務係の前川直紀係長には、お忙しい中、教務係に保管されている2005年度以降の「使用教科書届」のデータから、著者分を一覧表にしてご提供いただきました。ご協力に心より感謝申し上げます。

主要参考文献

- 1) 森 貞 (2012) 「パワーポイントを用いた英語による英語授業に対する学生の反応」『福井工業高等専門学校研究紀要《人文・社会科学編》』46, 31-42.
- 2) 森 貞 (2014) 「洋楽を活用した授業が英語学習者に及ぼす効果について」『福井工業高等専門学校研究紀要(人文社会科学編)』48, 9-15.

- 3) 森 貞 (2016) 「洋画・洋楽を用いた英語教育」『福井工業高等専門学校研究紀要(合併号)』49, 253-266.
- 4) 森 貞 (2017) 「英語プレゼンテーションによる英語の4技能に対する改善効果について」『福井工業高等専門学校研究紀要《人文・社会科学編》』51, 19-46.
- 5) 森 貞 (2018) 「英語プレゼンテーション活動を通じた『正確性』の育成」『福井工業高等専門学校研究紀要《人文・社会科学編》』52, 53-71.
- 6) 森 貞 (2019) 「英語プレゼンテーション活動の意義」『福井工業高等専門学校研究紀要《人文・社会科学編》』53, 21-42.
- 7) 森 貞 (2024) 「AIを活用した英語プレゼンテーション活動(音声ファイル付き) -DeepLと「音読さん」を用いた実践例の紹介-」1-18. (未公開論文)
https://researchmap.jp/SIROM/published_papers/45510936
- 8) 新聞記事「魚を食べ続けられるか?」『日刊 県民福井』(第9面) 2022年10月17日掲載

(受付日 2024年10月31日)

(受理日 2025年1月23日)

【付録 1】

2023 年度大学編入学個別指導の記録

1. 該当学生とのやりとりの抜粋

(Teams チャット履歴を含む)

・2023/03/17 10:00 (於：教員室)

「東京大学を受験したい〔筆記試験日 07/02〕ので、過去問の添削をお願いしたい」と5年生の男子学生〈2年生 3月の時点で TOEIC スコア 660 点〉が教員室に来室。東大(英語)過去問(2010・2012)の解答をレポート用紙に手書きしたものを持参。最初は多忙を理由に断ろうかと考えていたが、DeepL 翻訳を利用することで負担軽減ができるのではないかと思いつき、引き受けることにした。

・2023/03/20 10:00 (於：教員室)

教員の負担軽減を考えて、過去問を解いた後は、DeepL に英文和訳の(自身の)解答、和文英訳の(自身の)解答を入力し、自主学習に努めるよう話をした。添削に関しては、Teams のチャットを使用して、過去問の解答を送付してもらい、添削後に PDF で返送することを取り決めた。持参してもらった過去問に関しては、すべてコピー(のちに SCAN)をとることにした(電子データに変換〈jpeg ⇒ PDF ⇒ Word〉)することで DeepL への入力を容易〔コピー&ペースト〕にするためであり、DeepL での自学用に本人にも過去問の電子データを適宜送付することにした)。

[2023/03/21 6:52] 森 貞_福井

昨日はお疲れ様。いろいろと話をしましたが、よくよく考えて、以下のようにすることにします。

○翻訳サイト・ソフトを用いた和訳・英訳を送ってくる必要はありません。解答のみ送ってください。

○送られてきた解答に関して、添削・コメントをします(こちらから、全文の和訳(あるいは英訳)は送りません)。

・2023/07/25 (於：教員室)

昼休みに「合格」と報告しに来てくれた(7/24 にネット上で合格発表あり)。今年度の英語の問題は、英文和訳がなくなり、英語長文総合問題が追加され、字数制限の問題もあったために、解答に時間がかかったとのことであった。

2. 添削の実例

○【和文英訳】

赤の表現：使うべきではない表現

オレンジの表現：間違いではないが避けた方がよい表現であり、青の表現の方がより適切である。

[A] Subjective **probabilities** **probability** **have** **plays** a crucial roles in our lives. **The** decisions, **outcomes** **conclusions** and **descriptions** **explanations** which we **judge** **make**, reach, and offer are generally based on our **determinations** **judgment** toward the probabilities of **happening** uncertain accidents **occurring**.

・probability (確率：不可算扱い、可能性：可算扱い)

・「A が～する可能性」the {possibilities/likelihood} of A ~ing

[B] **In** **From** the viewpoint of a subjectivist, **a** probability is **an extent** **the degree of belief** toward propositions. It purely represents internal **conditions** **states** of **heart** **mind**. In other **ward** **words**, there is **the no** **right** **correct** or **objective** probability **which is right** or **objective is nowhere** **anywhere** in **the real world** **reality**.

・「A はどこにもない」there is no A anywhere.

[C] **The** analysis **by** of human **regarding** **decision** **judgment** shows that a lot of biases, such as *a priori* probability, **are occurred** **arise** **by** **from** the tendency to ignore **a kind** **certain** **types** of information.

[D] Heuristics **is** **are** usually **much** **very** effective, but **it** **they** leads to **unpredictable** errors. **A** **better** understanding of heuristics, and biases **they** (=heuristics) **create** **come from** **them** **better** may improve the **determination** **judgment** and **mind** decision-making in uncertain situations.

・much は形容詞・副詞の比較級を強調(原級は very で強調)

*以下は**DeepL Write**による添削例(2023/09/07に実施)。
このサイトを使えば、さらに負担軽減につながった可能性があり、今後の大学編入学試験対策の指導(主に過去問の和文英訳・自由英作文の添削)においては、有効に利用していきたいと考えている。また、**Chat GPT**の利用も積極的に行っていきたい。

[A] Subjective probability plays a crucial role in our lives. The decisions, conclusions and explanations we make, reach, and offer are generally based on our judgments about the probabilities of uncertain accidents occurring.

[B] From the point of view of a subjectivist, probability is the degree of belief in propositions. It represents purely internal states of mind. In other words, there is no correct or objective probability anywhere in reality.

[C] Analysis of human judgment shows that many biases, such as a priori probability, arise from the tendency to ignore certain types of information.

[D] Heuristics are usually very effective, but they lead to predictable errors. A better understanding of heuristics and the biases they create can improve judgment and decision-making in uncertain situations.

【付録 2】

2022 年度後期期末考査(英語Ⅲ)の傾向と対策

試験会場：大講義室

試験時間：50 分

試験範囲：・ Science Explorer (SE)：

Unit 16～Unit 20

・ Answers to Everyday Questions 2 (AEQ2)：

Unit 13～Unit 15

○[1][9]以外は、すべてテキストの練習問題から出題([2]-[8]で 80 点を配点)

[1] カッコ内に入る適語を選び、記号で答えなさい。

(SE：Unit 18, Unit 19, Unit 20 の本文から抜粋)

[2] カッコ内の最も適切な語句を選び、記号で答えなさい。

(AEQ2 p.88)

[3] カッコ内の最も適切な語句を選び、記号で答えなさい。

(SE p.95)

[4] 空所に入れる最も適切な単語を下の語群から選び、(否定の) 命令文にしなさい。(AEQ2 p.94)

[5] 次の英文の()内の単語のうち正しい方を選び、記号で答えなさい。(SE p.101)

[6] 次の英文の()内の語(句)のうち正しい方を選び、記号で答えなさい。(SE p.119)

[7] 括弧に入れる単語を語群から選び、記号で答えなさい。(AEQ2 p.83)

[8] カッコ内の単語を並び替えて、意味の通る文を作った時、○番目と○番目に来る単語を記号で答えよ(完答のみ正解とする)。(SE + AEQ2)

[9] 最も適切な応答を(A),(B),(C)から一つ選べ。

(リスニング：TOEIC Part 2 初出)

【付録 3】

2022 年度 4EI の ASHIATO の表紙

2022/10/24

2022 年度 4EI (電子情報工学科) の ASHIATO

－英語Ⅳ 『Science Stream』(成美堂, 2022) Unit 12 関連レポート－

「どうすれば魚を食べ続けられるか？」

編集 福井工業高等専門学校 4EI 英語Ⅳ教科担当 森 貞

提出課題 (Unit 12) 字数：400 字以上 600 字前後【400 字に足りない場合は不受理となるので、しっかり字数を確認してから提出すること】【word で字数を確認します】(本文前に、タイトル、出席番号、氏名を記入すること) Unit 12 の英文の内容と本日(10/17)配布した新聞記事(両面印刷)の内容を踏まえて、「どうすれば魚を食べ続けられるか？」に対する自分なりの答えを書くこと。内容を踏まえていない場合(新聞記事の内容には必ず言及すること)は、0 点とする。

・提出方法：Teams チャット(4EI 英語Ⅳ担当教員宛)にプレインテキスト又は word ファイル添付

・提出期限：2022 年 10 月 24 日(月) 17:00(時間厳守－以降は受け付けない)

Unit 12 Ensuring Marine Resources [Summary]

As the world population is expanding, the food shortage crisis, among other things, has become more serious than ever. In addition to grain or corn, protein-rich foods are also essential for our survival. In this respect, we must pay attention not only to meat or eggs on land but also to various marine products. However, as a result of overfishing, the harvests of many fish species, such as tuna, herring, and cod, to name only a few, are on the decline.

Mariculture is one of the key solutions to the fishery crisis, but it is not sufficient from the viewpoint of sustaining healthy marine environments. Creating Marine Protected Areas, especially no-take zones, is the most effective way to sustain fisheries without depleting resources. Such thorough protection is sure to restore biodiversity in the area and, by extension, improve the ecosystems in adjacent unprotected areas, as well.

世界の人口が増大する今、とりわけ、食料の不足が、以前にも増して深刻になってきています。人が生存するためには、穀類やトウモロコシに加えて、タンパク質に富んだ食物も不可欠です。この点から、私たちは、陸上の肉や卵だけでなく、種々の海産物にも注意を向けねばなりません。しかしながら、乱獲の結果、多くの魚類が—ほんの二、三だけ名前を挙げると、マグロ、ニシン、タラといった魚ですが—減少しています。

海洋牧場は、この漁業の危機に対処するための重要な解決策の一つですが、健全な海の環境を維持するという観点からは、不十分です。資源を枯渇させずに漁業を維持するためには、海洋保護区(MPA)ととりわけノーテイク・ゾーンを創出することが最も効果的です。そうした完全な保護を与えることで、その海域の生物多様性が間違いなく確保され、ひいては、隣接する保護対象外の海域のエコシステムも改善されるのです。

(Science Stream TM (成美堂)より転載)

関連参考資料：新聞記事「魚を食べ続けられるか?」『日刊 県民福井』(第9面)2022/10/17

- ・「持続可能な漁獲 探れ」(東京海洋大准教授 勝川俊雄)(聞き手・飯田樹与)
- ・「安定供給 養殖の意義」(近畿大水産研究所長 升間主計)(聞き手・越智俊至)
- ・「『海を管理』傲慢な考え」(民俗学者 川島秀一)(聞き手・中山敬三)

学級経営の3本柱 —学級担任として実践してきたこと—

森 貞*1

Three Main Components of Classroom Management: What I Have Practiced as a Classroom Teacher

Sadashi MORI

It is well known that effective classroom management is essential for successful teaching and learning. From my experience as a classroom teacher, I conclude that establishing a mutually respectful/trustworthy relationship among all individuals involved, such as (classroom) teachers, students, and parents, is an essential foundation for effective classroom management. This paper focuses on how I (have) managed the classroom in order to build the aforementioned relationship. My classroom management strategies consist of the following three main components: (1) making students perform classroom tasks such as class representative (*kurasu i-in*), class duty (*nicchoku*), and cleaning duty (*soji toban*) thoroughly, which promotes individual responsibility and cooperation, (2) having students participate in a variety of (special) homeroom [HR] activities, and (3) having students write short compositions/essays about school events to publish a collection of them called ASHIATO (footprints), the latter two of which I believe facilitate mutual understanding between (classroom) teachers and students. The results of the questionnaire conducted in 2022 among the second year students of the Department of Mechanical Engineering [2M] support the effectiveness of the above strategies for creating a good teacher-student/student-student relationship.

Keywords: classroom management, mutual trust, classroom tasks, homeroom activities, a collection of short essays

1. はじめに

筆者は、1988年4月に福井工業高等専門学校に赴任して以来、2022年度末までに、工業化学科（現 物質工学科）1・2年（1989年度～1990年度）、環境都市工学科1・2年（1993年度～1994年度）、機械工学科1・2年（1997年度～1998年度）、電子情報工学科1・2年（2003年度～2004年度）、F5（1年混合）クラス・電気電子工学科2年（2007年度～2008年度）、F4（1年混合）クラス・電子情報工学科2年（2011年度～2012年度）、F3（1年混合）クラス・機械工学科2年（2021年度～2022年度）のクラス担任を経験しており、現在（2024年度）はF2（1年混合）クラスの担任である（（入学・卒業にあたっての文章は【付録1】を参照のこと））。

学級経営が上手くいった年度もあれば、そうでなかった年度もあり、クラス構成員が変わることもあって、毎年度、手探りでの学級経営であった。しかし、確かなことは、クラス担任と学生、学生同士、さらには、クラス担任と保護者との間に、信頼関係が確立されていた時には、学級経営に困難が生じることは、皆無とは言わないまでも、ほとんどなかったということである。

以下に、そのことを伺い知ることのできる文章（『青樹』第27号（1995）（福井工業高等専門学校校友会誌）に掲載）を引用する。¹⁾

赴任間もない第1回のクラス担任では、《校則遵守》を生活指導における教育方針として、（前任の）県立高校そのままに、かなり厳しい生活指導を行った。制服着用は言うに

*一般科目教室 ¹mori@fukui-nct.ac.jp

及ばず、髪型から靴の履き方（靴のかかと踏みの禁止）に至るまで事細かに指導した。私としては、正当な生活指導のつもりでいたが、中学での校則がなじがらめから解放されて高専での自由の風を期待していた学生にしてみれば、期待が裏切られたという心境であったろう。担任1年目の夏休み前、私は、授業中に、ある規則を守らせるために、一人の学生と口論になり、頭にきて授業を中断し、教官室に帰ってしまったことがあった。その時、背後から浴びせられた「戻ってくるな、馬鹿。」という言葉に、今考えると、そうした気持ちが込められていたように思う。その事件を境にして、私と学生（一部ではあるが）との仲がぎくしゃくするようになり、その後のクラス経営に大きな支障をきたすこととなった。学生の生活態度も乱れがちになり、処分を受ける者まで出てくる始末となった。そして、その責任はすべて学生側にあると思っていた。

しかし、その考えが間違いであったことに気付いたのは、その翌年のことであった。その年、私は学生相談員となり、多くの学生から相談を受ける立場となった。1年という短い間ではあったが、この経験を通して、私は、自主性の尊重（学生を信用すること）がいかに大切であるかを知った。自立を目指す学生にとっては、教師や親はうるさい存在であり、彼らのアドバイスは、たとえ善意からのものであっても、単なる干渉でしかない。そして、過度の干渉は自分に対する不信感の表れであると見なし、そうした教師・親に対して自らも不信感（反感）を抱くようになる。第1回担任時の私はそのことに気付かなかったのである。

第2回のクラス担任では、この教訓を活かすべく、「人に迷惑をかけない」を唯一の遵守事項として、校則に関しては、いちいち指導しなかった。《放任主義》に徹したと言ってもよかろう。しかしながら、校則に違反する学生も少なく、まして処分を受ける学生は皆無であった。学生を信用することの大切さ、そして効用を実感した2年間であった。

このように見てくると、私の生活指導の教育方針は、(教科指導においても同様のことが言えるが、) 一口に言って、〈教師指導型〉から〈学生主体型〉に変わってきていることが伺える。そして、それは、学生への呼称が、「呼び捨て」から、ここ2、3年は、「さん・くん」付けに変わってきていることにも表れているように思う。

(森 (1995: 30))

そこで、本稿では、「信頼関係の構築」が『失敗しない学級経営』の根幹であるとの考えの元、その構築に寄与する(した)と思われる実践例を紹介する。

本稿の構成は、以下のとおりである。2節では、筆者がどのような理念のもとに学級経営を行ってきたのか(いわゆる学級経営の方針)について述べる。3節では、理念の実現に向けて筆者が実施してきた(学級経営における)3本柱について詳述する。4節は、まとめである。

2. 学級経営の方針

第1節でも触れたことであるが、「信頼関係の構築」が『失敗しない学級経営』には不可欠であるとの考えが大前提としてあり、その具現化には、クラス担任も含め、ひとりひとりが、「信頼・信用される人」でなければならないと考える。というのも、「信頼関係の構築」の前提となる「信頼・信用しようとする行為」は、その行為の対象者が、【信頼・信用に値する人である】との認識があって、初めて成立するものだからである。

したがって、学級経営を行うにあたって、「信頼・信用される人」の自己形成および他者によるその認識を促進する活動を日々の学生生活に取り入れることが、筆者の考える(学級経営の)方針である。以下に、その方針に則った具体的な事例を紹介する。

2・1 2021年度1年生F3クラスにおける方針

「年度当初の取り組みの出来・不出来が、その年度の学級経営が上手くいくか・行かないかに直結する」とよく言われるが、筆者も、クラス担任をする際には、周到な準備を行って、最初の顔合わせに臨んでいる。

2021年度の最初の顔合わせ(入学式直後のホームルーム)では、下記の内容を、PowerPointを用いて提示し、しっかり学校生活を送るように話をした。

[F3]の3F (fundamental : 基礎作り) (図1)

- ・授業、試験、レポート提出に係る学習習慣の基礎づくり
- ・新たな環境に適応した生活習慣の基礎づくり
- ・良好な人間関係構築の基礎づくり

[F3]のABC (図1)

A-あいさつ (朝・昼・晩)

B-美化 (整理・整頓、清掃の徹底)

C-Composition (学校行事の感想文)



図1：教室に掲示した『F3の3F』と『F3のABC』

「信頼・信用される人」の育成という観点から、まずは、与えられた仕事(クラス委員・日直・掃除当番)をしっかり遂行すること、そして、そうすることで責任感がある人として他の人から認められるようになり、信頼・信用を得ることができるようになるということを力説した。また、「文は人なり」と言われるように、学校行事に関するComposition(クラス文集)を通して、自分がどういう考えを持ち、どのような行動をする人間であるかを知ってもらえるのであるから、そのことを念頭に置いて文章を作成するように話をした。さらに、単位としては0単位であるが、木曜日4限目のロング・ホームルーム活動(具体的な内容は【付録2】を参照のこと)にも積極的に参加するように話をした(【付録3】には2024年度F2の活動内容を収録している)。

学生対象のホームルームの後には、保護者懇談会が設定されていたので、保護者に対しては、学生に対して話をした内容をお伝えするとともに、クラス文集を学級通信の代わりとして発行²⁾(学生が閲覧可能なMicrosoft Teams(以降 Teams)で配信)するので、是非とも読んでいただくようお願いした(後に分かったことであるが、実際には学生経由であったため、読まれていない保護者が多数を占めていた)。

2・2 2022年度2年生機械工学科における方針

2022年度の最初の顔合わせ(年度最初の登校日のホームルーム)において(といっても、F3クラス機械科8名はすでに顔見知り)、下記の内容を、PowerPointを用いて提示し、高専での2年目の学校生活をしっかりと送るように話をした。

[2M]のM2 (図2)

・元気 Mori Mori 学校生活

・Muri Muri とすぐに言わない初志貫徹

[2M]のABC (図2)

A-あいさつ (朝・昼・晩)

B-美化 (整理・整頓、清掃の徹底)

C-Composition (学校行事の感想文)



図2：教室に掲示した『2MのM2』と『2MのABC』

前年度と同様に、「信頼・信用される人」の育成という観点から、与えられた仕事(クラス委員・日直・掃除当番)をしっかり遂行すること、加えて、掃除の時間にクラス担任が見に来なくても(前年度は、掃除の時間には、担任、担任補佐のどちらかが必ず立ち会っていた)、掃除当番は責任を持って掃除をするように力説した。

Compositionに関しては、充実した内容の文章を書くためには、学校行事に真面目に参加することの重要性を力説した。

また、1年次と同様に、学生対象のホームルームの後には、保護者懇談会が設定されていたので、保護者に対しては、学生に対して話をした内容をお伝えするとともに、クラス文集を確実に読んでもらうために、添付ファイルが受信可能な(保護者の)メールアドレスを提出していただい

た。

2・3 2024年度1年生 F2 クラスにおける方針

2024年度の最初の顔合わせ（入学式直後のホームルーム）では、下記の内容を、PowerPoint を用いて提示し、充実した学校生活を送るように話をした。

[F2]の ftwo（ふつう）（図3）

- ・やるべきことをやる！
- ・メリハリをつける！

[F2]の ABC（図3）

Aーあいさつ（朝・昼・晩）

Bー美化（整理・整頓、清掃の徹底）

CーComposition（学校行事の感想文）



図3：教室に掲示した『F2のftwo』と『F2のABC』

その後の保護者懇談会では、急遽、会場を F2 教室から大講義室に変更し、英語での自己紹介から始まり、自分のバンド(モーリーズ)の高専祭メインステージでの演奏の様子(森(2024)にアクセスして演奏を聴くことができる)：音声ファイルを再生するには、PDF 編集ツール「Wondershare PDF element」をインストール済みのパソコンに、森(2024)をダウンロードし、格納する必要がある。格納後は、アイコンを右クリックして、ファイルを開くことで、再生可能となる) 4)をスクリーンの大画面で見てもらって、クラス担任の(独特の)キャラクターを強烈に印象づけた後に、学級経営の方針を真面目に説明した。その後、教室の雰囲気味わってもらうために、F2 教室に案内し、最後に、クラス文集を確実に読んでもらうために、添付ファイルが受信可能な(保護者の)メールアドレスを提出していただい

た。

特記事項としては、これまで、学級担任をするクラスでは、〈英語 I〉の教科担当もしていたが、今回は、初めて、教科はあえて担当せず、学級担任意務に専念することにした点である。教科担当をしていれば、授業時間に学級担任としての業務を行うこともできるが、今回は、教科担当を外れたこともあり、1限目に授業がない時は、8時50分には教室に行って、学生の様子を観察し、放課後は、帰宅前に必ず教室に立ち寄っている。その際、日直業務（黒板消し・日誌記入（教員室ではなく、教室で保管）や教室清掃がしっかりと行われているかを確認し、不十分な場合には、黒板や Teams を使って注意喚起をしている。

3. 学級経営の3本柱

筆者は、2節で示した方針を基に、①クラス業務の徹底、②多彩なロング・ホームルーム活動、③クラス文集作成、を学級経営の3本柱として位置づけている。1つ目のクラス業務の徹底は、「信頼・信用される人」（および、他者からの認識）の育成に大いに貢献すると思われる。2つ目の多彩なロング・ホームルーム活動は、その中で学生の振る舞い、そして、これを企画するクラス担任の姿勢が垣間見えるものであり、これも「信頼・信用される人」（および、他者からの認識）の育成に貢献するものとする。3つ目のクラス文集作成（1997年度〔機械工学科1年担任〕以降、担任時には必ず作成しており、過去の ASHIATO 文集はすべて PDF 化してパソコンに保存している）は、「信頼・信用される人」の育成には直結しないかもしれないが、自分という人間を知ってもらう、そしてクラスメート（の内面）を知る（加えて、クラス担任と保護者との信頼関係の構築）という点で、間接的な効果ももたらされるものと信じている（より詳細な分析に関しては、森（2013）を参照のこと）。

3・1 クラス業務（クラス委員・日直・掃除当番）

本節では、クラス業務を遂行させるために実践した方策について記載する。

クラス委員に関しては、委員が決定した際に、当該学生にクラス全員に対して所信表明させ、担任からは、責任あ

る職務遂行をお願いするとともに、他の学生には、委員に協力するように依頼した。職務に不十分なところが見受けられた際には、即座に、本人に口頭ならびに Teams チャットで改善を要求した。

日直や掃除当番（当初は、毎日実施であったが、曜日によっては、実験・実習等の授業の性質上、全員そろって終われない日があり、そのような曜日－2022年度後期であれば、火曜日・金曜日－には掃除をしないこととした）に関しては、年度最初のホームルームならびに Teams 投稿で業務内容を説明するとともに、業務に不十分なところが見受けられた場合には、口頭ならびに Teams 投稿にて改善を要求した。³⁾

以下に Teams 投稿の内容を列挙する。

[2022/04/08 14:50] 今日から教室清掃が始まります。

今日は5列目の7人の人が清掃となります。4限目の授業が終わったら、椅子を机の上にひっくり返した状態で、机を後ろに、「全員」で下げてから掃除を始めて下さい。掃除当番の人は、特に黒板の下、教卓の下を念入りに掃除して下さい。よろしくお願いします。

[2022/05/25 16:41] 日直の仕事をしっかりやりなさい。

最近、日直の仕事が疎かになっているようです。当番は責任を持って仕事をするように！

○日直当番の仕事（2人一組で座席（出席番号）順に）

1) 徹底的にきれいに黒板を消す

（+チョークの粉の始末も）。

・教科担当の先生に気持ちよく授業をしてもらうため

2) 当番日誌を書く。

・1日の振り返りをしっかり！

（ホームルーム(2022/04/06) PowerPoint 資料より転載）

[2022/10/19 15:12] 教室清掃を下さい！！！！

あれだけ、今日は、しっかり、教室清掃して下さいとお願いをしたのに、掃除当番であるにも関わらず、掃除をせずに帰ってしまった人がいるようです（すべて、個人は特定しています）。また、掃除当番を含め、全員で、机を下げるようにあれほど言っているのに、机を下げずに帰ってしまった人もいます（すべて、個人は特定しています）。心当たりのある学生は、明日、私の部屋に来室下さい（来室しない場合は、保護者懇談会（三者面談）の時に、

保護者の前で指導することになります）。1年生の時は、毎時間、担任が清掃時に教室にいたが多かったと思いますが、2年生にもなっているのですから、担任がいる・いないに関わらず、しっかり取り組むようにして下さい。また、掃除当番にあたっている日に、用事がある人は、必ず、代理の人をお願いするようにして下さい（これも前から言っていることです）。同じことを何回も言わせないように！！！！

このチャットを投稿後、翌日までに、該当学生全員が教員室に来室し、謝罪の上、「今後は二度とこのようなことはしない」と約束してくれた。

3・2 ロング・ホームルーム (LHR) 活動

本節では、2022年度に実施したロング・ホームルーム活動について記載する。

そのまえに、2021年度発行の『ASHIATO 第8号』の中で「ロング・ホームルーム」に言及している文章を示す（該当学生には掲載許可を得ている）。

○「たくさんの刺激をもらった F3 クラス」

ここまで F3 クラスが色々なことに積極的だったのは森先生の力が大きいと思います。特別活動は他のクラスと異なる楽しく明るい内容のものばかりで、1週間の中で1番楽しく楽な時間でした。また、森先生が弁論大会や文化祭など、様々な高専行事に積極的に参加している様子を見て、それに F3 も引っ張られたのかもしれませんが。森先生の企画力と話術には毎回びっくりさせられました。最初は「だるい～」と思っていた作文もクラスメイトの色んなことを知ることができるという意味でもいいものだったなと感じています。

（『2021年度 F3の ASHIATO 第8号』より抜粋）

2022年度の特別活動の内容は以下のとおりである（下線が引かれているものは学年企画）。

○前期 (2M)

04/14 Film Concert 1: モーリーズ 2021 (於: 大講義室)

2021年の高専祭 (於: 第1体育館ステージ) の時のバン

ド演奏の様子を上映した。⁴⁾

04/21 担任漫談 1:「俺の晩飯の話」

2021年3月29日から2021年4月30日(この期間、妻は娘の産後の世話のため、県外在住の娘のところに滞在)にかけて自炊した晩飯の写真33枚(図4、図5)を、PowerPointを用いてスクリーンに提示しながら、献立の裏話や食事を作ってくれる人がいることのありがたさを力説した。



図4: 3月31日の晩飯



図5: 4月9日の晩飯

04/28 マイクロディベート①

以下の構成で、2試合(1チーム3~4人)実施した。

- ・肯定側主張 3分
- ・否定側主張 3分
- ・フリートーク(バトル) 3分
- ・聴衆からの質問・担任による総評 3分

沈黙の時間が多かったが、聴衆からの質問やそれに対する応答は活発に行われた。以下は Teams での事前連絡事項。

[2022/04/27 15:51] 明日のマイクロディベート

明日は予定通り、2試合実施しますので、出場者は準備をお願いします(ワークシートを持参し、見ながら対戦)。

第1試合:福井高専の2Mにおいては、1か月に1回、席替えをすべきである。

第2試合:福井高専の授業では黒板ではなくホワイトボードを使用すべきである。

05/12 マイクロディベート②

3試合実施した。前回の反省からか、活発に発言がなされ、フリートーク(バトル)も盛り上がった。以下は Teams での事前連絡事項。

[2022/05/11 15:53] 明日のマイクロディベート

明日は予定通り、残り3試合を実施します。出場者は準備をお願いします(ワークシートを持参し、見ながら対戦)。14:50には試合開始となるので、第1試合の出場者は、その時間までに自分の椅子を前に設置しておくこと。

第1試合:福井高専では、制服を全廃すべきである。

第2試合:福井高専では、赤点の点数を39点以下にすべきである。

第3試合:福井高専の90分の授業において、開始45分後に必ず5分間の休憩を入れるべきである。

05/19 スポーツ: Dodgeball (於: 第一体育館)

4チームにわかれて、対戦形式で4試合(1試合5分で2コート同時使用)行った。かなり、白熱した試合が繰り広げられた。チームによっては、巧妙な戦略で相手を全滅させるところもあった。

05/26 Film Concert 2: モーリーズ 2017 (於: 大講義室)

2017年の高専祭のメインステージでのバンド演奏の様子を上映した。⁴⁾

06/02 いじめに関する講演会(オンライン)

06/09 試験勉強

06/16 ハイパーQUテスト

06/23 先輩講座

06/30 特別講演「依存症」

07/07 Film Concert 3: Marie Style 2010 (於: 大講義室)

2010年11月に開催された「福井まちなかアートフェスタ」でのバンド演奏の様子を上映した。⁴⁾

07/14 洋画鑑賞(前半)

07/21 洋画鑑賞(後半)

07/28 試験勉強

○後期 (2M)

10/06 担任漫談 2:「ひと夏の経験」(於:大講義室)

担任が受けた手術(2022年8月31日、於:福井大学医学部附属病院)の前後の様子(手術中は全身麻酔)と術後の入院生活について、画像32枚をPowerPointで提示しながら、漫談を行った。まとめとして、①痛みがなかなか治まらない場合には、躊躇せず、医療機関を受診すること、②多くの人に助けられて生きていることに感謝すること、③今まで普通にできていたことができなくなったときの柔軟な対応の大切さ、の3点を力説した。

10/13 担任補佐によるキャリア教育(於:大講義室)

担任に急用ができたため、担任補佐の先生に急遽お願いをして特活を実施していただいた。

10/27 校外研修のための事前研修

校外研修(11/01 実施)における注意事項を、PowerPointを用いて説明した後、研修先企業2社に関して、ホームページにアクセスさせ、企業研究を行わせた。

11/03 ビデオ鑑賞: 体育祭(玉入れ、赤組応援)

Film Concert 4: モーリーズ 2022(於:大講義室)

体育祭の様子を上映した。玉入れの映像を見て、自分たちのふがいなさを嘆き、(体育祭当日は、コロナの影響で、観客数が制限され、応援を見ていない学生が多数いたため)赤組応援の映像を見て、「すごい」「かっこいい」「そろっている」という声があがったのが印象的であった。

時間に余裕があったので、2022年の高専祭(於:メインステージ)でのバンド演奏の様子も上映した。⁴⁾

11/10 スポーツ: Dodgeball(於:第一体育館)

4チームにわかれて、対戦形式で4試合行った。初めの3試合は試合時間5分で、最後の1試合は、学生の提案で、2チームを合わせた合同チームを作り、試合時間10分、ボール2個を使い、2コートをオールコート(フロア全面)にして実施した。なかなか面白い試合展開になり、学生は存分に楽しんでいた。

11/17 特別講演「性犯罪」

11/24 テスト勉強

12/01 学際カリキュラム説明会

12/08 図書館で読書

12/15 先輩フォーラム

12/22 クリスマス会(於:大講義室)

クリスマスソングを聞きながら、スイーツを食べるクリスマス会を開催した。前日(12/21)に、教務係より、後期中間(試験の)成績が送られてきたので、急遽、成績表の配布を行った。

01/12 洋画鑑賞(前半)

01/19 洋画鑑賞(後半)

01/26 和菓子を食べながら試験勉強(於:大講義室)

まず、和菓子2種類(1つは全員に共通の和菓子、もう一つは、Microsoft Formsを用いて5種類の中から選択させた和菓子)を配布し、当日、欠席した学生(3名)分は、じゃんけんで勝者に配布した(欠席した学生からの申し出による)。その後、学生は、期末試験に向けて、和菓子を頬張りながら、試験勉強に勤しんでいた。

02/02 ただの試験勉強

3・3 クラス文集(ASHIATO)

本節では、2022年度・2024年度に発行したクラス文集について記載する。

そのまえに、2021年度発行の『ASHIATO 第8号』の中で「文集」に言及している文章を示す(該当学生には掲載許可を得ている)。

○「ユニークな題名とは」

この学校に入学してから今までの一年間、私のクラスではHRの授業の一環として毎行事ごとに作文を書いてきました。作文を書く時のルールとして文字数や名前などの様な基本的なもの、「ユニークな」題名を付ける、というものがありませんでした。私はこのルールを見た時、「普通に振り返りさせてくれ」と思いました。特段私は作文を書くのが上手いという訳ではなく、どちらかと言うと苦手なので、毎回このルールに悩まされて作文を書いていた。

今、この一年間で書いてきた作文の題名を振り返ってみると、「聞こえない弁論大会と秋の花火とetc.」や「夏を感じない夏休みと三つの目標達」、「コロナと体育祭と僕」の様に、ユニークというか最早迷走し始めている題名から、「文化体験日と歴史」や「高校受験から一年」の様な、もうユニークでもなんでもない直球の題名があり、なかなか

面白いと感じ、まあこれはこれでよかったのではと思います。

また、これまでの作文を振り返ると同時に、今までの高専での行事も振り返ることが出来ました。とは言っても、書いてきた作文の中には奇をてらってか、まともにその行事の思い出を書いていないものもあれば、作文というか反省文といったものもあり、行事を振り返るといふか自身の苦悩やその時の気持ちが一番感じられました。

(『2021年度F3のASHIATO第8号』より転載)

上記の文には、「作文(の作成)をとおして、自分を見つめ直す」という筆者の目論見が見事に書かれており、筆者自身、作文を書かせることの意義を再認識することができた。

3・3・1 2022年度(『2MのASHIATO』)

2022年度は、提出に先立って、Teamsで下記の執筆要項を提示することとした。

・2022年度2MのASHIATO第〇号―「〇〇」編―

下記の要領で作文を提出してください。

字数：{400/600}字以上{600/800}前後【{400/600}字に足りない場合は不受理(要再提出)となるので、しっかり字数を確認してから提出すること】―【Wordで字数を確認します】

(本文の前に、タイトル(ユニークなものをお願いします)、出席番号、氏名を記入すること)

*上記遵守されていない場合は、再提出となります。

提出方法：Teamsチャット(担任宛)

提出期間：2022年〇月〇日(〇曜日)～2022年〇月〇日

(〇曜日)23:59(時間厳守)

提出期限内に未提出の学生に対しては、〇月〇日(〇曜日)にTeamsの「電話」で催促します。

また、文集の配信先(送信先)は、以下のとおりとした。

◎2M学生、2M保護者(個別メール経由)、2M教科担当教員、M科教員、3主事(教務主事、学生主事、寮務主事)

以下に、『2022年度2MのASHIATO』からの抜粋を列挙する(該当学生には掲載許可を得ている)。

『第01号(2022/04/10発行)：「2年生に進級して」編』

○「2年生に進級して」

2年生に進級して、様々な環境が変わった。1つ目は、森先生が担任となり、今回から、2MのASHIATOというCompositionを書くことになったことだ。私は小学生から宿題などで作文を書いていたが、作文を書くことがかなり苦手だった。今はそれなりに文章を書くことができるようにはなったが、それでもまだ、言葉遣いの変だったり、文体が変だたりするので、2MのASHIATOを、文章をよりよく書くための練習だと思い、取りくんで行こうと思う。(後略)。

『第02号(2022/06/30発行)：「2年生になって初めての定期試験(06/10―06/15)」編』

○「もう過ちは繰り返さないと誓ったはず」

今回のテストは勉強し始めるのがあまりにも遅かった。6教科というテスト数の異常な少なさに調子に乗ってしまい、直前まで遊んでしまった。一番してはいけないミスだと分かっていてした自分に、もううんざりである。一夜漬けにして、何かをこなそうとしても良い出来になるわけがない。もちろんテストの結果も勉強量に比例して、あまり良くなかった。(中略)1日1時間でも勉強し続ければそれが習慣になり、日頃から勉強するというのが嫌ではなくなると思う。『何をしたらいいかわからないから。』とか、『今日の分を明日する。』とその場から逃げるようなことばかり考えていると、また、同じ間違いをしようと思うから、少しでも、毎日コツコツと努力をしていこうと思う。次のテストに向けて頑張るぞ。

『第03号(2022/10/02発行)：「夏休みのおもひでぼろぼろ」編』

○「目標達成(?)」

(前略)夏休みにはいる前に、森先生にチャットで送った夏休みの目標は、1.課題を早めに終わらせる。2.真面目に部活に行く。3.めいっぱい楽しむ。でした。1番目の「課題を早めに終わらせる」以外は達成できたと思います。課題は、やろうやろうと何度も思ったけど、結局夏休みが終わる2週間前まで遊び呆けてしまいました。(中略)2番目の目標は、自信を持って達成できたと言えます。週2回しか部活がなかったこともあり、休まずに部

活に参加し、真面目に取り組めたと思います。3 番目の目標は、十分達成できたと思います。友達と遠出したりお祭りに行ったり、たくさん遊んでめいっぱい楽しむことができました。(後略)

『第 04 号 (2022/10/26 発行):「体育祭(10/09)・高専祭(10/21-10/23)」編』

○「初めての応援団」

今年は初めて応援団に入った。友達に誘われたのと、元から少し興味があったという理由で加入した。最初の練習は知らない人が多くて行く気になれず何回かサボってしまったけど同じクラスの友達が教えてくれたことで練習にも行けるようになった。(中略)そして本番。頭が真っ白になりそうなくらい緊張したけどあつという間の 4 分だった。本番中のことは緊張してほぼ覚えていないけど終わった瞬間達成感はとてもあった。(中略)そして、文化祭。最後の花火がいちばん思い出に残った。少し離れたところから見ていたけど迫力が凄くてついつい笑顔になった。(中略)来年はもっと思い出を作りたいと思った。

『第 05 号 (2022/11/03 発行):「校外研修(11/01)」編』

○「きっかけ」

2 年生になって初めての学校の外に出て勉強する機会がありました。事前研修でパナソニックインダストリーさん、松浦機械製作所さんに行くことを知り、パナソニックさんは CM や身近にある製品で、松浦機械さんは機械科の授業などで何度か機械説明などで拝見していて知っており、どちらも有名で大きな企業さんなので研修に行くのがとても楽しみでした。(中略)

企業研修を通して今まで働くということのイメージがあまり湧かなかったのですが、働いている人を見て、実際のお話を聞いて、想像することが出来、またそのために「今やるべきことをやらなくては」と思いました。将来のために 1 歩成長出来たと思います。(後略)

『第 06 号 (2023/01/10 発行):「冬休みのおもひでぼろぼろ」編』

○「冬休みの思い出」

(前略) 長期休暇は何かイベントがあったりすることは良

いのですが、僕は長い休みが苦手です。長期休暇となるとどうしてもだらけてしまいます。休みに入る前はいろいろなことを頑張ろうと張り切っているのに、休みに入るとその気持ちも消えてだらだらと生活して、課題を終わらせるのも遅くなっていたりしてしまいます。どうしてこんなことになるのか自分でもわかりません。休みに入る前の自分は、未来の自分に課題を押し付けて、自分はもう頑張った気になって満足しているだけかもしれません。こんな自分をいつか治せるようになるといいなと思います。

『第 07 号 (2023/02/07 発行):「(ちょっと早いけど) この 1 年を振り返って」編』

○「2M での一年間」

今年一年間、この 2M で生活してきて、また ASHIATO を書いてきて、楽しく成長できたと感じました。この一年間は機械科としてクラスが動いていき、体育祭や校外研修、そして毎週木曜日のホームルームにするいろいろな活動、それらすべてが去年と違い、内容も濃く、楽しく活動できたと感じています。

ホームルームでは森先生の選んだ映画を鑑賞したり、ドッチボールをしたりなどユニークなことをしてきました。特に森先生の選ぶ映画は、自分では見ることはないような変わった視点での映画で、楽しく見ることができました。

授業で印象が一番強かったのが、やっぱり森先生の英語の授業で、毎週様々な英語の曲を持ってきて、聞き取りをし、最後に歌って授業を終えるというかなり斬新と思える授業スタイルに最初は驚き困惑していましたが、受けていく中でなじんでいき、最終的には先生の歌声を聞くのが楽しみになるくらい、英語の授業が楽しくなっていました。

また、行事ごとに書く ASHIATO では、今まで苦手としていた文章を練る力、文章構成を考える力、などの技術が身に付き有意義な一年を過ごすことができたと思います。

(後略)

保護者の感想については【付録 4】を参照されたい(該当の保護者には掲載許可を得ている)。

3・3・2 2024 年度 (『F2 の ASHIATO』)

『2024 年度 F2 の ASHIATO』からの抜粋を列挙する(該

当の学生には掲載許可を得ている)。

『創刊号(2024/04/18発行):「新入生オリエンテーション」編』

1 ページ目記載事項:

福井工業高等専門学校 新入生オリエンテーション研修
4月13日(土)開催

○F2で実施したクラスワークのテーマ

(クラス担任が開始10分前に咄嗟に考えついたもの)

- A. SNSでtroubleを回避するにはどうすれば良いか?
- B. 授業中、寝ないようにするにはどうすれば良いか?
- C. 課題(レポート等)を期限内に提出するにはどうすれば良いか?
- D. F2クラスで快適に過ごすにはどうすれば良いか?
- E. 高専生活を充実したものにするにはどうすれば良いか?

○球技大会の成績 第5位

○「いつもと違う土曜日」

新入生オリエンテーションではまず、大講義室で、開会式を済ませ、チクマという会社の有吉さんから主に服についての話を聞きました。話では、TPOに合った服や、服を正しく着ることの重要性について写真などを交えて分かりやすく教えて頂きました。今までは、あまり自分の服などに注意する事はありませんでしたが、この話を参考にして、今後の生活で着る服や、その着方を気にするようになりたいと思いました。

その後は教室に戻り、クラスワークで、班ごとに一つのテーマについて話し合いをしました。私の班のテーマは「F2クラスで快適に暮らすにはどうすれば良いか?」というもので、色々な意見が出ました。他の班のテーマも、「高専生活」、「授業」、「課題の提出」に関連し、面白いものでした。発表の時間では、他のテーマに対しての色々な意見を聞くことができ、とても有意義な時間を過ごすことが出来たと感じました。(中略)土曜日の学校でしたが、様々な体験をして、楽しく過ごすことが出来ました。

『第02号(2024/06/13発行):「はじめての定期試験」編』

○「留年阻止!!!高得点へのはじめの一步」

6月7日から12日の間で入学して初めての定期テストが

行われました。今回は、生物、化学、物理、基礎解析A、基礎解析B、国語、英語、専門基礎Ⅱ、専門基礎Ⅲ、選択科目(柔道)の10教科を受けました。(中略)

4日間のテストを通して感じたのはまだまだ勉強が足りないということです。部活や習い事で時間は吸われていきますが、それはみんなも同じ環境なので、それを言い訳にせずスケジュール管理を丁寧にやりたいと思います。森先生、英語の点数ひどかったら、英語、教えてください。どうかお願いします。

『第03号(2024/09/17発行):「夏休みの思ひ出ぼろぼろ」編』

○「夏休みを振り返って」

今年の夏休みは自己成長と健康を意識して、いくつかの目標を立てました。これらの目標を達成することで、規則正しい生活習慣を身につけたいと思いました。具体的には、以下の3つの目標を設定しました。

1つ目の目標は毎日6時間の睡眠を取ることです。最初の1週間は計画通りに進めることができたのですが、友達との遊びや家族旅行が増えるにつれ、睡眠時間が不規則になってしまいました。(中略)2つ目の目標は毎日2時間の勉強をすることです。毎日2時間勉強することは思ったよりも難しかったです。(中略)3つ目の目標は本を3冊読むことです。最初の1冊は順調に読み進めることができたのですが、2冊目以降は時間が取れず、結局3冊目は読み終えることができませんでした。(中略)

今回の夏休みの目標を通じて、時間管理の難しさを痛感しました。反省点を踏まえて次回の目標設定に活かし、より充実した日々を過ごせるように努力したいと思いました。規則正しい生活習慣を身につけることが、健康と学力向上に繋がると感じました。

『第04号(2024/09/27発行):「体育祭」編』

○「仕事を奪われたアンカー」

9月26日に体育祭がありました。はっきり言って、ほとんどの子がリレーしか出ないのに、600字以上の作文はIt's very hard.だと思います。とりあえず、今日の体育祭では、リレーは1位で終わったのでとても良かったと思います。1位で終わったし、みんな楽しく終わったのでそれはそれ

でいいのですが、まず知らない間にアンカーになっていたのに驚いたのと、「アンカー誰でもいいじゃん」ってくらい大差で回ってきたので、そこだけは「みんな何してんの？」って感じでした。もう少し競（せ）ったレースにするとか仕事を残しておいて欲しかったです。（中略）

あと、何を書けばいいかわからないので森先生に一つ物申したいと思います。先生が帽子被っちゃったらどこにいるかわからないので（帽子を被らなくてもいいように）日焼け止めで対策してください。

みんな体育祭お疲れ様でした。高専祭もがんばろう！！



図 6：担任後ろ姿①
（1 頁目に掲載）



図 7：担任後ろ姿②
（最終頁に掲載）

『第 05 号（2024/10/29 発行）：「高専祭」編』

○「さすが国立！」

10 月 25、26、27 日高専祭がありました。初日にはディベート大会があり、いろいろな人の考え方を聞けてとても面白かったです。

高専祭では F2 の中で露店を出しました。ワッフルとチョコバナナを販売しました。高専祭までに試作を重ね、おいしいスイーツを販売できたと思います。僕は接客・ワッフルの調理・買い出しなどを行いました。特に接客をしていた時が印象に残っています。理由は商品を買ってくださったお客さんがとても満足されていたのを見ることができたからです。とてもうれしい気持ちになりました。（中略）

露店のシフトの関係上少ししか見られませんでした。モーリーズ（バンド）も思い出に残っています。会場がとても沸いていて迫力に圧倒されました。次はフルで見たいと思いました。森先生やクラスメイトが活躍している姿を見て、とてもうれしい気持ちになりました。

高専祭最終日の夜には花火があがりました。小規模なも

のだと思っていましたが、思っていたよりも規模が大きくて驚きました。さすが国立だなと思いました。来年以降の高専祭も楽しみになりました。



図 8：露店看板①
（1 頁目に掲載）



図 9：露店看板②
（最終頁に掲載）

4. アンケート調査

本節では、2022 年度 2M 学生（37 名）に対するアンケート調査の結果を提示し、①クラス業務の徹底、②多彩なロング・ホームルーム活動、③クラス文集作成 が学生に与えた影響（効果）について検証する。

[1] クラスの仕事（クラス委員・日直・掃除当番）にはどの程度取り組みましたか。

- (1)十分に仕事をした。
- (2)まあまあ仕事をした。
- (3)あまり仕事をしなかった。
- (4)全然仕事をしなかった。

表 1：[1]の質問の各選択肢に対する回答者数および割合

(1) 16	(2) 20	(3) 1	(4) 0
[43 %]	[54 %]	[3 %]	[0 %]

[2] 担任からの「クラスの仕事をしっかりするように」という話（メールを含む）を聞いて、仕事に対する考え方はどうなりましたか。

- (1)しっかり仕事をしようと思うようになった。
- (2)言われる前にしっかりやっていたので、あまり変わらなかった
- (3)言われる前にしっかりやっていなかったが、あまり変わ

らなかった。

表 2 : [2]の質問の各選択肢に対する回答者数および割合

(1) 22	(2) 15	(3) 0
[59 %]	[41 %]	[0 %]

上記のアンケート結果から、声掛け（メールを含む）が有効であったことが明らかである。

[3] LHR（木曜日 4 限目）について聞きます。様々な活動に参加して良かったと思う点・身についたと思う点は何ですか（複数回答可）。

- (1)担任のことがより深く理解できるようになった。
- (2)クラスメイトのことがより深く理解できるようになった。
- (3)クラスメイトと協力して物事に取り組めるようになった。
- (4)信頼できるクラスメイトが増えた。

表 3 : [3]の質問の各選択肢に対する回答者数および割合

(1) 18	(2) 13	(3) 8	(4) 8
[49 %]	[35 %]	[22 %]	[22 %]

クラスの半数近くが、(1)を回答しているのは、LHR では、担任の身の上話をし、バンド活動の動画を見せたことが大きく影響していると思われる。(2)もクラスの 3 分の 1 程度が回答しており、まずまずの数字と考えている。その一方で、(3),(4)を回答した学生は、こちらが期待したほどには多くはなかった。これらの数字（割合）を伸ばすための LHR 活動の内容の精査・改善の必要性を痛感している。

[4] 文集（ASHIATO）について聞きます。クラス文集があることでよかった点・身についたと思う点は何ですか（複数回答可）。

- (1)クラスメイトのことがより深く理解できるようになった。
- (2)文集を話題にしてクラスメイトとの会話が増えた。
- (3)以前よりも、自分の気持ちを明確に文章にすることができるようになった。
- (4)以前よりも、気軽に文章が書けるようになった。

表 4 : [4]の質問の各選択肢に対する回答者数および割合

(1) 11	(2) 4	(3) 6	(4) 26
[30 %]	[11 %]	[16 %]	[70 %]

(4)の割合がかなり高いが、これは、年間を通して継続的に原稿の提出を義務付けた効果であろうと考えられる。その一方で、(3)の数字が想定していたものよりかなり低い。私の目からすれば、当初に比べて、多くの学生が明快な文章を書けるようになってきていると判断しているので、この数字は、自己（の文章力）を低く評価する今どきの学生の傾向の表れであろうと考えられる。

5. まとめ

本稿では、筆者のこれまでの学級経営の経験を踏まえて、『失敗しない学級経営』には、(クラス担任と学生、学生同士、クラス担任と保護者との)「信頼関係の構築」が不可欠であるとの結論から、それを促進するために実践してきた以下の 3 項目－①クラス業務の徹底、②ロング・ホームルーム活動（内容）の充実化（多彩化）、③クラス文集の発行－について、その実践例を紹介し、アンケートの結果分析を通して、その教育的意義を再確認した。

高専での教員生活もあと数年ではあるが、今後とも、より良い学級経営の在り方を模索していきたい。

主要参考文献

- 1) 森 貞 (1995)「節目の年を迎えて」『青樹』第 27 号 (福井工業高等専門学校校友会誌) 28-31.
- 2) 森 貞 (2013)「クラス文集作成を通じた学級指導とその教育効果について」『平成 25 年度全国高専教育フォーラム・教育研究活動発表概要集』.
- 3) 森 貞 (2022)「学級経営・教科指導における Microsoft Teams の効果的活用法について－担任クラスにおける実践報告－」『福井工業高等専門学校 研究紀要 人文・社会科学』第 55 号, 13-34.
- 4) 森 貞 (2024)「課外活動・地域貢献活動回想録 (音声ファイル付き)－「お祭り男」の半生・反省－」1-16.

(未公刊論文)

https://researchmap.jp/SIROM/published_papers/45551854

(受付日 2024 年 10 月 31 日)

(受理日 2025 年 1 月 23 日)

【付録 1】

入学時・卒業時の学生への言葉

1989

新入生を迎えて学級担任から

新入生を迎えて

工業化学科 1 年学級担任 森 貞

新入生の皆さん、合格おめでとうございます。希望に満ち溢れた顔が C-1 の教室を埋め尽くしている光景が目に見えています。

ところで、高専には、中学の時のような細かな校則はありません。教官は皆さんの人格を尊重して、「生徒」ではなく、「学生」として接してくれます。外的な制約はほとんどないと言っていいでしょう。

でも、そこには落とし穴があるということも忘れないでほしいのです。好きなことができる分、その行動の責任は他の誰でもない皆さん自身にかかってくるのです。

気を抜くと、いつでも容易にその落とし穴にはまってしまう。今、この瞬間の感激を忘れずに、将来の目標に向かって悔いのない学校生活を送られることを希望します。

本当に合格おめでとうございます。

『青武台だより』No.98〔平成元年 4 月 7 日発行〕掲載

1994

卒業生に贈る言葉

HALF OF LIFE IS IF.

工業化学科旧担任 森 貞

工業化学科 5 年生の皆さん、御卒業おめでとうございます。幾多の困難を乗り越えられてこの卒業の時を迎えられたことを心からお喜び申し上げます。

担任として皆さんと過ごした 2 年間には本当にいろいろなことがありましたね。お互いに気持ちが空回りして激しく対立したことも。しかし今となっては懐かしい思い出です。

『LIFE (人生) の半分は IF (もし～であったならば) である』という言葉があります。人生は必ずしも平坦なものではありません。時には「もしあの時あашておけば…」と後悔することもあるでしょう。しかし、『LIFE には LUCK (運) が付きものですし、E~~n~~deavour (努力) 次第で、新

しい未来 (人生) を切り開いていくこともできるのです。

皆さんがこれから歩まれる人生においても色々なことがあるでしょう。思いどおりにいなくてこんなはずではなかったと悔やまれることもあるかと思えます。でも、後戻りできない一回限りの貴重な貴重なあなただけの人生です。一生懸命に生きて下さい。ご卒業にあたり、できの悪かった担任からのなむけの言葉とさせていただきます。

『青塔』第 25 号〔平成 6 年 3 月 1 日発行〕掲載

1993

新入生を迎えて学級担任から

「自由」という風の中で

環境都市工学科 1 年学級担任 森 貞

新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。さて、皆さんが本校に入学されて最初に驚かれることは『規則が少ない』ということではないかと思えます。本校では、皆さんは「学生」と呼ばれ、自らの自覚と責任において行動することが期待されています。それが規則の少なさに表れているのです。そして、皆さんは「自由」の風を感じるのです。

皆さんは「自由」という風の中を進むヨットです。この風は気紛れで、絶えず風向きが変わります。自らの判断でセイルを操って、目的地を目指さなければなりません。判断を誤れば、あらぬ方向に進んでしまったり、転覆、座礁することさえあるのです。たやすいことではありませんが、皆さんなら、見事、目的地に到達されるものと信じております。ついでながら、巡視艇・救命艇は即時出航態勢にあることを付け加えておきます。

『青武台だより』No.118〔平成 5 年 4 月 8 日発行〕掲載

1998

巣立ちゆく者へ

「甘辛しゃん」が好き

環境都市工学科旧担任 森 貞

『人生は旅である』というメタファー (隠喩) がある。確かに「人生」と「旅」には多くの共通項を見出すことができる。「旅」に出発地点と到着地点があるように「人生」にも初めと終わりがある。そしてどちらの場合においても到着点に至る道程はひととおりではない。旅人が岐路に立

って1本の道を選ぶような場面が人生にも用意されている。

と言っても、「人生」は「旅」そのものではない。人生では、旅のように、道が間違っていたからといって後戻りはできないし、つまらないからといって途中で中断することもできない。その代わりに、人生を歩もうとするヒトには正道(己の志向する道)に戻るための(【酒造り】ではなく)【道造り】が許されている。

正道に戻るには、そこに到るまでの地形を衛星写真で確認し、険しい山があればトンネルを掘らなければならないし、深い谷や大きな川があれば橋を架けなければならない。地震多発地帯であれば耐震設計にも気を配らなければならない。

幸いにして、君たちを指導して下さった学科の先生方はその道のプロである。したがって、今後の人生において【道造り】が必要となったときにはその直伝の技が使えるはずである。万が一、ド忘れしてしまっていた場合には補講を受けに行くように！

私ですか？酒飲み相手ぐらいにはなれるかな。

(『青塔』第29号〔平成10年3月1日発行〕掲載)

1997

新入生を迎えて学級担任から

担任からのお願い

機械工学科1年学級担任 森 貞

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは、これから始まる高専での学生生活に胸をワクワクさせていることと思います。

この機会に、私からは2つのことをお願いしたいと思います。その一つは目標を持ち、それに向かって努力してほしいということです。目標が達成されると、それは、新しい目標を達成するための手段となります。高専に入学できたことに満足することなく、それを手段にして、新たな目標の達成に努力してください。

もう一つは、高専在学の5年間に、何でも打ち明けて相談のできる友人を見つけてほしいということです。一生つながりを持つことのできる友人を卒業するまでに必ず見つけてください。そのためには、積極的に人と交わっていくことが大切になります。皆さんのこれからの大いに期待しております。

(『青武台だより』No.138〔平成9年4月8日発行〕掲載)

2002

卒業生に贈る言葉

「ちゅらさん」VS「ほんまもん」

機械工学科旧担任 森 貞

見えました？「ちゅらさん」(前回のNHKの朝の連ドラ)。そして、見えますか？「ほんまもん」(執筆時現在で放送中のNHKの朝の連ドラ)。

エリーこと、古波蔵恵理(国仲涼子)の笑顔、ごっつよかったと思わへん？そして、木葉こと、山中木葉(池脇千鶴)が、亡き父親(根津甚八)の味を受け継ごうと一生懸命に努力する姿、おばあ、とっても、感動したさあ。

んでもって、主人公よりも気になる人はおるわけやね。「ちゅらさん」で言えば、〈またずれ〉荘の住人、城ノ内理亜(菅野美穂)、そして、「ほんまもん」で言えば、庵主様(野際陽子)。どっちも、パッと見、いやあな感じなんだけど、台詞がええねん。嫌味やけど、急所を突いてて、主人公にやる気をおこさせるんやね、これが。いい人は、中途半端にいい人やと、「どうでもいい人」になってまうけど、言われて嫌なこと(でも、それで言われた当人が成長できる事)をきちんと言ってくれる人のことは忘れへんちゅうねん。君らも、そんな人に出会ったら、感謝せなあかんで。そして、そんな人間になりや。人を外見(そとみ)で判断する時代は終わったんやから(By NOVA)。

(『青塔』第33号〔平成14年3月14日発行〕掲載)

2003

新入生を迎えて学級担任から

E.I.のすゝめ

電子情報工学科1年学級担任 森 貞

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。君たちは、これから始まる高専生活に大きな期待を抱いていることと思います。

高専では、君たちは、「学生」と呼ばれ、一人の大人として尊重されます。それと同時に、自分の言動に全責任を負うことが要求されます。

特に、電子情報工学科(通称EI科)の学生である君たちには、以下の生活の指針が用意されています(たった今、

私が用意しました)。

・ **E**xchange **I**deas with a lot of people.

[多くの人と議論 (言い合い) せよ]

→思考力 (**I**ntelligence) が増すはずです。

・ **E**xercise your **I**magination.

[想像力を働かせよ]

→創造力 (**I**nvention) が強化されるはずです。

・ **E**xpress your **I**ndividuality.

[個性を見せよ]

→主体性 (**I**dentify) が身につくはずです。

君たちが充実した高専生活を送られんことを！

(『青武台だより』No.162 [平成 15 年 4 月 8 日発行] 掲載)

2008

卒業生に贈る言葉

♪Hero♪

歌 マライア・キャリー

歌える翻訳 森 貞 (電子情報工学科旧担任)

①ヒーローは

君の心の

中にあるのさ

気付いて

そうすれば

答え見つかる

悲しみなんて

消えてく～

*ヒーローは君に

さずけてくれる

怖れをはじく

生き抜く力

消えかかる希望

取り戻すため

心覗いて

そこにヒーロー

②長い人生 (たび)

独り生きてく

誰も助けて

くれない

でも愛の

御心 (みこころ) あれば

空しささえも

消えてく～

*繰り返し

③夢を

追いかけるの

やめてはいけない

信じる

心あれば

いつか叶うの～

*繰り返し

ひとり ひとりが

ヒーロー

(『青塔』第 40 号 [平成 20 年 3 月 14 日発行] 掲載)

2007

新入生を迎えて学級担任から

Five Fs (5つのF)

F5 クラス担任 森 貞

入学式での初顔合わせから、3ヶ月が過ぎようとしている。以前であれば、本性が現れるのは夏休み後と相場が決まっていたものだが、今回はどうも様子が違う。君たちの多くが、早くから、仮面を脱ぎ捨て (というか、元から仮面なんかかぶっていないのかも)、学校生活を ENJOY しているように見受けられる。

ところで、君たちは、「F5」クラスの F が何を意味するか考えたことがあるだろうか。公式には、この F は Fundamental (基本的な・根本的な・重要な) の頭文字を採ったものということになっているが、個人的は、「F5」を、君たちが高専で悔いのない学校生活を送るための5つの指針 (Five Fs) として捉えたい [人生の指針にもなるはず]。

①Be **F**air. (公平であれ。)

②Be **F**ine/**F**resh. (元気はつらつであれ。)

③Be **F**lexible. ((体も心も頭も)柔軟であれ。)

④Be **F**runk. (正直であれ。)

⑤Be **F**riendly. (親切であれ。)

君たちの健闘を祈る。

(『青武台だより』No.175〔平成19年7月11日発行〕掲載)

2008

新学期を迎えて各学年の担任から

信頼される人であれ！(自戒を込めて)

2年E科 学級担任 森 貞

私は『教師と学生との間の健全な信頼関係』が崩れない限り、学校の未来はそう暗いものではないと確信している。教師は学生に対して時には優しく、時には厳しく接しながら、権力を振りかざすことなく、信頼関係の構築に努めている。この関係の構築には教師、学生双方が「信頼されるに足る」だけの資質を備える必要がある。[うそをつかない]・[約束を守る]・[他人(ひと)の立場に立って考える]・[迷惑をかけない]・[陰口を言わない]といったことは至極当然のこととして、以下の事柄に留意することが肝要であろう。

①Be **M**oderate. (温和であれ)

②Be **E**nergetic. (活発であれ)

③Be **I**ntelligent. (聡明であれ)

④Be **C**ool. (冷静であれ)

⑤Be **B**rave. (勇敢であれ)

今後の学生諸君のいっそうの精進を期待する。

【付記】...と偉そうな事を言いながら、私自身、君たちから信頼を得られるような振る舞いができているかどうか自問する毎日である(特に最近)。

(『青武台だより』No.178〔平成20年7月22日発行〕掲載)

2011

新入生を迎えて学級担任から

Half of "LIFE" is "IF".

F4クラス担任 森 貞

“What is life?”という問いに対して、“Half of 'LIFE' is 'IF'.”と答えた方がいます(残念ながら私ではありません)。L-I-F-Eの文字をよく見てください。4文字のうちの2文字(半分)がI-Fですから、上記の答えは、LIFEという「単

語」について説明した文と言えます(これを『メタ言語表現』と言います、覚えておきましょう)。

しかし、話はこれだけで終わりません。意味に目を転じてみましょう。「人生の半分はIF(もしも~だったら)である」とは何と【人生が変わる1分間の深イイ言葉】でしょう。君たちも、『あの時ああしていればなあ』とか『あの時あんなことしなければ良かったなあ』と思ったことが幾度となくあるでしょう。

君たちは多くの選択肢の中から、《高専進学》という道を選びました。少なくとも、1年後に「別の学校に行けば良かったなあ」とか「この学校に来るんじゃなかったなあ」じゃなく、「この学校に来て本当に良かったなあ」と胸を張って言えるよう、充実した学校生活を送ってください。

成功の秘訣はこれだよ → All study and no play makes Jack a dull boy. (よく学び、よく遊べ)

(『青武台だより』No.189〔平成23年5月10日発行〕掲載)

2021

新入生を迎えて学級担任から

「F3」の意味

F3クラス担任 森 貞

F3クラス担任、「き」が3本の「もり」です。福井高専入学おめでとう。君たちの入学にあたり、「3本立ての法則」一人に何かを伝えたいときに3本立てで話をする、聞いている側の記憶に残りやすいという法則一に則って、充実した高専生活を送るための大事なお話をします。

君たちは、「F3」のFって何だと思いませんか？君たちの多くが、「そりゃ、1年生(First-year)のFでしょ」と思っているのではないのでしょうか？当然、そういう捉え方もあるでしょうが、私は、『基礎作り(Fundamental)』のFとしたいと思います。つまり、この1年間は、君たちが以下の3点の基礎作りをする時期と捉えてほしいのです。

①授業、試験、レポート提出に係る学習習慣

②新たな環境に適応した生活習慣

③良好な人間関係の構築

詳しくは、入学後のホームルーム等でお話ししたいと思います。

最後に、上記の基礎作りを成し遂げるためには、以下の3つの「き」が大切であることも忘れなく！！(入試説

明会ならびに卒業生の結婚式でのスピーチの「ねた」の1つです)

①「げんき」(元気)、②「ゆうき」(勇氣)、③「こんき」(根気)。

それでは、1年間、よろしくお願いします。

(『青武台だより』No.225〔令和3年4月1日発行〕掲載)

2024

新入生を迎えて学級担任から

F2のf-two

F2クラス担任 森 貞

F2の諸君、福井高専への入学おめでとう。「き」が3本の森です。『げんこつ』を握りしめて、「元気(げんき)・根気(こんき)・強気(つよき)」の3つの「き」で、難関を突破した君たちに心からお祝いを申し上げます。

君たちは、将来、エンジニアになるべく、「高専という選択」をしました。したがって、今からの5年間(専攻科まで行くつもりであれば7年間)がその目標を達成するための大切な期間になります。1年生の間に、以下の【F2(に所属する学生)のふつう(f-two)】を身に着けてください。

[1] やるべきことをやる!

勉強編と(学校)生活編に大別されますが、限られた紙面のため、詳しくは、ホームルームなどでお話をします。なお、学校生活編に関しては、「学級経営の3本柱―担任クラスにおける実践報告」(森 2023)に詳しく書いていますので、熟読されることをお勧めします(学級経営の3本柱森でインターネット検索ができます)。

[2] メリハリをつける!

簡単に言えば、「勉強する時はとことん勉強し、遊ぶ時はとことん遊ぶ。」ということです。高専生活を楽しく送るための秘訣と言っていいでしょう。

1年間よろしくお願いします。

(『青武台だより』No.234〔令和6年4月4日発行〕掲載)

【付録 2】

令和 3 年度 F3 クラス特別活動内容（下線部は学年企画）

・前期 (F3)

04/08 『青樹』巻頭言テスト
04/15 担任漫談 1:「なぜ、担任は頭髪が寂しくなったか？」
04/22 メンタルヘルス研修
04/29 昭和の日・球技大会
05/06 Film Concert 1: モーリーズ 2012 (於: 大講義室)
05/13 Film Concert 2: モーリーズ 2016 (於: 大講義室)
05/20 図書館オリエンテーション
05/27 キャリアガイダンス
06/03 いじめに関する講演会 (オンデマンド)
06/17 席替え・担任の話
06/24 Hyper-QU テスト
07/01 ビデオ鑑賞: 球技大会、担任漫談 2:「俺の晩飯の話」
07/08 ひまわり教室 (オンデマンド)
07/15 Film Concert 3: モーリーズ 2014 (於: 大講義室)
07/20 スポーツ: Dodgeball (於: 第一体育館)
07/29 洋画鑑賞 (於: 大講義室)

・後期 (F3)

09/30 後期クラス役員選出・席替え
10/07 Film Concert 4: モーリーズ 2015 (於: 大講義室)
10/14 文化体験日の計画
10/21 スポーツ: Dodgeball (於: 第一体育館)
10/28 今年の弁論大会のテーマでクラスディベート
11/04 Film Concert 5: モーリーズ 2021 (於: 大講義室)
11/18 産業・職業研究セミナー
12/02 担任・担任補佐への質問コーナー
12/09 特別公演 (性教育)
12/16 Film Concert 6: モーリーズ 2017 (於: 大講義室)
12/23 クリスマスソングを歌おう (於: 大講義室)
01/13 洋画鑑賞 (前半) (於: 大講義室)
01/20 洋画鑑賞 (後半) (於: 大講義室)
01/27 学年末試験前勉強会
02/03 学年末試験前勉強会

【付録 3】

令和 6 年度 F2 クラス特別活動内容（下線部は学年企画）

・前期 (F2)

04/11 『青樹』巻頭言クイズ・自己紹介
04/18 ビデオ鑑賞: 新入生オリエンテーションでのクラスワークを振り返ろう (於: 大講義室)
04/25 メンタルヘルス講習会
05/02 図書館オリエンテーション
05/09 Film Concert 1: モーリーズ 2023 (於: 大講義室)
05/16 担任漫談 1:「R5 研修旅行の思い出」
05/23 キャリアガイダンス
06/06 中間試験の諸注意
06/13 席替え・担任の話
06/20 Hyper-QU テスト
06/27 担任漫談 2:「俺の晩飯の話」
07/04 ひまわり教室
07/11 Dodgeball 大会 (於: 第 2 体育館)
07/18 ビデオ鑑賞: Dodgeball 大会での自分の活躍を振り返ろう
07/25 期末試験の諸注意+試験勉強

・後期 (F2)

10/03 クラス役員選出・席替え
10/10 スポーツ [サッカー・バスケットボール・バレーボール] (於: グラウンド・第 1 体育館)
10/17 技術英検過去問に挑戦 (10/20 技術英検受験日)
10/24 ビデオ鑑賞: 体育祭を振り返ろう
11/07 文化体験事前学習 (11/13 文化体験日)
11/14 Film Concert 2: モーリーズ 2024 (於: 大講義室)
11/21 中間試験の諸注意+試験勉強
12/02 中間試験予想点数提出・席替え
12/05 特別講演 (性教育)
12/12 教室内 Recreation (みんなでアルゴリズム体操)
12/19 Christmas Party
01/09 産業・職業研究セミナー
01/16 映画鑑賞 (前半)
01/23 映画鑑賞 (前半)
01/30 期末試験の諸注意+試験勉強

【付録4】

2022年度2MのASHIATOに対する保護者の感想

【第3号に対する感想】

○ありがとうございます。使う言葉や、文法は、知的な印象を受け、息子達の成長を感じました…が…内容を読むと、やはり、高校生だなあ。と、このギャップに、何か安心する自分がいます。楽しく読ませて頂きました。

○ASHIATOの送付有難うございます。必ず3度は読んでいますが、本当におもしろい読み物です。今と違い、私が高校生の頃は毎日のように部活がありました。高校まで片道10キロの山道を自転車で通っていたので、それだけで一日が終わっていたように思います。職業柄、梨の出荷スタートからの2ヶ月強、朝早くから夜遅くまで休み無しで働き詰め。今の自由な時間がある間に子供たちには色々な経験をしてもらいたいと思います。次の作文も楽しみにしています。

【第4号に対する感想】

○文集、拝見いたしました。応援団をする事は聞いており、当日応援だけ見学しようと学校に行きましたが、雨で予定が早まり、学校に到着したときには終わっていて結局見ることはできませんでした。思春期になり会話することも減りましたが、文集を読むことで子供の様子が分かり、大変うれしく思います。ありがとうございました。

【第5号に対する感想】

○いつもお世話になっております。懐かしい思いを感じながら、楽しく読ませていただきました。社会の一端に触れ、いろいろ感じる事があったことが伝わる、とても良い感想がたくさんあり本当に嬉しく思いました。引き続き、ご指導よろしくおねがいたします。

【第4・5号に対する感想】

○ASHIATOの2号分、続けての送付有難うございます。体育祭や高専祭ではそれぞれの楽しみがあったようですが、校外研修では同じ人物が書いている作文なのかと思う程、将来の事や仕事のことについての思いが書かれていることに驚き、感心致しました。私も物を作って買っていたい

ているのですが、工業製品であっても農産物であっても買って頂くお客様があって初めて成立するので、今回の研修では皆、非常に良い経験をさせてもらった事がわかりました。次号も楽しみにしていますので宜しくお願いします。

【第6号に対する感想】

○明けましておめでとうございます。今年度も残すところ数ヶ月ですが宜しくお願いします。この年になると、お年玉は貰えないのは当然のことながら、ASHIATOの作文でもお年玉を貰ったような気分になれるのは素敵なことです。息子に来年からは専門の先生が担任になるから、森先生は担任じゃないよと宣言されショックを受けております。(中略)年度末には皆が揃って3年生になれることを願いつつ、森先生にとっても良い年になりますよう願っております。

【第7号に対する感想】

○いつもお世話になっております。下の子の高校受験、受かったと思ったらバレンタインの時期に。友チョコ、礼チョコ用に70ほど作り、どっと疲れた時に最終号が来ていることを発見。読み始める前のわくわくする気持ちとこれで最後かと思う寂しい気持ち、期待を裏切らない皆の成長した様子等々、こちらも一年を振り返りながら楽しく読ませていただきました。(中略)兎にも角にも一年ももう終わり。今年一年も本当にお世話になりました。有難うございました。

校内「歌える」翻訳コンテスト —過去・現在・未来—

森 貞^{*1}

A “Singable” Translation Contest at School: Its Past, Present and Future

Sadashi MORI

This paper deals with the past, present, and future of the “singable” translation contest, which was first held at the National Institute of Technology, Fukui College in 2014. Section 2 presents the details of the first contest to the sixth contest held consecutively from 2014 to 2019 and the seventh contest held in 2023, which concerns the past of the contest. Section 3 presents the details of the eighth contest held in 2024, which concerns the present of the contest. Section 4 presents the results of the survey on the 2023 contest. Section 5 proposes the strategies for expanding the competition from the school to the intercollegiate level, which concerns the future of the competition. In the appendices, you will find the first prize winning works from the previous editions of the contest.

Keywords: “singable” translation contest, its past, its present, its future, first prize winning documentation

1. はじめに

筆者は、学生の「自ら学ぶ力」と「柔軟な発想力」の強化を期待して、2014年度に『第1回校内「歌える」翻訳コンテスト』を実施した。第1回コンテストの応募者からの感想には次のようなものがあった。⁴⁾

・日本語訳は、思っていたよりだいぶ難しかったです。歌詞の内容をよく考えて、直訳するのではなく、自分なりに解釈すると、歌える歌詞が作れました。英語の歌詞は日本語の歌では考えられないくらいストレートな歌詞で、文化の違いや言葉の伝わり方の違いを感じました。

(4年女子 個人の部に応募)

・歌詞を日本語訳するのは短時間でできましたが、リズムに合わせて日本語訳を作り直すのはとても時間がかかりました。自分たちなりに日本語らしく、日本人らしく歌詞を作るのはとても難しかったです。だんだん日本語訳することの楽しさを感じることができました。普段の訳とは違

った訳し方が出来て面白かったです。

(4年女子 ペアの部に応募)

こうした声に手ごたえを感じ、以降、2019年度まで毎年コンテストを開催していたが、2020年度・2021年度は新型コロナウイルス禍のため、また、2022年度は、筆者の体調不良(夏季休暇中に手術・入院)のため、コンテストを中断していた。2023年度になり、コンテストを再開することとなった。

ところで、「歌える」翻訳とは、洋楽の英語歌詞を旋律にのせて「歌える」ように日本語に翻訳することを指す。以下に実例(本校卒業生の作品)を示す。³⁾

Over the Rainbow (映画『オズの魔法使い』より)

(遙か 虹の路(みち))

は～るか～ に～じのみ～ち～

〈その彼方〉

そ～の か～なた～

〈子守歌で 聞いた〉

こ～もり～ う～たできいた

*一般科目教室 ¹mori@fukui-nct.ac.jp

〈お空の国〉

お～そらの～ く～に～

〈遙か 虹の向こう〉

は～るか～ に～じのむこう

〈青い空〉

あ～お～い～ そ～ら～

〈叶わぬ夢はない〉

か～なわ～ぬ ゆ～めは な～い～

〈魔法の国〉

ま～ほうの～ く～に～

ー以下省略

本稿の構成は以下のとおりである。2 節では、第 1 回コンテストから第 7 回コンテストまでの実施実績を示す。3 節では、第 8 回コンテストの応募要領（募集方法および応募方法を含む）・『「歌える」翻訳』の作成手順・審査の手順を示す。4 節では、『「歌える」翻訳』に関するアンケートの結果を示す。5 節では、今後、コンテストを全国規模に発展させるための提案を行う。6 節はまとめである。

付録【付録 1～付録 7】として、過去の最優秀作品の「歌える」日本語翻訳歌詞を収録している。なお、以下の URL にアクセスすることによって、歌唱を聞くことができる（音声ファイルのうち、第 1 回ペアの部、第 2 回ペアの部、第 3 回ペアの部、第 4 回ペアの部（3 年生）、第 7 回個人の部・ペアの部の音声データに関しては、許諾等の関係で、筆者による歌唱に差し替えている）。なお、音声ファイルを再生するには、PDF 編集ツール「Wondershare PDF element」をインストール済みのパソコンにダウンロードし、格納する必要がある。格納後は、アイコンを右クリックして、ファイルを開くことで、再生可能となる。

・第 1 回・第 2 回最優秀作品（音声ファイル付き）

https://researchmap.jp/SIROM/published_papers/445382
10

・第 3 回最優秀作品（音声ファイル付き）

https://researchmap.jp/SIROM/published_papers/445382
27

・第 4 回最優秀作品（音声ファイル付き）

https://researchmap.jp/SIROM/published_papers/445382

79

・第 5 回・第 6 回最優秀作品（音声ファイル付き）

https://researchmap.jp/SIROM/published_papers/445384

70

・第 7 回最優秀作品（音声ファイル付き）

https://researchmap.jp/SIROM/published_papers/455109

21

本コンテストは、高専教育の特色である校長裁量経費プロジェクトとして出発したものであるが、支援が終わった後も教育的意義があるとの信念のもと、現在まで継続しているものである。本稿では、その教育的意義を再検討し、校内コンテストの枠を超えて、全国規模でのコンテストに拡大するに値するものであることを主張することを目的とする。

2. 実施実績（第 1 回～第 7 回）

第 1 回から第 7 回までの実施実績は以下のとおりである（第 1 回・第 2 回は「福井高専校長裁量経費プロジェクト」として実施）。

第 1 回（2014 年度 平成 26 年度）

課題曲：

個人の部 I'll never fall in love again

[Dionne Warwick]

ペアの部 Nothing's gonna change my love for you

[George Benson]

審査委員長 森 貞

審査委員：教員（理科）、教員（国語科）、教員（社会科）、
教員（英語科）、教員（電気電子工学科）

応募作品数：

個人の部 29 ペアの部 21

審査結果：

個人の部 最優秀賞 1 優秀賞 3 努力賞 4

ペアの部 最優秀賞 1 優秀賞 1 努力賞 4

第 2 回（2015 年度 平成 27 年度）

課題曲：

個人の部 There's a kind of hush [Carpenters]

ペアの部 Yesterday once more [Carpenters]
審査委員長 森 貞
審査委員：教員（理科）、教員（国語科）、教員（社会科）、
教員（英語科）、教員（電気電子工学科）

応募作品数：

第1次審査対象：個人の部 115 ペアの部 11

第2次審査対象：個人の部 48 ペアの部 10

（第1次審査は審査委員長により実施、第2次審査は審査
委員（審査委員長を含む）により実施）

審査結果：

個人の部 最優秀賞 1 優秀賞 3 優良賞 3

ペアの部 最優秀賞 1 優秀賞 3 優良賞 3

第3回（2016年度 平成28年度）

課題曲：

個人の部 That's what friends are for
[Dionne Warwick]

ペアの部 Especially for you
[Kylie Minogue & Jason Donovan]

審査委員長 森 貞

審査委員：教員（理科）、教員（国語科）、教員（社会科）、
教員（電気電子工学科）、教員（電子情報工学科）

応募作品数：

第1次審査対象：個人の部 89 ペアの部 32

第2次審査対象：個人の部 51 ペアの部 31

（第1次審査は審査委員長により実施、第2次審査は審査
委員（審査委員長を除く）により実施）

審査結果：

個人の部 最優秀賞 1 優秀賞 3 優良賞 5

ペアの部 最優秀賞 2 優秀賞 3 優良賞 3

第4回（2017年度 平成29年度）

課題曲：

個人の部 Maybe [King]

ペアの部 Always [Atlantic Starr]

審査委員長 森 貞

審査委員：教員（国語科）、教員（社会科）、教員（音楽）、
教員（電気電子工学科）教員（電子情報工学科）

応募作品数：

第1次審査対象：個人の部 137 ペアの部 13

第2次審査対象：個人の部 56 ペアの部 9

（第1次審査は審査委員長により実施、第2次審査は審査
委員（審査委員長を除く）により実施）

審査結果：

個人の部 最優秀賞 1 優秀賞 3 優良賞 4

ペアの部 最優秀賞 2 優秀賞 3 優良賞 2

第5回（2018年度 平成30年度）

課題曲：

個人の部 The best of me [Cliff Richard]

ペアの部 How am I supposed to live without you
[Michael Bolton & Helene Fischer]

審査委員長 森 貞

審査委員：教員（国語科）、教員（社会科）、教員（音楽）、
教員（電気電子工学科）、教員（電子情報工学科）

応募作品数：

第1次審査対象：個人の部 89 ペアの部 25

第2次審査対象：個人の部 57 ペアの部 10

（第1次審査は審査委員長により実施、第2次審査は審査
委員（審査委員長を除く）により実施）

審査結果：

個人の部 最優秀賞 1 優秀賞 2 優良賞 5

ペアの部 最優秀賞 1 優秀賞 2 優良賞 3

第6回（2019年度 平成31年度）

課題曲

個人の部 Every day I love you [Boyzone]

ペアの部 Destiny

[Jim Brickman feat. Jordan Hill and Bill Porter]

審査委員長 森 貞

審査委員：教員（国語科）、教員（社会科）、教員（音楽）、
教員（電気電子工学科）、教員（電子情報工学科）

応募作品数：

第1次審査対象：個人の部 115 ペアの部 32

第2次審査対象：個人の部 28 ペアの部 18

（第1次審査は審査委員長により実施、第2次審査は審査
委員（審査委員長を除く）により実施）

審査結果：

個人の部 最優秀賞 1 優秀賞 1 優良賞 6

ペアの部 最優秀賞 2 優秀賞 2 優良賞 3

第7回 (2023年度 令和5年度)

課題曲

個人の部 You are the reason [Ketama]

ペアの部 In your eyes (duet version)

[Dan Hill & Rique Franks]

審査委員長 森 貞

審査委員：教員 (国語科) 教員 (機械工学科)、教員 (電子情報工学科)、教員 (物質工学科)、教員 (環境都市工学科)

応募作品数：

第1次審査対象：個人の部 146 ペアの部 24

第2次審査対象：個人の部 30 ペアの部 24

(第1次審査は審査委員長により実施、第2次審査は審査委員 (審査委員長を除く) により実施)

審査結果：

個人の部 最優秀賞 1 優秀賞 2 優良賞 3

ペアの部 最優秀賞 1 優秀賞 2 優良賞 5

第2回以降で作品数が増えているのは、筆者が担当するクラスの学生に対して、「歌える」翻訳を夏季休暇課題 (コンテストの応募作品を兼ねる) としたからである。

入賞作品の決定は、3・3 節に示す審査の手順に従って、審査委員長が一次審査を実施し (一次審査の目的は審査委員の負担軽減)、その後、審査委員長を除く5名の審査委員が二次審査を実施し、5人の点数の合算 (一人20点、満点100点) の点数の高い方から、最優秀賞・優秀賞・優良賞を決定した。

表1：個人の部に関するデータ一覧

(カッコ内の数字は第1次審査通過作品数)

コンテスト	〈個人の部〉の課題曲	応募数
第1回	I'll never fall in love again	29 (29)
第2回	There's a kind of hush	115 (48)
第3回	That's what friends are for	89 (51)
第4回	Maybe	137 (56)

第5回	The best of me	89 (57)
第6回	Every day I love you	115 (28)
第7回	You are the reason	146 (30)

表2：ペアの部に関するデータ一覧

(カッコ内の数字は第1次審査通過作品数)

コンテスト	〈ペアの部〉の課題曲	応募数
第1回	Nothing's gonna change my love for you	21 (21)
第2回	Yesterday once more	11 (10)
第3回	Especially for you	32 (31)
第4回	Always	13 (9)
第5回	How am I supposed to live without you	25 (10)
第6回	Destiny	32 (18)
第7回	In your eyes	24 (24)

3. 第8回 (2024年度) コンテスト

3・1 応募要領

2024年4月8日に Microsoft Teams (以降 Teams) を用いて全学生宛に下記の連絡を行った。

[2024/04/08, 15:30] 「第8回校内「歌える」翻訳コンテスト」応募作品の募集 (校内「歌える」翻訳コンテスト実行委員会)

※実行委員会委員長である一般科目教室英語科の森先生からの依頼で、代理で送信しています。

「第8回校内「歌える」翻訳コンテスト」の応募作品を募集しますので、ふるってご応募下さい (詳細は、添付ファイル[1~5]をご覧ください)。

1. 第8回校内「歌える」翻訳コンテスト募集要項

2-1. 個人の部の課題曲 (英語歌詞)

2-2. 個人の部の課題曲 (カラオケ音源)

3-1. ペアの部の課題曲 (英語歌詞)

3-2. ペアの部の課題曲 (カラオケ音源)

4. 歌える翻訳を作成するための手順マニュアル

5-1. 第7回校内「歌える」翻訳コンテスト最優秀作品

(個人の部・ペアの部の文書ファイル)

5-2.第7回校内「歌える」翻訳コンテスト最優秀作品

(個人の部音声ファイルー委員長歌唱)

5-3.第7回校内「歌える」翻訳コンテスト最優秀作品

(ペアの部音声ファイルー委員長歌唱)

添付ファイル『1.第8回校内「歌える」翻訳コンテスト募集要項』(2024年4月8日告示)の中身は以下のとおりである。

第8回校内「歌える」翻訳コンテストの開催 ー作品募集のお知らせー

校内「歌える」翻訳コンテスト実行委員会委員長 森 貞

「歌える」翻訳とは、洋楽の英語歌詞をメロディにのせて「歌える」ように日本語に翻訳することを指します。以下は、第7回コンテスト(2023年度実施)の最優秀作品(個人の部:課題曲 You are the reason (Ketama))の抜粋です。

You are the reason

おいていかないで

The seasons of my life

私の手を

You're everything I wish and live for

引いて隣で教えてよ

Give me an answer

たとえ季節が

Show me the way

巡り巡っても

You're breaking me, leaving me in pain

この痛みは残ったまま

直訳のみで「歌える」歌詞を作ることは不可能ではないにしても、かなりの困難を伴いますが、英語歌詞から得られるイメージを膨らませて、大胆かつ柔軟な発想力を駆使することで、魅力的な日本語歌詞を作り上げることができます。応募作品は本校教員6名が厳正に審査し、優秀作品を決定します(入賞者には賞状(図1,2)と副賞を授与します:

個人の部【最優秀賞、優秀賞、優良賞】、ペアの部【最優秀賞、優秀賞、優良賞】)。については、下記の要領で作品の募集を行いますので、積極的なご応募をお待ちしています。



図1: 第7回コンテスト賞状(個人の部) サンプル



図2: 第7回コンテスト賞状(ペアの部) サンプル

【応募部門】

歌唱入り音源は各自 YouTube で確認してください。

① 個人の部

課題曲: For the first time (Kenny Loggins)

(添付ファイル以外の英語歌詞および音源(カラオケ)はインターネットーYou tube 等ーで入手可能)

② ペア(2人一組)の部

課題曲: Please be careful with my heart

(Jose Mari Chan & Regine Velasquez)

(添付ファイル以外の英語歌詞および音源(カラオケ)はインターネットーYou tube 等ーで入手可能)

【応募制限】

各部門1人1作品(オリジナル作品に限る)まで応募可(個

人の部・ペアの部への重複応募可)。

【応募作品提出期間】

8月6日(火)～9月16日(火)

【応募方法】

文書ファイル(Wordファイル・PDFファイルのみ受け付け)と音声ファイル(Mp3ファイル推奨)を作成し、これらのファイルを下記宛送付すること。

Teams チャット **森 貞** で検索

(注)

- ・文書ファイルには日本語歌詞のみを書き込む。
(氏名等は書かないこと)
- ・音声ファイルには日本語歌詞の音声(歌唱)を吹き込む。
(氏名等は言わないこと)
(カラオケ、アカペラ、ボーカロイドのいずれでも可)。
(歌の吹き込みに関しては、本人吹き込み、代理吹き込みのどちらでも可とする。)
- ・ファイルの見出しは utacon [学年学科・氏名(ペアの部では2名分)] とすること。

【審査の観点】

- ①日本語歌詞が英語歌詞の情感をしっかりと伝えているか。
(5点)
- ②日本語歌詞がいわゆる「日本語らしい」日本語で書かれているか。(5点)
- ③独創的な発想に基づいて日本語歌詞が作られているか。
(5点)
- ③日本語歌詞がメロディに無理なくのっているか。(5点)

これに先立ち、内諾を得ていた第8回コンテストの審査員5名：教員(機械工学科)教員(電気電子工学科)、教員(電子情報工学科)、教員(物質工学科)、教員(環境都市工学科)に Teams チャットにて、下記の依頼を行った。

[2024/04/01 9:38] 森 貞_福井

お世話になっております。第8回校内「歌える」翻訳コンテストの審査委員をお引き受け下さいましてありがとうございます。今年度の予定は以下のとおりです。

4月8日 募集要項他を全学生宛に周知(Teams)

8月6日(火)～9月16日(火) 作品募集期間

10月上旬～1月14日(火) 審査期間

(審査作品数は最大で30作品(個人の部+ペアの部))

お手数をおかけしますが、よろしくお願い申し上げます。

担当クラス(3年生2クラス・4年生4クラス)に関しては、夏季休暇課題としているため、Teams を用いて、下記の連絡を行った。

[2024/06/12] 森 貞_福井

夏季休暇課題: 歌える翻訳(前期期末20点分)(提出場所は、後日「課題」を設定します)。

詳細については、4月8日付で全学生宛に連絡した『第8回校内「歌える」翻訳コンテスト』応募作品募集に関する添付ファイルを確認してください。

3・2 「歌える」翻訳の作成手順

以下に「歌える」翻訳の作成手順を示す(2024年4月8日付で全学生宛の Teams に upload した添付ファイル「4. 歌える翻訳を作成するための手順マニュアル」の中身)。

[1] 英語歌詞の内容(情感)を捉える。

*訳しすぎると、その日本語に引っ張られるので、単語の意味のみ記載し、それを緩やかにつなぎ合わせ、全体の意味は頭の中で作り上げる。頭の中で作り上げた意味を元に、英語歌詞が伝えようとしている(とあなたが考える)内容(情感)を stanza(数行のまとまり)毎に書き出す(「歌える」翻訳では、英文に対する逐語的な日本語訳がそのまま使えることは稀)。

[2] [1]の作業で得た情感を念頭に、旋律にのる日本語を考える。

*歌入りの音源を流して、作成した日本語訳詞でいっしょに歌ってみて、旋律にのっていない箇所は、別の表現に置き換えていく。

○韻を踏む訳詞や繰り返しの箇所における訳詞の変更などの工夫を凝らすのも情感を盛り上げるのに効果的である。

[3] 出来上がった「歌える」翻訳を、カラオケの音源を流して歌い(アカペラ、ボーカロイドでも可)、録音する。

3・3 審査の手順

審査の手順を以下に示す。

【第1次審査】(審査委員長)

[1] 文書ファイル(日本語訳詞)を見ながら、音声ファイルを再生し、4つの【審査の観点】に従って、第2次審査に残す作品を選ぶ。

[2] 第2次審査の時に応募者が特定されないように、文書ファイル・音声ファイルのファイル名をナンバリングに基づいた数字(番号)に変更する。

【第2次審査】(審査委員長を除く審査委員5名)

[1] 文書ファイル(日本語訳詞)を見ながら、音声ファイルを再生し、4つの【審査の観点】(1つ5点満点)ごとに採点し、合計点(20点満点)が自動計算される採点シート(Excel)(番号順)に点数を入力する。

[2] 審査委員長は5人の審査委員から送信されてきた採点シートの点数を、合計点(100点満点)が高い順に自動的にソートされるExcelシートにコピー&ペーストし、点数の高い順に入賞作品を決定する(入賞者決定後は、賞状と副賞を用意し、入賞者に授与する)。

以下に審査員宛に送信したチャットの内容を示す。

[2024/09/23 10:42] 森 貞_福井

お世話になっております。以前お願いをしておりました『歌える翻訳コンテスト』(ペアの部)の審査の準備が整いましたので、関係ファイルを送付いたします。9月16日に応募を締め切り、ペアの部には、**36作品**の応募がありました。私の方で第1次審査を行い、**15作品**を選定いたしましたので、ご審査(第2次審査)いただきたくお願い申し上げます。録音状態が悪いものが含まれておりますので、文書ファイルで歌詞を確認しながら、音声をお聞きいただきますようお願い申し上げます。なお、採点表ご提出締め切り日を**2025年1月14日**としておりますので、ご多忙のところ、お手数をおかけしますが、締め切り日までにご提出いただきますようよろしくお願い申し上げます。

〈添付ファイル:ペアの部課題曲英語歌詞、2024歌コン(ペアの部)採点表、ペアの部文書ファイル(15通)、ペアの部音声ファイル(15通)〉

[2024/09/23 21:52] 森 貞_福井

お世話になっております。以前お願いをしておりました『歌える翻訳コンテスト』(個人の部)の審査の準備が整いましたので、関係ファイルを送付いたします。9月16日に応募を締め切り、個人の部には、**150作品**の応募がありました。私の方で第1次審査を行い、**15作品**を選定いたしましたので、ご審査(第2次審査)いただきたくお願い申し上げます。録音状態が悪いものが含まれておりますので、文書ファイルで歌詞を確認しながら、音声をお聞きいただきますようお願い申し上げます。なお、採点表ご提出締め切り日を**2025年1月14日**としておりますので、ご多忙のところ、お手数をおかけしますが、締め切り日までにご提出いただきますようよろしくお願い申し上げます。

〈添付ファイル:個人の部課題曲英語歌詞、2024歌コン(個人の部)採点表、個人の部文書ファイル(15通)、個人の部音声ファイル(15通)〉

4. アンケート

第7回コンテスト応募作品提出締め切り時間直後に、Teamsにて担当クラス宛に以下の投稿を行い、『「歌える」翻訳』に関するアンケート(Microsoft Forms 利用)を実施した(回答者数は181名)。

[2023/09/19 00:10] 森 貞_福井

夏季休暇課題に関するアンケートに回答してください。
(期間9月19日(火)9:00~9月22日(金)23:45)

4・1 アンケート集計結果

○「歌える」翻訳に関わる以下の作業の「大変さ」の度合いについて、あてはまるものを一つ選んでください。

[1] 【英語歌詞の情感をしっかりと伝えられる日本語歌詞の作成】

1 大変だった。 【121 (66.9%)】

2 少し大変だった。 【54 (29.8%)】

3 あまり大変ではなかった。 【4 (2.2%)】

4 全然大変ではなかった。 【2 (1.1%)】

[2] 【「日本語らしい」日本語による日本語歌詞の作成】

- 1 大変だった。 【121 (66.9%)】
- 2 少し大変だった。 【49 (27.1%)】
- 3 あまり大変ではなかった。【10 (5.5%)】
- 4 全然大変ではなかった。 【1 (0.5%)】

[3] 【独創的な発想に基づいた日本語歌詞の作成】

- 1 大変だった。 【123 (68.0%)】
- 2 少し大変だった。 【48 (26.5%)】
- 3 あまり大変ではなかった。【10 (5.5%)】
- 4 全然大変ではなかった。 【0 (0%)】

[4] 【メロディに無理なくのる日本語歌詞の作成】

- 1 大変だった。 【132 (72.9%)】
- 2 少し大変だった。 【41 (22.7%)】
- 3 あまり大変ではなかった。【7 (3.9%)】
- 4 全然大変ではなかった。 【1 (0.5%)】

アンケートの結果を見ると、すべての項目において、「大変だった」「少し大変だった」の割合の合計が 95%前後であった。この数字を少なくするために、今後は、作成の手順を周知するだけでなく、授業等で、その手順に従った演習を実施したいと考えている。

○「歌える」翻訳の作業を通して、以下の力の「身につく」度合いについて、あてはまるものを一つ選んで下さい。

[5] 【英語歌詞を理解する力】

- 1 十分身についた。 【42 (23.2%)】
- 2 少し身についた。 【117 (64.6%)】
- 3 あまり身につかなかった。【19 (10.5%)】
- 4 全然身につかなかった。 【3 (1.7%)】

[6] 【英語歌詞の情感を伝える日本語歌詞を作成する力】

- 1 十分身についた。 【40 (22.1%)】
- 2 少し身についた。 【117 (64.6%)】
- 3 あまり身につかなかった。【19 (10.5%)】
- 4 全然身につかなかった。 【5 (2.8%)】

[7] 【洋楽のメロディにのる日本語歌詞を作成する力】

- 1 十分身についた。 【36 (19.9%)】

- 2 少し身についた。 【107 (59.1%)】
- 3 あまり身につかなかった。【30 (16.6%)】
- 4 全然身につかなかった。 【8 (4.4%)】

[8] 【独創的な発想力】

- 1 十分身についた。 【32 (17.7%)】
- 2 少し身についた。 【106 (58.6%)】
- 3 あまり身につかなかった。【36 (19.9%)】
- 4 全然身につかなかった。 【7 (3.8%)】

アンケートの結果を見てみると、[5][6]の項目に比べて、[7][8]における「十分身についた」「少し身についた」の割合の合計が低い。[7]に関しては、授業等での演習を通して、「メロディにのる日本語歌詞」の作り方のコツを習得させたいと考えている。一方、[8]に関しては、今現在、妙案がないため、どのような指導が有効であるか、研究をしていきたい（そもそも、指導によって、身につくものであるかは、はなはだ心もとないことではあるが）。

[9] 「歌える」翻訳の作業は楽しかったですか。あてはまるものを一つ選んで下さい。

- 1 とても楽しかった。 【37 (20.4%)】
- 2 楽しかった。 【89 (49.2%)】
- 3 あまり楽しくなかった。 【44 (24.3%)】
- 4 まったく楽しくなかった。【11 (6.1%)】

「とても楽しかった」「楽しかった」の割合の合計が 70% 近くあり、担当クラスにおいて夏季休暇課題とした割には、まずまずの数字のように思われる。この数字を上げるためには、希望する学生のみが応募するスタイルに変更すれば良いことであるが、実際、今回のコンテストでは、全学生に周知したにも関わらず、担当クラス以外の応募はなかった（IC レコーダを借りに来た担当クラス以外の学生がいたが、結局、提出はなかった）。この原因としては、やはり、『「歌える」翻訳をどのように作ったらいいか』『「歌える」翻訳の作成手順』（3.2 節）の周知だけではイメージが湧かず、実際の行動にまで至らなかったことが推察される。これを改善するための方策の導入が急務であると痛感しているところである。

4・2 自由記述

アンケートでは、『「歌える」翻訳』に取り組んでの感想を書いてもらった。

「難しかった」というキーワードが入っている感想が全体の半数ほどあったが、「楽しかった」というキーワードが入っている感想は全体の7割近くあった（「～は難しかったが～は楽しかった」等の文（感想）が2割程度あったということである）。以下にそのいくつかを挙げる。

- ・和訳をして、日本語的にもメロディ的にも良い歌詞を作るのは、とても難しかったけれど、作り終わった時は達成感があり楽しかった。
- ・友達と試行錯誤しながら歌詞を考えるのが、楽しかった。自分たちで考えた歌詞がビタッとハマった時は、すごく嬉しかった。
- ・できる限り自然な日本語でかつ自然なリズムの曲を作るのは難しかったが、試行錯誤を重ねて適切な日本語歌詞を作成していく過程はとても楽しかったし語彙力や英語力の向上に繋がったと思う。
- ・英語の歌詞をメロディに合わせて、日本語の歌詞にするのは難しかったけれど、友達と一緒に考えてできたので良かったです。今回初めてだったけれど、またやりたいなと思いました。
- ・翻訳作業を通して、普段触れることのない洋楽文化に触れることができたのでよかった。
- ・直訳したら、とても歌える感じではなかったもので、そこから、歌えるように工夫するのが、難しくもあり、おもしろい部分でもあった。
- ・英語の歌を日本語に翻訳するのは、初めての経験でした。これからはお気に入りの外国の歌があれば翻訳して歌いたいです。

その他には、選曲に関して、「自分が好きな曲で作りたい」「もっとポップな曲が良い」「最近はやりの曲にしてほしい」などの注文があったり、歌唱に関して、「翻訳は良いが、歌うのは苦手なのでやめてほしい」等の意見があった。コンテストの性質上、課題曲の廃止（自由曲での応募）や文字（翻訳）だけでの審査などはできないので、この点に関しては、しっかりと説明する必要があると感じている。また、ごく

わずか（5件）ではあるが、「英語力がつくとは思えない」「二度とやりたくない」「教員のエゴを感じる」等の厳しい意見があった。事前に、『「歌える」翻訳』を通して得られる力について力説したつもりであったが、十分に理解してもらえなかったことは残念である。

5. 規模拡大のための提案

コンテストを実施するにあたって、準備すべきことを挙げる。

- ・課題曲の選定
- ・審査員の決定・依頼
- ・応募要領の作成（募集期間・作品受付方法等）
- ・周知方法の決定

筆者自身は、課題曲の選定にあたっては、歌詞の内容が難解でないもの、旋律が複雑でないものを選ぶことを心掛けている（過去の課題曲を振り返ってみると、スローバラードのラブソングが多いが、上記の点に留意した結果である）。

審査員の依頼に関しては、英語教員に限定せず、洋楽好きな教員や実際に音楽活動をしている教員に声をかけ、全学的な取り組みを心掛けている。

応募要領の作成で留意すべき点は、どのような観点で審査されるかを明記するとともに、「気軽に」「楽しく」取り組めるものであることをアピールすることである。また、応募作品は審査の対象になることから、審査しやすいような作品の格納方法（受付方法）にも留意する必要がある（コロナ禍前は、審査委員長の学校のメールアドレスに送付させていたため、downloadの手間がかかっていたが、第7回（2023年度）コンテストからは、「担当クラス分（夏季休暇課題分）」に関しては、Teamsの「課題」機能を利用したことで、提出の有無の確認や画面上でのファイルの中身の確認（音声の再生を含む）が容易になった。

周知方法に関しても、第6回コンテストまでは、学内掲示板に文書を掲示することにより周知をしていたが、第7回コンテストからは、Teams（2019年度より利用可能になっている）を使った周知に切り替えた。

『「歌える」翻訳コンテスト』の全国展開構想に関しては、『平成26年度全国高専教育フォーラム』において、下記の

主張を行った。²⁾

現在、英語に関しては、『全国高専英語プレゼンテーションコンテスト（スピーチ部門・プレゼンテーション部門）』が実施されているが、英語が得意な学生を対象としたものとなっている。他方、洋楽を「歌える」日本語歌詞に翻訳する作業は、英語を得意としない学生であっても、辞書を片手に「柔軟な発想力」を発揮することで十分に対応可能である。『全国高専「歌える」翻訳選手権』の開催は、高専生に楽しく英語に親しむ機会を与えると共に、日英語の発想（認知モード）の違いを体感させる契機にもなる。本発表が、『全国高専「歌える」翻訳選手権』開催の実現に向けての第一歩になれば幸いである。

（森（2014a: 88））

研究発表後、数人の先生から関心がある旨のお話をいただいたが、未だ、実現には至っていない。そこで、いきなり、全国規模にするのではなく、まずは、関心をお持ちの先生方にお声がけをし、担当クラスを中心として実施していただき、それぞれの高専の入賞作品を持ち寄って、その中で、優秀作品を決定することで、全国規模のコンテストの足掛かりとしたい。

そのためにも、本節の冒頭で紹介した「実施に必要な準備項目」を共有することが必要であり、まずは、実施協力を募り、オンラインでの協議や、筆者の方から実施協力が勤務する高専に出向いて、実施における留意点について話をする機会を設けたいと考えている（可能であれば、出向いた高専の学生に対して、実際に、最優秀作品等を用いて、「歌える」翻訳の作り方を教授することで、コンテストへの参加を促したい）。

全国規模でのコンテストの開催にはまだまだ時間がかかると思われるが、目標の実現のために、地道に活動を続けていきたいと考えている。

6. まとめ

本稿では、筆者が2014年度に始めた『校内「歌える」翻訳コンテスト』に関して、まず、2節において、第1回コンテストから第7回コンテストまでの実施実績を示し、コ

ンテストの「過去」を振り返った。3節では、コンテストの「現在」ということで、2024年度実施の第8回コンテストに関する応募要項・『「歌える」翻訳』の作成手順・審査の手順を示した。4節では、2023年度に実施した『「歌える」翻訳』に関するアンケートの結果を示した。5節では、コンテストの「未来」ということで、今後、現在の校内コンテストを全国規模に発展させるための提案を行った。

最後に、本コンテストが、（AIに凌駕されつつある）英語教育（学習）の域を超える意義を有するものであることを述べておきたい。

町田（2021）に、以下の文書がある。¹⁾

・英語はコミュニケーションの道具であるという漠然とした認識を多くの日本人は持っていますが、英語を学ぶ意義が外国人と簡単なコミュニケーションをとることだけにあるのであれば、近い将来、AIによる音声認識、機械翻訳、音声読み上げ等の技術の進歩に伴って英語学習の意義が失われることになるのは必然です。

・さらに重要なのは、海外に出て初めて日本の良さまたは悪さを客観視することができるように、外国語を学ぶことによってはじめて、日本語という言語の発想の特徴に気づくことができます。そしてこのことは、外国語学習が自らを客体視し自己を冷静に見つめなおすという知的訓練としてもまた重要な役割を担っていることを示しています。

・AIはコミュニケーション重視の英語教育に対しても壊滅的な打撃を与える可能性があります。AIが言語間のコミュニケーション上の障壁を取り払いつつあるからです。もちろん、これについても、認知文法の思考法は英語教師にとっての救世主になる可能性があります。外国語学習の意義が実用志向から教養志向に方向転換された暁には、強調されるべきは、機械翻訳で見落とされてしまう言語間の「捉え方」の差異であり、世界の認識の在り方に関する「別解」の存在だからです。

筆者は、英語教師であるとともに、認知言語学的アプローチから言語現象の解明を目指している研究者でもある。「歌える翻訳」を上げるためには、英語の「英語らしさ」、日本語の「日本語らしさ」を深く認識する（換言すれ

ば、【異なった言語における話者の捉え方(construal)の違いを知る】ことが不可欠であり、言語表現と格闘することが、《人間の認識の在り方》を学ぶことにつながるのである。これこそが、本コンテストの究極的な意義(目的)である。

謝辞

第1回及び第2回コンテストにおいては、福井高専校長裁量経費プロジェクトによる財政的支援を受けており、採択していただいた校長の松田 理先生に心より感謝申し上げます。

また、下記の先生方には、お忙しい中、コンテスト応募作品の審査をお引き受けいただきました(五十音順)。

- ・荒川正和先生(電気電子工学科)(第1回～第5回)
- ・池田彩音先生(一般科目教室・国語科)(第7回)
- ・市村葉子先生(一般科目教室・国語科)(第6回)
- ・岡本拓夫先生(一般科目教室・理科)(第1回～第3回)
- ・小越咲子先生(電子情報工学科)(第3回～第8回)
- ・坂元知里先生(物質工学科)(第7回・第8回)
- ・高橋 奨先生(機械工学科)(第7回・第8回)
- ・手嶋泰伸先生(一般科目教室・社会科)(第1回～第6回)
- ・中村吉秀先生(一般科目教室・国語科)(第1回～第6回)
- ・原口 治先生(一般科目教室・英語科)(第1回～第3回)
- ・福嶋宏之先生(電気電子工学科)(第8回)
- ・蓑輪圭祐先生(環境都市工学科)(第7回・第8回)
- ・三輪真理先生(一般科目教室・音楽)(第4回～第6回)

上記の先生方のご協力がなければ、コンテストを実施することは困難でした。ご協力に心より感謝申し上げます。

主要参考文献

- 1) 町田 章(2021)「認知文法の思考法 最終回 外国語教育に別解を」(ひつじ書房ウェブマガジン)
<https://www.hituzi.co.jp/hituzigusa/2021/07/30/cogai-12/>
- 2) 森 貞(2014a)「洋楽を活用した英語教育の実践 ―『全国高専「歌える」翻訳選手権』の開催を目指して―」『平成26年度全国高専教育フォーラム・教育研究活動発表概要集』87-88.

- 3) 森 貞(2014b)「洋楽を活用した授業が英語学習者に及ぼす効果について」『福井工業高等専門学校研究紀要(人文社会科学編)』48, 9-15.
- 4) 森 貞(2016)「洋画・洋楽を用いた英語教育」『福井工業高等専門学校研究紀要(合併号)』49, 253-266.

(受付日 2024年10月31日)

(受理日 2025年1月23日)

【付録 1】

第 1 回コンテスト最優秀作品

○個人の部：4年生（女子）

恋に落ちて良いことあるの？

私の恋は破れたの

恋をするとトラブルばかり

もう 恋なんてしない

そう 恋なんてしない

キスをされて良いことあるの？

変な病気をもらうかも

そしたら二度と会ってくれない

もう 恋なんてしない

だからそう 恋なんてしない

(Chorus 1)

恋の話をしないで

貴女（わたし）は恋に苦しんでいる

だけどいつか自由（しあわせ）になる

恋はそういうもの

恋に落ちて良いことあるの？

涙の海が広がるわ

恋をすると頑張りすぎる

もう 恋なんてしない

だからそう 恋なんてしない

(Repeat Chorus 1)

恋に落ちて良いことあるの？

嘘と痛みと悲しみばかり

だから明日まで恋はしない

もう 恋なんてしない！

だからそう 恋なんてしない！

○ペアの部：4年生（女子 2 名）

君がいない人生ならば

毎日が空虚で

さみしいよ

何度も恋に落ちたけれど

こんな想いは

初めてで

僕たちの夢はとても

大きくて

(Chorus 1)

君と

ともに

生きていきたいんだ

(Chorus 2)

たとえなにながあっても

君への愛は永遠で

信じてほしい

ほかは何もいない

(Chorus 3)

たとえなにながあっても

君への愛は永遠で

君にはわかってほしい

とても想っているよ

険しい道のりでも

僕たちを

導くだろう

いつでもそばにいるよ

そのままがいい

愛しているんだ

手を取り合って歩んでいこう

君とともにこれからもずっと

【付録2】

第2回コンテスト最優秀作品

○個人の部：3年生（男子）

**今日の夜は
随分静かよ
世界中
恋人たちの唄しか聴こえない
ねえ、そうでしょ？

*誰も見えない
2人だけの街
あなたを抱きしめられて
わたし幸せよ

よく聴いておいてね
もっとそばで感じてほしい
本当の
あなたに聴こえるのは
ただひとつわたしがささやく
「愛してる。」

今日の夜は
随分静かよ
恋人たちだけの
時間なの

*繰り返し

**繰り返し

○ペアの部：4年生（女子・男子）

昔はラジオの前で
好きな曲を待って
歌って笑って楽しんだの

あの楽しかった時間たちは
どこに消えたの
でも友らは
帰ってきた
私の愛した歌

*それは シャラララ 光る ウォウ ウォウ メモリー
それは シンガ リンガ リング
鳴り止まない メロディー

歌の中で あの子泣くと

私も涙が もう一度 あの日々を

アルバムめくるほどになぜか
悲しくなる今日
変わったのは
背だけじゃない

あのとき口ずさんだ歌詞の
一つ一つが
心響き
溶かしてゆく
過ぎ去った日々を

*繰り返し

すべての記憶
色鮮やか
心も震えて
もう一度
あの日々を

【付録3】

第3回コンテスト最優秀作品

○個人の部：3年生（男子）

こんなこと伝えるのは
はずかしいけど
でも僕は聞いてほしいんだ
君に会えてよかった。

いつか二人離れても
思い出してよ
僕と君のこの気持ちを
それができたなら

*笑ってよ 輝く
君のためならなんでもできるんだよ
友達だろう

いつだって 僕は
君を信じているから
それが友達だろう

君は新しい世界へと
連れ出してくれた。
今度は
僕の番さ

いつか二人が離れても
思い出してよ
僕は君を思ってる
一人じゃないから

*繰り返し（3回）

○ペアの部：5年生（女子・男子）

あなただけなの
離れていていても心の
片隅にずっといるのは
変わることはない この思い

愛してるの

あなただけなの
もし翼があったならば
飛んでゆきたい
どんな遠い 場所へでも
だってあなたの 隣がいいの

これ以上の夢は
きっと見ることはない
それはなぜ?あなたのおかげ

*私たちは 一緒に
愛伝えながら生きる
そうしたいと思うのはあなただけ

あなただけなの
私の人生に筆で
色をつけてくれた人は
世界を 教えてくれた いつも隣で

あなたに出会うまでの
傷は全てあなたの愛で
消えていくよ この 何かする

*繰り返し

変わることはない この思い
これ以上の夢は
きっと見ることはない
それはなぜ?あなたのおかげ

【付録4】

第4回コンテスト最優秀作品

○ペアの部：2年生（女子2名）

あなたのために

知らせたい わたしのことを

あなたを想っていた ずっと

変わらない 愛しい君

この気持ち

きみのために

話したい 僕の気持ち

鳥になって 君のもとへ 行けたら

きみのそばへ

ずっときみのそばにいるよ

もう夢を見なくていいよ

淋しさ悲しみ 全部忘れて

今なら言える

すべてきみのおかげよ(※2)

私たちは ずっと...

きみと ずっと...

笑っていたいよ

このありったけの想いを きみへ(※1)

あなたのために

話したい わたしの想い

わたしのすべてよ あなたは

あなたはわたしの未来

変えてくれた

きみが来るのを待っていたよ

きみの幸せ約束するよ

ずっと一緒に歩いていこうよ

(※1)

変わらない 愛しい君

(※2)

○個人の部：2年生（男子）

伝えたい

思いがある

言わなくても君に気付いてほしい

この気持ち 強くなるほど

君に会いたくなるんだ

君の心は...

その心を開いてよ

無駄にはしないから

でも僕は知ってるんだ

もう遅いこと

君には他の誰かがいること

僕の気持ちは大きくなってしまうけど

僕は知っているから...

君はこう言ったよね

「私達もう終わりにしよう」

この思い、強くなっても

君に伝えること できない

その心を開いてよ

無駄にはしないから

でも僕は知ってるんだ

もう遅いこと

君には他の誰かがいること

僕の気持ちは大きくなってしまった

だからこの

君への気持ちを

「たぶん」にしておこう

でも僕は知ってるんだ

もう遅いこと

君には他の誰かがいること
僕の気持ちは大きくなってしまったんだ
だからこの
君への気持ちを
「たぶん」にして蓋をしよう

○ペアの部：2年生（女子2名）

ねえ君は僕の
運命の女の子
僕の人生を
捧げよう

愛を感じてる
空の贈り物ね
あなたの心は
変わらない

*私わかるの
愛は深まる
いつまでも
2人でいようね

**太陽みたいに
雨を追い払い
君は日々を輝かす
君は完璧さ
ずっと一緒だよ
ずっと君を愛してる

おいで愛しの君
家族になろう
きっと喜びが舞い込むよ
ねえ愛してるわ
言葉にできないほど
私はあなたのものよ

--*繰り返し

○ペアの部：3年生（男子2名）

きみただだよ
だれもかなわない
すべてささげるよ、いつまでも

このであいは
かみさまがくれたもの
このあいはふへん、いつまでも

*たがいに
ひかれあう
とわとなれきみと
ふたり

**たいようのように
あめをおいはらい
きぼうのひかりを
もたらすのさ(もたらすのよ)
りそうてきで
かわらずにいる
あいしつづける、いつまでも

いとしきひと
かぞくになろう
よろこびとともに、いつまでも
あいしています
つたえられないくらいに
あなたのものよ、いつまでも

--*繰り返し

**繰り返し

【付録5】

第5回コンテスト最優秀作品

○個人の部：3年生（男子）

あの頃から 月日が経ち
けれど 忘れられない 君との悲しい記憶を
輝いてた 君との日々
僕は満たされなくても
君だけを見つめていたよ

*君を見つけ
出会えた奇跡
夢に見てた
幸せ 君と
他には見つからない
願いはひとつで
君が愛してた あの僕

想い合えば 永遠さ
あのころには戻れない
他ではなく 僕なら

*繰り返し
僕が愛してた あの君

他には見つからない
願いはひとつで
分かってるけど
想い合えてたな 僕ら
君とだったら
希望の君
ただ一人の

○ペアの部：3年生（女子2名）

信じられない
ただの噂だろう
君の元へかけていく
離れて行くって
心奪われ
君の目が宙を泳いだ
何を見てるの
全て聞かせてよ
最後に一つだけ...

*君無しでどう生きていく？
ずっと愛していたのに
君無しでどう生きていく？
消えた僕の道標
溢れた想いにバイバイ

泣きたくは無い
立ち上がらなきゃ
夢が終わっただけのこと
許したい
あの日僕らが
愛し合う日を夢見て
でも結末は知りたくなかった
心が張り裂けそう

*繰り返し

でも結末は知りたくなかった
君は幸せ？

*繰り返し

【付録6】

第6回コンテスト最優秀作品

○個人の部：3年生（男子）

運命なのさ

僕は信じてる

君が僕を変え

愛を知った

夢は叶うよと

君は言ったんだ

君が僕を変え

愛を知った

誰にもわからない

これこそが運命

君はただ全力で

愛を叫んでいくのさ

いつもそばにいて

微笑んでくれた

受け止めてくれる

君が好きさ

君と会えてよかった

一緒だから

誰にもわからない

これこそが運命

君はただ全力で

愛を叫んでいくのさ

そばにいて欲しい

君以外あり得ない

最高の愛を

くれてありがとう

次は僕が君を

愛するから

○ペアの部：4年生（男子2名）

もし私が

見つけられなかったら

そんなこと信じたくない

何があったの

おれがおれじゃないようだ

でも君を見たとき

込み上げてくるんだ

*運命の人 大切な人

心から 愛しているよ

君の想いも

変わらないだろう

そう思ってた

愛し続けられる

誰かが欲しい

時間が尽きるまで

永遠とは

ただの言葉だったの

あなたが言った事

信じていたのに

*繰り返し

大切なのは 信じ合う事

何もいらない 愛が全てさ

運命の人 大切な人

心から 愛しているよ

君の想いも

永遠（とわ）に続く絆

愛し合えると

信じてた

【付録7】

第7回コンテスト最優秀作品

○ペアの部：4年生（女子2名）

この出会いは
偶然じゃないの
こんな気持ち初めて

この予感
間違いじゃないよ
身を焦がすほどに
熱を帯びてく

*繋ぐ想いは
赤い糸の先
僕の愛で
君をつつむよ
色褪せはしない
君とふたりの運命

探していた
君みたいな人を
思いは消えないから

今、続く未来
教えてくれたね
隣にいて欲しい
信じてるの永遠（とわ）に

*繰り返し

大事なのは 信じること
君とずっと 愛し合うため

繋ぐ想いは
赤い糸の先
僕の愛で
君をつつむよ
運命の人 運命の人
共にこれから歩もう

○個人の部：3年生（女子）

どうしたら
忘れられるの？
考えているのずっと

**君のぬくもりも
分からないまま
後悔ばかりが
残ってる

（コーラス）

おいていかないで
私の手を
引いて隣で教えてよ
たとえ季節が巡り巡っても
この痛みは残ったまま

*君の姿 声も足音も
すぐにわかるの どこでも

私の毎日は
君のためにあるの
すごく幸せなの
夢の中で

（コーラス）

変わったのきっと
生きていけるよ
そばにいらなくても

*繰り返し

**繰り返し

（コーラス）

痛みは 残ったまま

○ペアの部：3年生（男子2名）

あなたの笑顔の向こうに
裏側が見える
あなたに見せる
目に見える価値を

愛は糸と同じで
ほつれ続けても
最後にはまた結ばれる

（コーラス）

瞳に映る私の夢
瞳に映る私の答え
瞳に私達の愛が生きている瞳に たどり着いた果てに
僕らの愛が生きているんだ

人生は変わりうる
時が私たちを
他人にするのか？
成長させるのか？

時の流れが変わっても
変わらない世界で
僕らの愛は永遠（とわ）に …

（コーラス）

瞳に僕らの愛が生きているんだ
君をもっと愛せるようになった

アルコール摂取による重心動揺変化

青木宏樹* 出村慎一** 山次俊介*** 長澤吉則**** 石原一成***** 佐藤敏郎*****

Changes in Center of Gravity Sway Caused by Alcohol Intake

Hiroki Aoki*, Shinichi Demura**, Shunsuke Yamaji***, Yoshinori Nagasawa****, Kazunari Ishihara*****, Toshiro Sato*****

National Institute of Technology, Fukui College, Kanazawa University, University of Fukui, Kyoto Pharmaceutical University, Fukui Prefectural University and Niigata University of Health and Welfare

As alcohol intake affects the central nervous system, it may increase the center of gravity sway. This study aimed to examine changes in the center of gravity sway after alcohol intake. The study included 11 young participants (5 males and 6 females). The center of gravity sway was measured twice before and four times after alcohol intake (15% of frequency, 0.54–1.83 mL per each participant's weight). In addition, simultaneously, blood pressure, heart rate, whole-body reaction time, and one-leg standing time with eyes closed were measured before and after alcohol intake. Position changes in sway were examined using a 5 × 5 cross table (5 categories: A–E) based on the percentile rank values of standard deviations X and Y (dispersion variables), which were made up by of large-sample (population) data. After alcohol intake, the mean values of all variables, except for blood pressure, significantly changed. In addition, the means of the COP sway variables (standard deviations of X and Y, length per unit time, and rectangular area) significantly changed. Among the 11 participants, 5 participants showed changes in the 5 × 5 cross table from near center to the EE position. Hence, it was inferred that the position in the cross table changed with alcohol intake. However, as some participants showed minor position changes after intake, individual differences in the effects of the same amount of alcohol intake were considered to exist.

In conclusion, dispersion variables were affected by alcohol intake, but personal change of the position in the cross table made up from large-sample data differed considerably across individuals.

Keywords : dispersion variables, cross table, position change

1. はじめに

人の安定姿勢を保持する能力を評価するために、古くから足圧中心(Center of pressure: COP)動揺が測定されてきた。これまで、COP 動揺変数として、主に、距離(総軌跡長や単位軌跡長)、面積(外周面積や実効値面積)、位置(X 軸と Y 軸方向の動揺平均中心変位)、分散(X 軸と Y 軸方向動揺の標準偏差)、パワースペクトル、等に関する変数が利用され、パワースペクトルを除く変数の試行間信頼性は高いことが報告されている(望月・峯島, 2000; 出村ほか, 2001)。一方、前後方向及び左右方向の動揺を検討するために、位置変数と分散変数が利用されているが、位置変数は距離や面積に関する変数と関係が弱く、分散変数はそれらの変数と比較

の関係が強い(北林ほか, 2003)。また、位置変数は測定時の足の接地位置によって大きく変動することが問題点となる。足長や足幅、または踝などで接地位置を規定したとしても誤差を排除することは難しい。一方、分散変数にはその影響がない。よって、前後及び左右方向の動揺評価には分散変数が有効であろう。

平衡障害、メニエール病、あるいはパーキンソン病を有する人は、健康人とは異なる特異な COP 動揺パターンを示す(田口, 1980; 時田, 1995; 森ほか, 1998)。一方、一般の健康人は特異な動揺パターンではないが、血液型や性格が異なるように、それぞれ独自の動揺パターンにより、姿勢の安定性を保持している可能性がある(出村, 2022)。北林・出村

*一般科目教室 **金沢大学 ***福井大学 ****京都薬科大学 *****福井県立大学 *****新潟医療福祉大学
1aoki@fukui-nct.ac.jp

(2012)は、健康人も体調不良や身体疲労時には動揺パターンが変動することを報告している。視覚制限(Masani et al., 2007), 運動負荷(Bedo et al., 2020), 振動(Hirai et al.,2017)等の外乱負荷により姿勢制御機構に関与する各生理機能に支障が生じた場合, COP 動揺量や動揺パターンも変動する可能性がある。姿勢制御機構への外乱負荷による COP 動揺の変化について様々な報告がある。Masani et al. (2007) は、高齢者は開眼時と閉眼時の静止立位姿勢時の COP 動揺の差が大きいと報告している。鈴木ほか(1996) の報告によると、20 代男性の総軌跡長は開眼時が閉眼時よりも小さい傾向にあり、また、Bedo et al. (2020) は、下肢の筋疲労をもたらす運動(コート内を全力疾走, ジャンプ, サイドステップ, 及び前後移動の複合課題)後に COP 動揺は大きくなると報告している。

アルコール摂取(以下, アル摂取)も外乱負荷の一種であり、平衡機能に影響を及ぼすことが報告されている(久保・坂田, 1991)。アル摂取後, 総軌跡長(木下ほか, 2016), 重心動揺面積(Kubo et al., 1989)が大きくなる。Kitabayashi et al.(2004)も、アル摂取後は距離, 面積, 速度, 位置, パワースペクトル等に関するほとんどの変数が大きくなると報告している。Noda et al.(2004 ; 2005)の報告においてもアル摂取により距離, 速度等に関する COP 動揺変数が大きくなる。以上のことから、アル摂取は、個人の一定時間内の変動である分散変数(標準偏差 X と Y)にも影響を及ぼすと考えられる。ただし、アル摂取の影響は個人差が大きく(原田, 1997), その影響は個人間でかなり異なる可能性がある。

本研究では、アル摂取前後の個人の分散変数の変動を大標本における個人の位置変化(相対的基準内の個人の位置)から検討する。

2. 方法

2.1. 対象者

本研究の対象者は、20 歳以上の健常な成人男性 5 名, 成人女性 6 名の計 11 名であった(Kitabayashi et al., 2004)。表 1 は、男女別の年齢, 身長及び体重の基礎統計値を示している。各対象者には、事前に実験の趣旨, 方法, 及び危険性を十分に説明し参加の同意を得た。なお、事前調査により、「アル摂取すると、すぐに気分が悪くなる」、「あまり飲酒できない」と回答した場合は、対象者から除外した。本研究

は所属機関の倫理委員会の承認を受けている(Kitabayashi et al.,2004)。

表 1 本研究の対象者の特性

	男性(5名)		女性(6名)	
	Mean	SD	Mean	SD
年齢(歳)	21.4	0.6	21.5	0.2
身長(cm)	175.2	6.5	160.5	5.7
体重(kg)	69.9	7.9	60.1	7.9

2.2.測定手順及び方法

2.2.1.測定手順

測定開始前の安静時(30 分間)に対象者の自覚的な体調(1: 非常によい—5: 非常に悪い)及び疲労度(1: 非常によい—5: 非常に悪い)を 5 点法で調査し、体調及び疲労度が 2 点以下の者を対象とした。図 1 は本研究の実験手順の経緯を示している。静止立位姿勢時の COP 動揺は、アル摂取 10 分前, 摂取直前と直後, 摂取 10 分後, 20 分後, 及び 30 分後に測定した。対象者の身体状態を把握するためにアル摂取直前, 摂取 10 分後, 20 分後, 及び 30 分後に血圧と心拍数を測定した。また、アル摂取により神経機能が低下することが報告されている(山次ほか, 1998 ; 1999)。本研究ではアル摂取の神経機能への影響を確認するために、全身反応時間及び閉眼片足立ちをアル摂取直前と摂取 30 分後に測定した(Kitabayashi et al., 2004)。

2.2.2.血圧及び心拍数測定

血圧及び心拍数の測定にはヘルストップデジタル血圧計(日本精密測器社製)を使用した。座位姿勢にて左腕上腕動脈の収縮期血圧, 拡張期血圧及び心拍数を各時点で 1 回測定した。



図 1 測定の手順

2.2.3.全身反応時間測定

全身反応時間測定は全身反応測定器(竹井機器工業社製, T.K.K.5408)を使用した。対象者はマット上に両膝を軽く曲げた状態で立位し、光刺激後素早く離床(ジャンプ動作)した。光刺激から両足がマットから離れるまでの時間を測定した。

各時点で5回測定し、最小値及び最大値を除いた3回の平均を代表値とした。

2.2.4.閉眼片足立ち測定

対象者は閉眼にて腰部に右手及び左手を当て立位姿勢を保持した後、スタートの合図で右足を前方に軽く挙上した。スタートの合図から右足が着床するまでの時間(最大 180秒)を測定した。

2.2.5.足圧中心(COP)動揺測定

足圧中心(COP)動揺測定は、重心動揺計(アニメ社製, G5500)を使用した。この測定器は 360 mm四方の測定板の各頂点(4点)に設置された垂直荷重センサー値から、2次元座標上の垂直荷重の作用中心点を足圧中心点として算出できる。X軸(左右方向)及びY軸(前後方向)の足圧中心点のデータはサンプリング周波数 20Hz でパソコンに記録された。測定は、COP 動揺検査基準における検査方法(鈴木ほか, 1996)に従った。対象者が開眼で閉足の直立姿勢(Romberg 姿勢)を保持し、検査台前方 2m の眼の高さに合わせた注視点を注視し、手の位置と視線の位置及び対象者の姿勢の安定を確認後に COP 動揺を各時点で1分間測定した(Kitabayashi et al., 2004)。

2.3.アルコール摂取

本研究では、アルコール(日本酒:アルコール度数 15%, 体重当たり 0.54- 1.83 ml)を対象者のペースで 10 分以内に摂取させた(Kitabayashi et al., 2004)。測定は、医師や看護師が常駐している機関の実験室で行われた。測定の際に、対象者の体調に異変が生じた場合は、病院に直ちに搬送する準備を行っていた。測定終了後は、1時間以上対象者の状態を観察し、その後対象者を自宅まで移送した。なお、対象者は、測定の2時間前から飲食や運動を控えるように指示された(Kitabayashi et al., 2004)。

2.4.評価変数とその位置変化

2.4.1.分類法

先行研究(望月・峯島, 2000; 出村ほか, 2001; Kitabayashi et al., 2004)において多くの COP 動揺変数が提案され、信頼性や変数相互の関係(出村ほか, 2001)が検討されている。分散変数(標準偏差 X と Y)は、他の動揺変数と比較的關係が高く(北林ほか, 2003)、測定の際の足の位置の影響を受けない。個人の分散変数の位置変化は、男女健常者 2,412 名(青木ほか, 2023)の安静時の COP 測定における両分散変数(標

準偏差 X と Y)により作成されたクロス表を利用して検討した。また、参考変数として単位時間軌跡長(距離変数)と矩形面積(面積変数)を選出した。

2.4.2.クロス表における位置変化

パーセンタイル値に基づくヒストグラムは正規分布に従い、分布の裾と中央では出現確率が異なり、5%, 20%, 50%, 20%, 及び 5%(表 2: A-E)に 5 区分した場合、5×5 クロス表が作成できる(表 3)。EE 区間は両分散変数共に中心セル(中心位置)から離れたセル(位置)となる。よって、アル摂取後、個人の安静時の位置が、後述のクロス表の中心位置(CC)から右下位置(EE)に移動すれば、両変数共に変動が大きくなったと解釈される。

表 2 標準偏差 X と Y による 5 段階クロス表判定基準

変数	値	判定	変数	値	判定
標準偏差 X	1.6未満	A	標準偏差 Y	2.0未満	A
	1.6以上~2.9未満	B		2.0以上~3.4未満	B
	2.9以上~5.1未満	C		3.4以上~6.0未満	C
	5.1以上~7.4未満	D		6.0以上~8.8未満	D
	7.4以上	E		8.8以上~	E

※n=2,412
単位: mm

表 3 位置分類の 5×5 クロス表

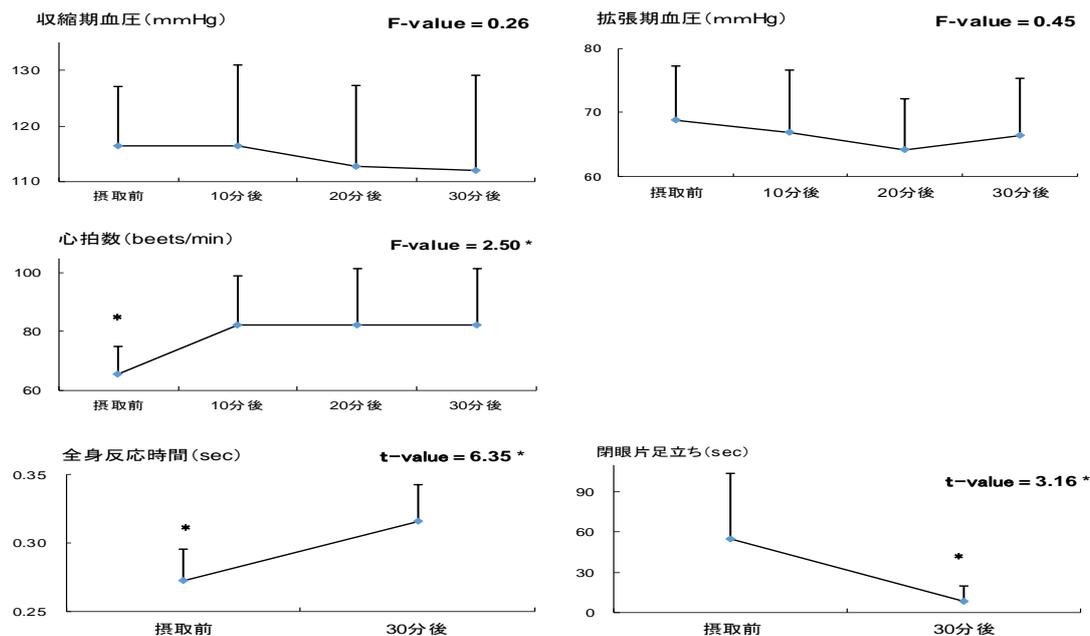
		標準偏差 X				
		A	B	C	D	E
標準偏差 Y	A	AA	BA	CA	DA	EA
	B	AB	BB	CB	DB	EB
	C	AC	BC	CC	DC	EC
	D	AD	BD	CD	DD	ED
	E	AE	BE	CE	DE	EE

2.5. 解析方法

アル摂取前、摂取 10 分後、20 分後、及び 30 分後の血圧及び心拍数の平均値間の差、及びアル摂取 10 分前、摂取直前、摂取直後、摂取 10 分後、20 分後、及び 30 分後の COP 動揺変数の平均値間の差は、対応のある一要因分散分析により検討した。分散分析の結果、主効果に有意性が認められた場合、Bonferroni の方法による多重比較検定を行った。アル摂取前後の全身反応時間及び閉眼片足立ち時間の平均値間の差の検定には、対応のある t 検定を用いた。本研究の有意水準は 5% とした。

3. 結果

図 2 は、アル摂取前、摂取 10 分後、20 分後、及び 30 分後の血圧(収縮期と拡張期)及び心拍数の平均値及び標準偏差と平均値間の差の検定結果、摂取前と摂取 30 分後の全



*p<0.05

図2 アルコール摂取前後における血圧, 心拍数, 全身反応時間, 及び閉眼片足立ち時間の変化

(Kitabayashi et al. (2004) Fig. 1. 引用改変)

表4 アルコール摂取前後の COP 変数の基礎統計値及び摂取前後間の差

	摂取10分前		摂取直前		摂取直後		摂取10分後		摂取20分後		摂取30分後		F-value	Post-hoc
	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD		
標準偏差X(mm)	4.8	1.4	4.3	1.5	8.1	3.6	8.6	3.4	9.4	3.6	8.7	3.6	11.05 *	10分前, 直前<10~30分後
標準偏差Y(mm)	5.4	2.1	4.7	1.8	10.7	5.2	10.8	5.0	12.0	6.8	11.6	6.8	8.73 *	10分前, 直前<10~30分後
単位時間軌跡長(mm/s)	10.0	2.3	8.8	1.7	17.6	6.9	20.5	9.2	24.1	13.4	21.5	15.2	10.69 *	直前<直後, 10~30分後, 10分前<10~30分後
矩形面積(mm ²)	703.4	314.2	580.1	336.1	2906.4	2283.3	3212.5	2344.9	3964.4	3718.0	3570.6	3386.0	7.4 *	直前<直後, 10~30分後, 10分前<10~30分後

*p<0.05

		標準偏差X				
		A	B	C	D	E
標準偏差Y	A					
	B			F1 F4		
	C			F5 M3 M5	F6 M2 M4	
	D		M1	F2 F3		
	E					

図3-1 アル摂取直前の個人位置

		標準偏差X				
		A	B	C	D	E
標準偏差Y	A					
	B			F1		
	C					
	D			M2	F2 F3	
	E				F6 M1 M3 M4 M5	

図3-2 アル摂取直後の個人位置

		標準偏差X				
		A	B	C	D	E
標準偏差Y	A					
	B			F1		
	C					
	D				F2 F6	M2 F3
	E					M1 M3 M4 M5

図3-3 アル摂取20分後の個人位置

身反応時間及び閉眼片足立ちの基礎統計値と平均値差の検定結果を示している。血圧の平均値は摂取前後に有意差は認められなかったが、心拍数の平均値は摂取前が10分後、20分後、及び30分後よりも有意に小さかった。全身反応時間の平均値は、摂取前が摂取30分後よりも有意に小さく、

閉眼片足立ち時間の平均値は、摂取前が摂取30分後よりも有意に大きかった。

表4は、アル摂取10分前、摂取直前、摂取直後、摂取10分後、20分後、及び30分後のCOP変数の平均値及び標準偏差、及び1要因分散分析の結果を示している。有意な主効

果が認められ、多重比較検定の結果、いずれの変数の平均値も、摂取 10 分前及び摂取直前が摂取 10~30 分後よりも小さく、また、単位時間軌跡長と矩形面積は直前が直後よりも小さかった。

図 3-1 から図 3-3 は、表 3 の 5×5 クロス表(以下、クロス表)におけるアル摂取直前、アル摂取直後、及びアル摂取 20 分後の位置変化を示している。アル摂取直前は、全員がクロス表の中央(標準偏差 X と Y における区間 B—D)に位置したが、アル摂取後、5 名(M1, M3, M5, F4, 及び F5)は EE に大きく変化し、女性 2 名(F1, F2)と男性 1 名(M2)は大きな位置変化はなかった。

4. 考察

アルコール摂取(以下、アル摂取)後、血圧は変化しなかったが、心拍数、全身反応時間、及び閉眼片足立ち時間は変化した。これまでアル摂取により心拍数が高くなることが報告されている(Kawano, 2010)。Murata et al.(1992)は、アル摂取は中枢神経機能に影響を及ぼすと報告している。本研究の結果からも、アル摂取により、交感神経が活性化され心拍数が増加し、また、中枢神経機能が影響を受け、全身反応時間は遅延し、閉眼片足立ちの成就時間は短縮したと考えられる。

アル摂取後、標準偏差 X と Y、単位時間軌跡長、及び矩形面積の平均値は大きくなることが確認された。木下ほか(2016)は、75ml のアル摂取後、矩形面積と非常に高い関係のある外周面積が拡大すること、久保・坂田(1991)は、アル濃度に比例し動揺面積が大きくなることを報告している。久保・坂田(1991)によると、アル摂取による平衡機能不全は、前庭系に対する直接的影響によりおこる。アル摂取は注視眼振をもたらすことも明らかにされている(梅田ほか, 1977)。本研究においても、先行研究と同様に、動揺変数はアル摂取により影響を受けたことから妥当な結果と判断される。

クロス表において、5 名(M1, M3, M5, F4, 及び F5)は、ほぼ中央位置からアル摂取後に右下の EE に大きく変化した。標準偏差 X と Y(分散変数)における区間 C は、全対象者の 50%が属するが、区間 E には 5%のみが属する。つまり、E は標準偏差 X と Y が極めて大きい人が属する位置である。アル摂取により、5 名は前後左右動揺が非常に大きくなったと判断される。一方、3 名(M2, F1, F2)は、アル摂

取後もクロス表の位置もアル摂取前からほとんど変化しなかった。分散変数に及ぼすアル摂取の影響は個人差が大きいと判断される。

高負荷運動による疲労、正座による下肢の痺れ等の外乱負荷は、誰もが程度の差こそあれそれらの影響を受ける。アル摂取も一種の外乱負荷であるが、同分量のアルコールを摂取してもその影響は個人によりかなり異なる。つまり、アル摂取が及ぼす影響は個人差が非常に大きい(原田, 1997)。これまで、アル摂取が重心動揺に及ぼす影響は、主に平均値の変化により検討されてきた。しかし、平均値は代表値であり、アル摂取の影響の個人差を適切に評価できないと考えられる。よって、本研究では、従来のアル摂取前後の平均値の変化に加えて、クロス表における個人の位置変化により検討した。その結果、先行研究と同様に本研究の重心動揺変数の平均値はアル摂取前後で変化することが確認された。一方、クロス表における位置変化では、アル摂取の影響を 5 名は強く受け、3 名はほとんど受けないことが明らかにされた。

なお、低い血中アルコール濃度であっても神経機能障害が起こることが報告されている(高橋, 1987)。しかし、本研究では、これを統制しなかった。また、アルコール処理能力には性差が認められる(林田・木下, 2014)。今後、血中あるいは呼気中のアルコール濃度も考慮し同様な検討や性差の検討も必要であろう。本研究の知見は、対象者のアルコール濃度の統制や男女のアルコール処理能力を考慮しないで得られた知見である。

5. まとめ

本研究は、青年 11 名を対象にアルコール摂取(以下、アル摂取)前後の分散変数(標準偏差 X と Y)の変化を、平均値、大標本資料に基づき作成した標準偏差 X と Y パーセントイル順位値に基づくクロス表により検討した。本研究における対象者、アルコール濃度の統制やアルコール処理能力を含む方法等の限界の下で以下のことが明らかにされた。

1. 標準偏差 X と Y の平均値はアル摂取前後で変化した。
2. 11 名の内の 5 名は、アル摂取後、クロス表における分散が小さい位置から大きい位置に大きく変化した。
3. 11 名の内の 3 名は、アル摂取後もクロス表における位置はほとんど変化しなかった。

以上より，アル摂取は重心動揺の分散変数に影響を及ぼすが，その個人差は大きいことが明らかにされた。

文献

- 1)青木宏樹・出村慎一・山次俊介・長澤吉則・中谷敏昭・灘本雅一(2023)健常者の静止立位姿勢における足圧中心動揺変数の性差と年代差，及び変数間の関係．教育医学，68(4)：247-257.
- 2)Bedo, B.L.S., Pereira, D.R., Moraes, R., Kalva-Filho, C.A., Will-de-Lemos, T., and Santiago, P.R.P. (2020) The rapid recovery of vertical force propulsion production and postural sway after a specific fatigue protocol in female handball athletes. *Gait Posture*, 77:52-58.
- 3)出村慎一・山次俊介・野田政弘・北林保・長澤吉則(2001)静止立位姿勢における足圧中心動揺の評価変数の検討－試行間信頼性と変数相互の関係の観点から－. *Equilibrium Research*, 60(1):44-55.
- 4)出村慎一(2022)重心動揺により身体異常や体調不良を評価しうるか. 科学研究補助金(基盤研究 C), 研究成果報告書
- 5)原田勝二(1997) アルコール代謝の遺伝的個人差. *Japanese Journal of Electrophoresis*, 41:17-22.
- 6)林田真梨子・木下健司(2014)飲酒と健康－アルコール体質検査と飲酒の功罪－. *日本醸造協会誌*, 109(1):2-10.
- 7)Hirai, H., Demura, S., Kitabayashi, T., and Matsuura, S. (2017) The effect of external stimulus produced by vibration stimulus instrument on body sway. *American Journal of Sports Science and Medicine*, 5(2): 38-43.
- 8)Kawano, Y. (2010) Physio-pathological effects of alcohol on the cardiovascular system: its role in hypertension and cardiovascular disease. *Hypertension Research*, 33 : 181-191.
- 9)木下史也・森柚樹・高田宗樹 (2016) アルコール摂取時における座位重心動揺に関する研究. *社会医学研究*, 33(1):123-130.
- 10)北林保・出村慎一・野田政弘・今岡薫(2003) 静的立位姿勢における足圧中心動揺変数相互の関係の検討－領域別及び性差の観点から－. *Equilibrium Research*, 62(1) : 34-42.
- 11)Kitabayashi, T., Demura, S., Noda, M., and Yamada, T.(2004) Gender differences in body-sway factors of center of foot pressure in a static upright posture and under the influence of alcohol intake. *Journal of PHYSIOLOGICAL ANTHROPOLOGY and Applied Human Science*, 23(4) :111-118.
- 12)北林保・出村慎一(2012) 動揺因子を利用した個人動揺パターンの体調変化. *教育医学*, 57(3): 268-274.
- 13)Kubo, T., Sakata, Y., Matsunaga, Y., Koshimune, A., Sakai, S., Ameno, K., and Ijiri, I. (1989) Analysis of body sway pattern after alcohol ingestion in human subjects. *Acta Oto-Laryngologica. Supplement*, 108 : 247-252.
- 14)久保武・坂田義治(1991)アルコールと平衡機能. 耳鼻咽喉科臨床(補冊), Supplement 41: 60-66.
- 15)Masani, K., Vette, A.H., Kouzaki, M., Kanehisa, H., Fukunaga, T., and Popovic, M.R.(2007) Larger center of pressure minus center of gravity in the elderly induces larger body acceleration during quiet standing. *Neuroscience Letters*, 422(3) : 202-206.
- 16)望月久・峯島孝雄 (2000) 重心動揺計を用いた姿勢安定度評価指標の信頼性および妥当性. *理学療法科学*, 27(6):199-203.
- 17)森充広・時田喬・大川剛・柴田康成・宮田英雄(1998)パーキンソン病の重心動揺－動揺パターンを中心に－. *Equilibrium research*, 57(3) : 271-279.
- 18)Murata, K., Araki, S., Tanigawa, T., and Uchida, E. (1992) Acute effects of alcohol on cognitive function and central nervous system assessed by auditory event-related potentials. *Japanese Journal of Hygiene*, 47(5): 958-964.
- 19)Noda, M., Demura, S., Yamaji, S., and Kitabayashi, T. (2004) Influence of alcohol intake on the parameters evaluating the body center of foot pressure in a static upright posture. *Perceptual and Motor Skills*, 98(3) : 873-887.
- 20)Noda,M.,Demura,S.,andKitabayashi,T.(2005)Examination of quantitative and fractal analysis of sway characteristics of the center of foot pressure movement during a static upright posture. Analysis based on alcohol intake. *J Sports Med Phys Fitness*,45,229-237.
- 21)鈴木淳一・松永喬・徳増厚二・田口喜一郎・渡辺行雄(1996)重心動揺検査の Q&A,手引き(1995). *Equilibrium Research*, 55(1) : 64-77.
- 22)田口喜一郎 (1980)メニエール病患者の起立時重心動揺. 耳鼻咽喉科臨床, 73 : 1109-1117.

- 23)時田喬(1995)重心動揺検査－病巣診断を目標として－.
Equilibrium research, 54(2) : 172-179.
- 24)高橋宏(1987)アルコールの生理学的影響に関する諸問題.
国際交通安全学会誌, 13(2) : 33-39.
- 25)梅田悦生・坂田英治・大都京子 (1977)アルコールの眼運動系に及ぼす影響. 日本耳鼻咽喉科学会会報, 80(2) : 131-138.
- 26)山次俊介・出村慎一・佐藤進・中田征克・南雅樹・長澤吉則(1998) アルコール摂取が足圧中心変位に及ぼす影響.
CIRCULAR, 59 : 69-77.
- 27)山次俊介・出村慎一・中田征克・郷司文男・南雅樹(1999) アルコール摂取による外乱刺激を与えた場合の重心動揺の検討 : 信頼性及び変数の特性の観点から. CIRCULAR, 60 : 71-79.
- (受付日 2024年11月10日)
(受理日 2025年3月12日)

英字新聞におけるハイフン付き複合形容詞の頻度および品詞組み合わせパターン

*1

木下 若奈*2

Investigating the Frequency and Part of Speech Combination Patterns of Compound Adjectives with Hyphens in English Newspapers

Wakana KINOSHITA

This study investigated the frequency and combination patterns of hyphenated compound adjectives in two newspapers (The Japan Times and New York Times). The frequency of hyphenated compound adjectives in the two newspapers was counted based on their categories. Additionally, the hyphenated compound adjectives extracted from the newspapers were compared with the list of word combination patterns to clarify their formation. The results showed that the hyphenated compound adjectives were most frequently observed in the culture section. The most prevalent combination was noun + past participle. Furthermore, two novel word combination patterns were found: verb + past participle, adjective + adverb.

Keywords : Hyphenated compound adjectives, Newspaper, Frequency, Parts-of-speech combination patterns

1. はじめに

ハイフンで繋がれた複合語は新聞、ニュース、SNS など様々な媒体で英語母語話者により使用されている。このような複合語は、ハイフン付き複合語 (hyphenated compound words) と呼ばれる。複合語とは2語以上で構成され、一つの意味を持つ語であるとされている (Partridge, 1994)。そしてハイフン付き複合語とは2語以上がハイフンで繋がれ、一つの意味を持つ語である。英語母語話者はハイフン付き複合語を容易に理解し、新たな語を自由に作成することができる。例えば、"off-the-beaten-path" (ABC News, August 23, 2008) は英和辞書に採録されておらず、尚且つ、とても長く複雑な語であるにも関わらず英語母語話者は容易にこの語を理解する。しかし、日本人英語学習者にとってハイフン付き複合語を習得し、新たに作成することは非常に困難である。これはハイフン付き複合語に関する明確な文法や生成法が説明されていないことが理由として挙げられる。

本研究ではハイフン付き複合語の中でもハイフン付き複合形容詞に焦点を当てて調査する。なぜなら、ハイフン付き複合語の中でも形容詞として使用されている例が多くあるからである。

2. 先行研究

これまでに、ハイフンが持つ機能、用法、そして複合語との関係について様々な点から研究が行われている。大賀 (2001) によると、ハイフンの用法は語形成、語形変化の過程形成、意味不明瞭防止、そして文の短縮化の4つに分けられる。1つ目の用法である語形成とは、文中で書き手がハイフンのついた新たな複合語を作り出すことを指している。語形成について大賀 (2001) では以下の例が示されている。

2.1 Western governments will also be tested because the poppy-eradication project is going to cost at least

*一般科目教室 1 本研究は関西学院大学大学院言語コミュニケーション文化研究科に提出した修士論文に
加筆・修正を加えたものである。*kinoshita@fukui-nct.ac.jp

\$25 million a year for 10 years in Afghanistan.
(International Herald Tribune, December 1, 1997 : 7)

2.2 Yet, notes Mr. Ferraz, less-than-whole-hearted support for privatization is common around the world, and has rarely stopped it happening.
(The Economist, June 15, 1996 : 42)

(大賀, 2001)

上記のいずれの例 (the poppy-eradication と less-than-whole-hearted) も英語辞書には複合語として採録されていない語である。大賀 (2001) は、これらの例が当該文中でのみ使用されている可能性が高く、記事の書き手が生成した語である可能性を指摘している。

2つ目の用法として、語形変化の過程形成がある。語形成で述べられたようなハイフンを使った新たな語が語形変化の一過程を示すことがある。たとえば、従来 2 語で表されていた語が書き手によってハイフンで繋がれて 1 語になり、その後時代を経てハイフンが無くなり完全な 1 語となることがある。大賀 (2001) はこのことについて以下の例を提示しており、ハイフンが複合語形成に関与していることを示している。

SEPARATE WORDS	HYPHENATED COMPOUND	UNIFIED COMPOUND
son in law	son-in-law	(unlikely)
book seller	book-seller	bookseller
book keeper	book-keeper	(unlikely)
life like	life-like	lifelike

(大賀, 2001)

ハイフンの 3 つ目の用法として意味不明瞭防止がある。英語は曖昧を回避する言語であり、ハイフンを用いることで複数の意味がある複合語の意味を明確にすることがある。大賀は以下の例を用いて述べている。

2.3 But behind the nuts-and-bolts economic issues, French farmers are raising fundamental questions

about the future of European culture and society.
(Time, September 27, 1993 : 34-35)

2.4 Bob Tricker said the consortium MBA is very much closer to the world of business, but the wide range of companies participating ensures the program avoids the narrowness for which in-house management programs are often criticized.
(Asian Business Review, August, 1995 : 75)

2.5 Over-the-counter drugs are expected to be a main growth area to the end of decade, fueled by the increasing disposable income of Chinese consumers and their greater exposure to foreign drugs which are not available from the start healthcare scheme.
(Asian Business Review, August, 1995 : 85)

(大賀, 2001)

2.3 について、”nuts and bolts”は「ファスナー」という文字通りの意味と「基本」という比喩的な意味の 2 つを持っている。ハイフンを挿入することで比喩的な意味の方である「基本」であることが示されている。2.4 の”in house”は「家の中で」という文字通りの意味と「組織内の」という比喩的な意味を持つ。2.4 の”in-house”はハイフンが挿入されているため「組織内の」という意味を指す。2.5 でも同様に”over the counter”は「店頭販売の」と「カウンター越しに」と二つの意味がある。こちらの例もハイフンを使用することで文字通りの意味ではなく「店頭販売の」という意味を表している。

ハイフンの 4 つ目の用法は文の短縮化である。大賀は 3 つ以上の語から形成されているハイフン付き複合語は文の省略の中で生まれ、文や文章の短縮につながっていると以下の例を用いて述べている。

2.6 The relentless, full-speed-ahead opening of markets around the world portrayed by President Bill Clinton and others as the key to economic growth in the 21st century has suddenly been shown to have an identifiable down side, as well as benefit.

(International Herald Tribune, December 1, 1997 : 8)

(大賀, 2001)

この例で使用されている”full-speed-ahead”を使用せずと同様の意味を表す場合、”going ahead at full speed”となるため、5語必要となる。しかし、ハイフンを挿入し複合語とすることで1語で表現することができるため、文の短縮化に貢献していると言える(大賀, 2001)。

先行研究ではハイフンの用法のほかに、ハイフン付き複合語が生成される品詞の組み合わせパターンについても調査されている。これらの研究の多くは、英語雑誌をデータとして使用し、ハイフン付き複合語を抽出している。そしてそのデータから品詞組み合わせパターンを分類し、その組み合わせの頻度について調査している。たとえば、大賀(1994)では Time 誌をデータにハイフン付き複合語について分析している。この研究で抽出されたデータは雑誌の記事で使用されているハイフン付き複合語で、そのデータを用いてその複合語がどの品詞として文中で用いられているのかを分析している。さらに、抽出されたハイフン付き複合語の品詞組み合わせパターンを明らかにしている。このデータには広告、見出し、投書、文末で単語を繋ぐハイフンは含まれていない。その結果、複合形容詞として文中で使用されていた例が全体例の79%を占めていると述べている。データの抽出元を The Bulletin に変えた大賀(1995)でも大賀(1994)と同様にハイフン付き複合語について分析している。この研究では複合形容詞として使用されていた例が全体の59%を占めていたと述べている。加えて、複合形容詞としての品詞組み合わせパターンは25通りであったと分析している。大賀(2002)でハイフン付き複合形容詞の品詞組み合わせパターンは42通りまで増加している。この研究で大賀は形容詞+名詞の組み合わせが最多であったとしている。

また、雑誌のほかにコーパスをデータとしてハイフン付き複合語の頻度を調査した研究も見られる。西部(2013)ではコーパスを用いてハイフン付き複合形容詞について分析されている。この中で西部はテキストジャンル別出現頻度、構成要素の組み合わせ、意味的・構造的特徴、典型・生産的構成要素の調査している。使用されたのは British National Corpus (BNC) で抽出法は BYU-BNC であった。この調査でハイフン付き複合形容詞は約32万件見られた。

その約32万件のうち2語で構成された語が93%以上で、3語で構成された語は6.2%と3語で構成された語は稀であると述べている。テキストジャンル別の頻度調査では雑誌が最も高く、次いで非学術文献、新聞の順となっていた。これについて西部は活字数に制限がある分野ほどハイフン付き複合形容詞の出現頻度が高くなっていることを指摘している。

これらの先行研究から、雑誌やコーパスをもとにハイフン付き複合語の使用頻度や品詞組み合わせパターンについて調査が行われてきているが、これらの媒体以外のものをデータとして調査された研究はあまり見られないことがわかる。そのため、本研究では、西部(2013)において、ハイフン付き複合形容詞の出現頻度が高いことが明らかにされた媒体の一つである新聞をデータとして用い、大賀(2001)を参考にしながら複合形容詞の出現頻度について調査を行う。

3. 研究課題

本研究では、英字新聞を対象に、ハイフン付き複合形容詞の頻度と品詞組み合わせパターンについて調査する。そのために、以下の二つの研究課題を設定した。

1. 2種類の英字新聞において、ハイフン付き複合形容詞はどの程度見られるか。
2. 英字新聞中で見られるハイフン付き複合形容詞の品詞組み合わせパターンにはどのようなものが見られるか。

4. 方法

本研究では、The Japan Times, The New York Times 5日分をデータとした。今回の調査では両紙共に10月31日号、11月12日号、11月13日号、11月14日号、11月16日号(全て2019年)5日分を使用した。

本研究においてこれらの2紙を選択した理由は以下の通りである。西部(2013)において、新聞でのハイフン付き複合形容詞の出現頻度が高いことが明らかにされている。しかし、先行研究では雑誌を対象に調査を行った研究は見られるが、新聞を対象に複合形容詞の使用について調査さ

れた研究は限られている。また、実務的な観点として、上記 2 紙は、日本の書店で手に入れることが容易であったことが挙げられる。

分析方法は、大賀（2003）と同じ方法を採用した。各新聞の記事カテゴリごとに総語数、ハイフン付き複合形容詞の語数を数量表示する。まず記事カテゴリ別に両紙を比較する。The New York Times では、政治（world）、経済（business）、文化（culture）、社説（opinion）、スポーツ（sports）の 5 つに記事を分ける。一方で The Japan Times では、政治（world）、経済（business）、文化（culture）、社説（opinion）、国内（national）、スポーツ（sports）の 6 つに分ける。カテゴリ数が違うのは The Japan Times には national という日本国内のニュースを掲載する独自のカテゴリがあるからである。大賀（1997）でハイフン付き複合語は文中で視覚効果を生み、人物もしくは物の特徴描写の役割を担っていることがわかっている。この事実に基づけば、内容が堅苦しくなく、読者を楽しませるような内容である文化（culture）で使用頻度は他の記事より高くなると考えられる。

次に、抽出したハイフン付き複合形容詞を大賀（2002）の品詞組み合わせパターンに分ける。既存の品詞組み合わせリストに無い組み合わせは実例とともに組み合わせを明記する。調査する年度が違えば品詞組み合わせパターンも異なるということが大賀（1995, 1997, 2002）で明らかにされている。そのため、新たな品詞組み合わせパターンが発見できると考えられる。

5. 結果と考察

5.1 記事カテゴリ別分析

表 1 と表 2 は各新聞のカテゴリ別ハイフン付き複合形容詞の出現頻度を示している。両紙（5 日分）全体のハイフン付き複合形容詞の出現頻度は The New York Times は約 0.7%、The Japan Times では約 1% になった。これは両紙のページ数が関係すると思われる。The New York Times は 10 月 31 日号：15 ページ、11 月 12 日号：16 ページ、11 月 13 日号：20 ページ、11 月 14 日号：20 ページ、11 月 19 日号：19 ページと日によってページ数に増減がある。対して The Japan Times は全ての号が 12 ページであった。総ペ

ージ数が少ない The Japan Times の方がハイフン付き複合形容詞の出現頻度が高くなった理由として、ハイフンの用法として文の短縮化に貢献することと、西部（2013）でも指摘されていた限られたスペースでハイフン付き複合形容詞の出現頻度が高くなるということが挙げられる。The Japan Times は記事の数に関わらず発行ページ数が決まっており、その中で記事を書かなければならないため出現頻度が高かったと思われる。

表 1 The New York Times の総語数およびハイフン付き複合形容詞の出現頻度

	政治	経済	文化	社説	スポーツ
総語数	72458	24487	37621	32616	10750
HCA	381	215	421	196	53
%	0.53	0.88	1.11	0.60	0.49

Note. HCA = Hyphenated Compound Adjectives（ハイフン付き複合形容詞）

表 2 The Japan Times の総語数およびハイフン付き複合形容詞の出現頻度

	政治	経済	文化	社説	国内	スポーツ
総語数	35349	12585	7522	32106	6643	14837
HCA	348	152	107	279	63	171
%	0.98	1.04	1.42	0.87	0.95	1.15

Note. HCA = Hyphenated Compound Adjectives（ハイフン付き複合形容詞）

次に、記事カテゴリ別の出現頻度について報告する。表 1 によると New York Times においてハイフン付き複合形容詞が最も見られたカテゴリは文化（culture）で次いで経済（business）政治（world）が挙げられた（文化：1.11%、経済：0.88%、政治：0.53%）。一方で表 2 によると The Japan Times で最も使用頻度が高かったのは文化（culture）次いでスポーツ（sports）と経済（business）になっている（文化：1.42%、スポーツ：1.15%、経済：1.04%）。両紙において文化（culture）の記事でハイフン付き複合形容詞の使用頻度が高いことが明らかになった。この理由として、記者自

身で作成したオリジナルのハイフン付き複合形容詞を文中に登場させることで独創性を発揮できるとともに、狭いスペースでよりわかりやすい記事を書くことができるからではないかと考えられる。例えば、以下はアメリカでのハロウィンイベントを紹介する文化の記事で見つかったものである。

comedy-meets-monotonous-action-thriller...dramatized
→described as comedy-meets-monotonous-action-thriller...dramatized in the form of a musical.
(The Japan Times, October 31, 2019 : 7)

この語は本来なら長く後置修飾を用いて “described as dramatized in the form of a musical which is the hybrid of comedy and monotonous action with thriller.” という文にしても良い場面であるが長い修飾になってしまう。しかし、ハイフンで繋ぐことでハロウィン当日の渋谷の様子がどのようなものだったのかを読者にわかりやすく説明している。そしてこの語は辞書に採録されておらず、記者が独自に生成した新たな語であることがわかる。つまり、この事例はハイフンの用法で既に大賀（2001）が述べていた新語形成に該当する。

別の例としてトランプ元大統領とアメリカのニュース番組 FOX の関係について不満を述べている社説の記事で見つかった語である。

Do-nothing-for-three-years
→ “a lousy day for the corrupt, *do-nothing-for-three-years* radical extreme socialist Democrats.”
(The New York Times, November 19, 2019 : 13)

上記の例の場合、本来であれば後置修飾を用いて “a lousy day for the radical extreme socialist Democrats who do nothing for three years.” という文にしても良い場面であるが、この記事は半面の約 4 分の 1 という非常に狭いスペースに書かれている。ハイフン付き複合語で 1 語にすることで 3 文字分のスペースを他の語に使うことができると考えられる。これは大賀（2001）で述べられていた文の短縮

化に該当する。

5・2 品詞組み合わせパターン分析

次に大賀（2002）の品詞組み合わせパターンに分類した結果を報告する

表3 The New York Times, The Japan Timesにおける品詞組み合わせパターン別語数

品詞組み合わせパターン	合計	The New York Times	The Japan Times
名詞+過去分詞	243 (10%)	153	90
形容詞+名詞	188 (8%)	122	66
感嘆詞+感嘆詞	164 (7%)	164	0
略語+略語	160 (7%)	160	0
過去分詞+副詞	159 (7%)	156	3

大賀（2002）では名詞+名詞、形容詞+名詞の2パターンが多いと報告されていたが、今回の調査で最も出現頻度が高かった組み合わせは名詞+過去分詞の組み合わせであった。The Japan Times で 90 例、The New York Times で 153 例見られた。この組み合わせの特徴は名詞部分が国名になっていた語が多かったことである。The Japan Times において名詞部分が国名になっていた事例は 29 例が見つかり、ハイフン付き複合形容詞全体の 32% を占めており、同じ記事の中でこの国名+過去分詞の組み合わせでのハイフン付き複合形容詞が多く使用されていた。以下が国名+過去分詞の例である。

“... And Mr. Erdogan was increasingly frustrated with the United States role in northern Syria, where a small American military force was protecting a *Kurdish-led* militia. ..., making way for the Turkish incursion against the *American-backed Kurdish-led* forces.”

(The New York Times, November 19, 2019 : 3)

上記の例はアメリカとトルコの外交関係についての記事である。この記事でも本来であれば後置修飾で表すと “The militia which is led by Kurdish.”や、“The force which is led by Kurdish supported by the U.S.” となることが考えられるが、ハイフン付き複合形容詞を使用することで文が短縮化されていると思われる。

大賀 (2002) では品詞組み合わせパターンの発見と語の数量表示が目的であり、組み合わせパターン内で高頻度であった語についての理由や、詳細な考察はなされていなかった。今回の調査で国名+過去分詞が多かった理由として、記事を読みやすくすることが考えられる。例に挙げた記事の中では、アメリカ、トルコ、クルド族とそれぞれの立場が書かれている。それぞれの軍や兵隊がどのような動きをしているのかについての部分を後置修飾で長い文にしてしまうと、上に示した例のように冗長な表現になってしまうように思われる。ハイフン付き複合形容詞で簡素化することによって前置修飾となり、名詞句の先頭にそれぞれの国名が来ることになり、結果として読者は理解が容易になるのではないかと考える。

また、今回の調査では、新たな品詞組み合わせパターンが2つ見つかった。1つ目は動詞+過去分詞、2つ目は形容詞+副詞の組み合わせである。以下の例が今回の調査で新たに発見した品詞組み合わせパターンの例である。

動詞+過去分詞

E.g. jump-started

--the show that jump-started the jukebox genre- that the tone is generally coarse and obvious.

(The New York Times, November 13, 2019 : 19)

形容詞+副詞

E.g. largest-ever

Wells Fargo ultimately agreed to a billion-dollar federal settlement, the bureau's largest-ever civil penalty.

(The New York Times, November 13, 2019 : 6)

今回の調査で発見されたハイフン付き複合形容詞は辞書に採録されていない語がほとんどである。西部 (2013) では、6割以上のハイフン付き複合形容詞が書き手によって新しく生成され一度きりの使用で終わっている語であると言われている。本研究の結果は西部 (2013) にあるように、新たな品詞組み合わせパターンが生み出される背景には、ハイフン付き複合形容詞が書き手の自由意志によって生成されることがある。このことから生成法や文法が明確にされていないと考える。

6. 結論

本研究では、The New York Times と The Japan Times の二紙を対象に、ハイフン付き複合形容詞の出現頻度を調査した。また、ハイフン付き複合形容詞は書き手によって作成されており、生成法が明確になっていないため、本研究では語の品詞組み合わせパターンを分析した。本研究の結果、新聞記事の文化 (culture) でハイフン付き複合形容詞の使用頻度が高いと予想していたが結果も同じであった。また、品詞組み合わせパターン分析では新たな品詞組み合わせパターンが2組発見された。さらに、今回の調査で最も頻度が高かった品詞組み合わせパターンは名詞+過去分詞の組み合わせであった。その中でも国名+過去分詞の組み合わせが多く使用されていた。

最後に、本研究の制限についていくつか述べる。本研究では明確な生成法を見つけることができず、品詞組み合わせパターンの分析しかできなかった。本研究で扱ったデータは、限られた期間の新聞2紙のみであった。そのため、本研究の結果を以てハイフン付き複合形容詞の分析を網羅したとは言えない。新聞を媒体とした研究を行う場合、より多様な新聞を収集し、より多くの期間のデータを対象とする必要がある。また、近年ではハイフン付き複合形容詞は増加傾向にあり、語を使用する場所も変化してきている。SNSにおける友人との短い会話やフェイスブックでの情報発信でもハイフン付き複合形容詞が頻繁に使用されているように思われる。ハイフン付き複合形容詞について今後更なる分析をするためには、既存の新聞や雑誌などのみではなく、SNSをはじめとする多様な媒体上のデータを集める必要がある。

本研究でハイフン付き複合形容詞は文の短縮化に貢献し、簡素化に繋がることが示された。これは高専での技術英語指導にも役立つ点がある。実験レポート、データシートや、マニュアルなど様々な文書に触れる機会がある。狭いスペースで読者にわかりやすく書くことを求められた際、ハイフン付き複合形容詞を使用して文を短縮することができる。さらに、大賀(2004)で“商業・工業・医学・経済等の分野と結びついた英語はそれぞれ独特な性格を有するようになっている”と分野によって使用される英語に特色があると指摘している。工業英語の中でのハイフン付き複合形容詞を技術者が使用する上記のような媒体でどのように使用されているのか調査し、技術英語特有の語彙や、品詞組み合わせパターンの詳細分析をすることも高専での技術英語指導の一助となると考える。今回の研究は新聞を扱ったが、技術者が使用する上記のような媒体でどのようにハイフン付き複合形容詞が使用されているのか調査することで、別媒体を研究する際の有用な基礎資料になるとと思われる。

参考文献

- 1) Oga, N. (1996). An Analysis of The Linking Function of Hyphens in U.S. news & World Report. *Journal of the Faculty of International Studies of Culture, Kyushu Sangyo University*, 6, 43-52.
- 2) Oga, N. (1997). An Analysis of Hyphenated Compound Words Consisting of More Than Two Words. *Journal of the Faculty of International Studies of Culture, Kyushu Sangyo University*, 8, 1-6.
- 3) Partridge, E., & Whitecut, J. (1995). *Usage and abuse : a guide to good English : abusus non tollit usum*. W. W. Norton & Co Inc.
- 4) 大賀信孝 (1994) . 「Time における hyphen の機能分析」『ニダバ』第 23 号, 84-93.
- 5) 大賀信孝 (1995) . 「The Bulletin における hyphen の機能分析」『ニダバ』第 24 号, 30-39.
- 6) 大賀信孝 (1999) . 「Far Eastern Economic Review におけるハイフン付き複合語研究」『九州産業大学国際文化学部紀要』第 13 号, 1-10.
- 7) 大賀信孝 (2001) . 「Hyphen 解明に向けて (I)」『九州産業大学国際文化学部紀要』第 20 号, 19-31.
- 8) 大賀信孝 (2002) . 「Hyphen 解明に向けて (II)」『九州産業大学国際文化学部紀要』第 21 号, 1-13.
- 9) 大賀信孝 (2002) . 「Hyphen 解明に向けて (III)」『九州産業大学国際文化学部紀要』第 22 号, 123-126.
- 10) 大賀信孝 (2002) . 『ハイフンについて考える』西日本法規出版.
- 11) 大賀信孝 (2003) . 「Hyphen 解明に向けて (V)」『九州産業大学国際文化学部紀要』第 24 号, 121-127.
- 12) 西部真由美 (2009) . 「最近の英和辞典における複合形容詞について」『東方学誌』第 38 卷, 第 2 号, 1-10.
- 13) 西部真由美 (2013) . 「コーパスを利用した現代英語における二要素複合形容詞の分析」『文明 21』第 30 号, 11-24.
- 14) 西部真由美 (2015) . 「英語・米語コーパスと英語辞典における多重複合形容詞」『文明 21』第 34 号, 41-50.
- 15) 西部真由美 (2018) . 「多重複合形容詞と非連結語群」『文明 21』第 40 号, 103-112.
- 16) 西部真由美 (2019) . 「OED Online でみた複合形容詞について」『文明 21』第 42 号, 109-122.

(受付日 2024 年 11 月 7 日)

(受理日 2025 年 1 月 23 日)

日本語における音象徴研究の現状

木下 若奈*¹

Current State of Research on Sound Symbolism in Japanese

Wakana KINOSHITA

The purpose of this study is to offer an overview of previous research on Japanese sound symbolism. Previous research on Japanese sound symbolism has focused on obstruent, resonant, and bilabial sounds with many using character names and spells of Japanese anime as data. Previous research has found that obstruent sounds is associated with negative images such as largeness, heaviness, strongness, villainousness, and dirtiness. In contrast, resonant and bilabial sounds evoke positive images such as babyishness and cuteness. This paper argues that while most research has investigated the sound symbolism of obstruent, resonant, and bilabial sounds, many other consonants remain unexplored. Further research is thus needed to examine the sound symbolism of these other consonants.

Keywords :linguistics, phonetics, sound symbolism, syllable, consonant

1. はじめに

音象徴とは音声学における一研究分野でモノやヒトの名前に使われている音によってイメージに影響が出てしまう現象や、特定の音が特定のイメージを喚起させる現象を指す。例えば「ガンダム」から濁点を取り「カンタム」にすると弱そうに聞こえてしまう。これは濁点がつくことで「大きい」や、「強い」というイメージを喚起させるからである(川原, 2017a)。

これまで音と意味は恣意的な関係であるとされてきたが、サピア(1929)で/a/は/i/より大きなイメージを喚起させると主張した。サピアはこれの理由として口腔内の空間がイよりアの方が広がっていることを挙げている。

音象徴で現在多く研究されているのは阻害音と共鳴音の持つイメージについてである。阻害音とは、/p/, /t/, /k/, /b/, /d/, /g/, /s/, /z/, /h/で日本語では濁点がつけられる音、もしくはすでについている音を指す。阻害音は文字通り、調音する際に音声気管のどこかが空気の流れを阻害する音である。共鳴音は/m/, /n/, /y/, /r/, /w/で日本語では濁点がつけられない音を指す。共鳴音は発声器官が空気の流れを遮ることなく、音が口腔内で響く音である。

阻害音は角ばったイメージや男性的なイメージを持ち、共鳴音は丸いイメージや女性的なイメージを持つと言われてしている(川原, 2017a)。特に日本語音象徴の研究では有声阻害音が喚起させるイメージについて多く研究されている。有声阻害音とは阻害音の中でも声帯の振動を伴う音で、日本語では濁点がついた音である。この有声阻害音の角ばったイメージから発展して、大きい、重い、強い、悪い、などのイメージも起こさせることがわかっている。

2. 本稿の目的

音象徴に関する先行研究は多数存在するが、調査対象の子音や調査方法にはばらつきがある。さらに、何がどこまで解明されているのかを包括的に把握できる先行研究が見当たらない。そこで本稿では先行研究を自らの視点で整理し統合することを試みる。

3. 先行研究

有声阻害音に関する音象徴研究では架空のキャラクター名や技名、呪文名をデータとして調査しているものが多い。特に川原は音声学に興味のない人にも馴染みのあるアニ

*一般科目教室 ¹kinoshita@fukui-nct.ac.jp

メや、テレビシリーズなどのキャラクター名を元に音象徴に調査を行っている。川原他(2017)ではポケモンのキャラクター名に使用されている濁音の数と体長、体重、進化レベルの相関分析を行った。この結果、キャラクター名に使用されている濁音の数と体長、体重には正の相関があり、ポケモン名に濁点が増えると体長、体重が増加することが示された。さらに、ポケモンが進化するとキャラクター名自体が長くなり、濁音も増えることが報告された。一例として「ヒトカゲ」は進化すると「リザードン」になり、「コダック」は進化すると「ゴルダック」になる。このことから、有声阻害音は角ばったイメージだけでなく、「大きい、重い」というイメージも持つことが明らかにされた。

川原はポケモン名だけでなく、ドラゴンクエストの呪文における音象徴についても調査している。川原(2017b)ではドラゴンクエストに登場する呪文レベルとそこに含まれる濁音の数、モーラ数の相関分析を行った。その結果、呪文名に含まれる濁音の数と呪文レベルには正の相関が見られ、同じ系統の呪文が強くなると濁点が増え、モーラ数も増加することが示された。例えば「メラミ」は「メラゾーマ」に、「ギラ」は「ベギラマ」、そして「ベギラゴン」に変化するが、確かに呪文の強さが上がると濁点とモーラ数が増加していることがわかる。ドラゴンクエストにおける呪文の調査から有声阻害音には大きい、重い、以外に強いというイメージも喚起することがわかった。

ポケモン名の調査結果と呪文の調査結果から新たに有声阻害音には力強いという音象徴があるのではないかと川原は考えウルトラマンシリーズに登場する怪獣名の音象徴を調査している。川原、桃生(2017)では怪獣名だけでなく人物名についても調べている。阻害音は男の子的、共鳴音は女の子的というイメージがあるとされているが、これが実際に該当するのかどうかを検証した。この研究ではウルトラマンシリーズ5作品に登場する濁音を含む怪獣の名前の全体の名前に対する割合と、全体の子音の中での濁音の出現率が算出された。その結果、怪獣名、人物名の頭子音が有声阻害音であるものの割合が、ウルトラシリーズの怪獣名ではどのシリーズにおいても50%以上であり、これに比べて人物名では全体の5%以下であった。特に、女性名では有声阻害音を含む名前が「じゅんこ」の一例のみであった。また、怪獣の名前における有声阻害音の出現率を χ^2 検

定で分析したところ、統計的に有意であることが示された。この調査で川原は、怪獣名は一般的な名前よりも多く有声阻害音を含むことに加え、女性名では語頭の有声阻害音が特に忌避されているのではないかと考察している。

これらの研究の中で川原は阻害音が大きい、重い、強いなどのイメージを持つ理由として口腔内膨張による空気力学的要因を挙げている。具体的には、口腔内が広がることにより阻害音=大きいというイメージに結びつくのではないかと考察している。他の理由としてネガティブなイメージが浮かぶ子音は獲得時期が遅く、ポジティブなイメージを持つ子音は獲得時期が早いとも述べている。

有声阻害音を持つその他のイメージとして「悪役らしい」がある。これについて調査したのが神谷(2019)で、ここでは有声阻害音は共鳴音、無声阻害音と比較してより悪役らしいと判断されるかどうかを調査している。

神谷は音象徴に関する先行研究の問題点を三つ挙げている。まず一つ目は調査する際にキャラクターなどの大きさや体重が考慮に入られていない点である。悪役らしさではなく調査対象の大きさに関するイメージが実験参加者の回答に影響した可能性がある指摘している。次に子音の比較条件が一定であったか定かではない点である。子音の調音法や声帯振動に関する条件をそろえた場合、結果が変わる可能性を示唆している。三つ目は他の子音も獲得時期に応じて喚起するイメージに差があるのかどうか述べられていない点である。子音獲得時期が早ければ悪役らしさが弱く、獲得時期が遅ければ悪役らしさは強くなるのが不明なことが問題であると述べている。

上記の点を踏まえ、この調査では子音だけでなく母音の組み合わせにも着目し、子音19種を母音3種類と組み合わせさせて被験者に提示した。この実験に参加したのは10名の大学生(平均年齢20.3歳)であった。実験参加者全員が同じ大きさのキャラクターを思い浮かべられるように「人間が演じる悪役」のニックネームとしてふさわしいかをどうかを被験者に尋ね、ふさわしさを1(最も悪役らしくない)から7(最も悪役らしい)点で評価させた。有声阻害音、無声阻害音、共鳴音に対するそれぞれの平均点を分散分析し、多重比較を行った。加えて、調音点別での平均点も子音と同じように平均点を分散分析し、多重比較を行っている。子音の獲得時期が音象徴に影響しているのかを調査す

るために子音すべての平均点と獲得時期のデータを用いた相関分析を行った。

実験の結果、有声阻害音は他の音に比べて「悪役らしい」と判断される傾向にあったこと、母音の組み合わせではCeCoCaがそれ以外のものよりも「悪役らしい」と判断されやすいということが報告された。調音点別比較では両唇音が他のどの調音点による子音よりも「悪役らしい」と判断されにくいことがわかった。考察の中で神谷は「悪役らしさ」の音象徴には子音だけでなく母音の種類も影響している可能性があること、調音点別比較をする際に厳密に条件を揃えた場合閉鎖音以外にも「悪役らしい」と判断される可能性があることを考察している。

有声阻害音がネガティブなイメージを与えるかどうかから発展し、語中のどの場所に有声阻害音があれば人は汚いイメージを持つのかを調査したのがKawahara et al. (2008)である。この調査には30名(男女各15名、18-24歳)の日本語母語話者が参加した。まず、被験者に有声阻害音を含む無意味語と無声阻害音を含む無意味語を聞いてもらい、語に対してどのくらい汚いイメージがあるか被験者に汚さを1(最も汚くない)から4(最も汚い)点で評価させた。有声阻害音を含む語、無声阻害音を含む語の評価平均点を算出し、分散分析を行なった結果、有声音を含む無意味語の方が「汚い」と評価される傾向があることが示された。また、評価点は被験者の性別によって差があるのかどうか確かめるために平均点を分散分析したところ、性差は特にみられなかった。次に、頭子音とそれ以外で差があるのどうか確かめるために頭音節に有声阻害音を含む無意味語20語と頭音節に無声阻害音を含む無意味語20語を被験者に聞かせ、汚さを評価させた。こちらの平均点も分散分析を行い、語頭に有声阻害音がある場合が一番ネガティブなイメージを与えることが示された。

音象徴に通言語性があるかどうかを調査したのがUno et al. (2020)である。この研究では有声阻害音と両唇音の持つ音象徴をディズニーの悪役名とポケモンの悪役名を対象に調査している。ディズニーでは善悪が物語の中で重要視されており、悪役名に有声阻害音が多く使用されているのならば有声阻害音には悪役らしさを喚起させる音象徴があり、名付けにも影響している可能性があるという仮説のもとに調査は行われた。ディズニーの悪役名に含まれる有声

阻害音、無声阻害音、唇音の割合を計算した。この割合をさらに χ^2 検定でさらに分析したところ、悪役名には有声阻害音が含まれる傾向が高く、善役名は唇音が含まれる傾向が高いことが示された。悪役名にはDrizellaやGantu、Gastonなどの例があり、善役名にはPinocchio、PocahontasやMickeyなどの例がある。この調査で悪役の方が善役よりも有声阻害音を多く含む傾向にあることが示された。また、英語話者は唇子音に対して可愛さ、赤ちゃんっぽさをイメージする傾向があることも報告された。

音象徴の通言語性を検証するためにポケモンの悪役名調査も行った。ポケモンには「タイプ」という概念があり、ポケモンはそれらに分類されている。その中でも「やみ」、「どく」、「ゴースト」タイプを悪役と考え、最も善役らしい「フェアリー」タイプとポケモン名に含む有声阻害音、両唇音の割合をディズニーキャラクターの調査方法と同じ方法で計算した。結果はディズニーキャラクターの時と同じで、悪役名には有声阻害音が含まれる傾向が見られ、善役名は唇音が含まれる傾向が見られた。これら二つの調査により、有声阻害音の音象徴には通言語性がある可能性が高いと筆者らは考察している。

唇音の音象徴に関して日本語音象徴でも同じなのかの調査を行ったのが熊谷、川原(2020)である。唇音の音象徴に挙げられている「赤ちゃんっぽさ」を検証するために赤ちゃん用オムツの商品名に使用されている唇音の分析を行った。この研究では唇音を含む無意味語と含まない無意味語を被験者女性82名(10代後半から20代前半)に提示し、どちらの方が赤ちゃん用オムツの商品名にふさわしいか選択させる実験を行なった。唇音を含む刺激が選ばれた割合を計算し、参加者と刺激をランダム効果としてロジスティクス回帰分析を行った。この結果、唇音を含む無意味語の方が赤ちゃん用オムツの商品名にふさわしいという結果が報告されている。しかし、この実験の被験者は全て若い女性(10代から20代)であったため唇音の音象徴に性差がある可能性も捨てきれないと熊谷と川原は考察している。また、赤ちゃん用オムツの商品名を考えてもらう実験では被験者が考えた商品名の子音に対して唇音の割合が48.7%であった。この結果も唇音の音象徴に赤ちゃんっぽさを持つ証拠になると熊谷らは述べている。

架空の人物名や、キャラクター名ではなく、実際に

存在する人物の音象徴を調査したのが市野他(2021)である。ここでは実在する日本人名において名前の持つ音がどのようなイメージを与えるのか調査している。まず、語頭の音節が語の音象徴に影響を与えると言われているが実際にそうなのかどうかを調査した。そして有声阻害音と無声阻害音ではどちらを名前に使用した方が負のイメージを与えるのかを調査した。

この調査には日本語母語話者の20歳から39歳までの男女102名(男40名、女62名)が参加した。被験者には3モーラの日本人名計160(男女各80)を発音する音声刺激と印象の差が出ないように同じ顔で髪型と服の色のみを変化をつけた顔描画刺激を組み合わせて提示し、形容詞リストを用いて印象評定させた。形容詞リストには個人的親しみやすさ、社会的望ましさ、活動性に関する形容詞が記載されていた。評価点を線形混合効果モデルで分析したところ、共鳴音を含む名前よりも阻害音を含む名前の方が「積極的」、「社交的な」、「責任感の強い」、「恥知らずの」イメージを与えることが示された。評価点の分散分析の結果、阻害音が第1モーラにある名前の方が全体的として高く評価されていたことが示された。反対に、共鳴音を含む名前には「個人的親しみやすさ」が高く、「活動性」が低いイメージを与える傾向があることが報告された。

この調査で有声阻害音が頭音節にある方が負のイメージを持つこと、有声阻害音と無声阻害音では有声阻害音を含む名前の方がポジティブなイメージを喚起することが報告された。この調査では有声阻害音の持つ音象徴がこれまでの先行研究と違い、「活動的」や「積極的」など良いイメージを喚起させるという結果が出ている。これについて筆者らは時代の変化に伴って阻害音の持つ動的な印象が好まれるようになってきたのではないかと考察している。

4. 分析

先行研究を分析対象、参加者、分析方法別に分けた一覧を表1に示す。

表1 先行研究の分析対象、参加者、分析方法別一覧

研究	分析対象	分析方法	参加者
川原他(2018)	子音	4段階語評価	

川原(2017b)	子音	出現率の調査	
川原・桃生(2017)	子音	出現率の調査	
神谷(2019)	子音、調音点、母音との組み合わせ	7段階評価	英語母語話者 10名(大学生)
Kawahara et. al. (2017)	阻害音の有声・無声	出現率の調査	日本語母語話者(10-20代)
Ueno et. al. (2020)	阻害音の有声・無声、両唇音	無意味語評価	
熊谷・川原(2020)	子音	出現率の調査	日本語母語話者 82名(10-20代)
市野他(2021)	子音、母音、子音と母音の組み合わせ	6段階評価	日本語母語話者 (20-30代)

表1で示されたようにほとんどの先行研究では子音そのものを調査対象としている。一方、神谷(2019)では子音だけでなく、調音点や母音との組み合わせも調査している。ただし、神谷(2019)では全ての調音点を調査しているわけではなく、特定の調音点に焦点を当てている。これは、有声阻害音の音象徴を調査することが主な目的であると考えられる。市野他(2021)は子音を調音法で分類して調査を行い、さらに母音、子音と母音、モーラの組み合わせについても分析している。この点において、母音と子音の組み合わせが音象徴に影響を与えるという神谷(2019)の指摘と一致している。また、母音に関して川原(2017)は、「あ」と「い」を比較した場合、「あ」の方が大きなイメージを引き起こすと述べている。このことから、濁音の音象徴に「大きい」「強い」という特徴がある場合、同じ有声阻害音という子音でも、母音の音象徴と組み合わせると「ぎ」よりも「が」の方がより強く、大きく感じられる可能性が考えられる。今後の研究では、子音と母音の組み合わせを調査対象に加えることで、濁音の音象徴研究に貢献できると考えられる。

調査方法に関しては、先行研究では主にWeb上でのアンケート調査または出現率の計算の2つが行われている。さらに、実際の音声刺激を参加者に聞かせた調査は1件のみである。文字のみを用いた調査と音声刺激を用いた調査では、

有声阻害音の音象徴に関する結果が異なることが市野他(2021)で示されている。このことから、音声刺激を用いた場合と用いない場合の比較調査を行うことも有意義であると考えられる。また、実際に参加者を集めた調査では、参加者の年齢層が10代から30代と比較的若い点に課題がある。市野他(2021)は、有声阻害音に対するイメージが年々変化してきている可能性を指摘しているが、市野他(2021)では調査参加者が満20歳から満39歳であり時代によって変化しているとするには年齢層がやや狭いように思われる。この点を踏まえると、10代から60代までの幅広い年齢層を対象とした調査を行うことで、より質の高い研究が期待できる。

以上のように、先行研究では調査対象が子音に限定されている点は結果の比較に有用ではあるものの、母音を含めた調査を行うことでより深い理解が得られる可能性がある。また、実験参加者の年齢層にも課題があるため、これらの点について十分に検討する必要があると考えられる。

5. 今後の研究について

阻害音、共鳴音、両唇音(唇音)に関しては多くの研究が行われていることがわかった。しかし、子音はこれら以外にも存在しており、残りの子音についての音象徴研究は私が調べる限りでは数が少ない。先行研究では両唇音には可愛さという音象徴があるとされていたが、両唇音以外に鼻音も可愛さを喚起させる子音であると考えられる。例えば「パロン」と「ナロン」のどちらがより可愛いかと聞かれれば「ナロン」であるように感じる。「パ」は両唇音ではあるが、破裂音でもあるので呼気が口元で一気に排出される。これに対して「ナ」は鼻音で鼻腔に呼気が流れ、力の抜けた音が出る。この調音法の違いにより鼻音の方が両唇音より可愛いと感じられるのではないだろうか。これはまだ仮説の段階であるため、さらなる検証や他の要因との関連性を調べるための研究が今後の課題となる。今後の音象徴研究に本稿が貢献することを期待する。

引用文献

1) Hosokawa, Y., Atsumi, N., Uno, R., & Shinohara, K. (2018). Evil or not? Sound symbolism in Pokémon and Disney character names. Paper. In *1st International*

Conference on Pokémonistics, Keio University, Tokyo, Japan.

2) 市野満梨奈, & 木山幸子. (2021). 日本人名にみられる音象徴: 子音タイプと母音タイプに着目した音声提示による実験. *言語処理学会年次大会発表論文集*, 27, 734-728

3) 神谷祥之介. (2019). 悪役名における音象徴 英語母語話者に悪役らしさを喚起する子音の調査. *英文学研究支部統合号*, 13, 263-277.

4) Kawahara, S., Shinohara, K., & Uchimoto, Y. (2008). A positional effect in sound symbolism: An experimental study. *Proceedings of the Japan Cognitive Linguistics Association*, 8, 417-427.

5) 川原繁人. (2017a). 「あ」は「い」より大きい!?: 音象徴で学ぶ音声学入門. ひつじ書房

6) Kawahara, S., Noto, A., & Kumagai, G. (2018). Sound symbolic patterns in Pokémon names. *Phonetica*, 75(3), 219-244.

7) 川原繁人. (2017b). ドラゴンクエストの呪文における音象徴—音声学の広がりを目指して—. *音声研究*, 21(2), 38-42.

8) 川原繁人, & 桃生朋子. (2017). 音象徴の言語学教育での有効利用に向けて—ウルトラマンの怪獣名と音象徴—. *音声研究*, 21(2), 43-49.

9) 熊谷学而, & 川原繁人. (2020). 音韻素性に基づく音象徴——赤ちゃん用のオムツの名付けにおける唇音——. *言語研究*, 157, 149-161.

10) Sapir, E. (1929). A study in phonetic symbolism. *Journal of experimental psychology*, 12(3), 225.

11) Uno, R., Shinohara, K., Hosokawa, Y., Atsumi, N., Kumagai, G., & Kawahara, S. (2020). What's in a villain's name? Sound symbolic values of voiced obstruents and bilabial consonants. *Review of Cognitive Linguistics*, 18(2), 428-457.

(受付日 2024年11月7日)

(受理日 2025年1月23日)

研究推進委員会

委員長 松 井 栄 樹 (物 質 工 学 科)
委員 金 田 直 人 (機 械 工 学 科)
米 田 知 晃 (電 気 電 子 工 学 科)
堀 井 直 宏 (電 子 情 報 工 学 科)
野 元 昭 宏 (物 質 工 学 科)
大 和 裕 也 (環 境 都 市 工 学 科)
青 木 宏 樹 (一 般 科 目 教 室)

福井工業高等専門学校 教育研究論文集 第 58 卷

令和 7 年 3 月 12 日 発 行

編 集 兼
発 行 者

福井工業高等専門学校

福 井 県 鯖 江 市 下 司 町
T E L (0778)62-1111 (代)
F A X (0778)62-2597